

交付図書の訂正について

令和5年8月10日付けで入札公告を行った「(工事名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。
なお、訂正した交付図書は、競争参加資格申請者へ送付いたします。

令和5年12月12日

契約責任者

東日本高速道路株式会社北海道支社
支社長 堀 圭一

【訂正図書】

- ・⑦ 【金抜設計書】道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事
- ・⑧ 【特記仕様書】道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事
- ・⑩ 【割掛対象表参考内訳書】道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事
- ・⑪ 【数量明細表】道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事
- ・① 【設計図】道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事
- ・⑤ 【設計図】道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事
- ・⑥ 【設計図】道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事
- ・⑦ 【設計図】道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事
- ・⑧ 【設計図】道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事
- ・⑨ 【設計図】道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事
- ・⑩ 【参考図】道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください

正誤表(1)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分						
誤	金抜設計書 単価表	単価表						
		番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
		1	2 - (2)	道路掘削 土砂 A	19,209	m³		
		2	2 - (2)	道路掘削 土砂 (表土) A	679	m³		
		3	2 - (2)	道路掘削 軟岩 A	7,543	m³		
		4	2 - (4)	捨土掘削 土砂 A	41,355	m³		
		5	2 - (4)	捨土掘削 土砂 (表土) A	8,715	m³		
		6	2 - (4)	捨土掘削 軟岩 A	28,122	m³		
		7	2 - (4)	捨土掘削 軟岩 B	1,107	m³		
		8	2 - (5)	盛土工 盛土工 A 1	4,602	m³		
		9	2 - (5)	盛土工 盛土工 A 2	2,663	m³		
		10	2 - (5)	盛土工 盛土工 A 3	4,678	m³		
		11	2 - (5)	盛土工 盛土工 A 4	255	m³		
		12	2 - (5)	盛土工 盛土工 A 5	2,526	m³		
正	金抜設計書 単価表	単価表						
		番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
		1	2 - (2)	道路掘削 土砂 A	19,209	m³		
		2	2 - (2)	道路掘削 土砂 (表土) A	679	m³		
		3	2 - (2)	道路掘削 軟岩 A	7,543	m³		
		4	2 - (4)	捨土掘削 土砂 A	41,662	m³		
		5	2 - (4)	捨土掘削 土砂 (表土) A	8,715	m³		
		6	2 - (4)	捨土掘削 軟岩 A	27,815	m³		
		7	2 - (4)	捨土掘削 軟岩 B	1,107	m³		
		8	2 - (5)	盛土工 盛土工 A 1	4,602	m³		
		9	2 - (5)	盛土工 盛土工 A 2	2,663	m³		
		10	2 - (5)	盛土工 盛土工 A 3	4,680	m³		
		11	2 - (5)	盛土工 盛土工 A 4	283	m³		
		12	2 - (5)	盛土工 盛土工 A 5	2,526	m³		

正誤表(2)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分						
誤	単価表							
	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単価	金額	摘要
	13	2 - (6)	構造物掘削 普通部	3,600	m ³			
	14	2 - (8)	基礎材 B 1	5	m ³			
	15	2 - (8)	基礎材 B 2	95	m ³			
	16	特 - (1)	地盤改良工 中層混合処理工A	564	m ³			
	17	特 - (1)	地盤改良工 固化材A	39	t			
	18	4 - (3)	種散布工	11,240	m ²			
	19	4 - (4)	種吹付工 種吹付 B (人工基材)	8,435	m ²			
	20	4 - (5)	植生基材吹付工 人工基材 (t = 3 cm) 金網入り	6,870	m ²			
	21	特 - (2)	のり面保護網工 のり面保護網 A	8,435	m ²			
	22	4 - (14)	コンクリートブロック積工 コンクリートブロック積み (純) 檻3.5cm A	105	m ²			
	23	4 - (16)	裏込め砕石	42	m ³			
	24	4 - (17)	基礎工 コンクリート基礎工 Type A (F)	25	m			
正	単価表							
	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単価	金額	摘要
	13	2 - (6)	構造物掘削 普通部	3,580	m ³			
	14	2 - (8)	基礎材 B 1	5	m ³			
	15	2 - (8)	基礎材 B 2	95	m ³			
	16	特 - (1)	地盤改良工 中層混合処理工A	564	m ³			
	17	特 - (1)	地盤改良工 固化材A	39	t			
	18	4 - (3)	種散布工	11,240	m ²			
	19	4 - (4)	種吹付工 種吹付 B (人工基材)	8,435	m ²			
	20	4 - (5)	植生基材吹付工 人工基材 (t = 3 cm) 金網入り	6,870	m ²			
	21	特 - (2)	のり面保護網工 のり面保護網 A	8,435	m ²			
	22	4 - (14)	コンクリートブロック積工 コンクリートブロック積み (純) 檻3.5cm A	105	m ²			
	23	4 - (16)	裏込め砕石	42	m ³			
	24	4 - (17)	基礎工 コンクリート基礎工 Type A (F)	25	m			

正誤表(3)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分							
		單価表							
		単価表							
		単価表							
		単価表							
誤		番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
		37	5 - (1)	用・排水溝 E v - B (A)	165	m			
		38	5 - (1)	用・排水溝 E v - C (A)	257	m			
		39	5 - (2)	用・排水管 P (H) • 2 • φ 1. 0 0 (S d - B)	12	m			
		40	5 - (2)	用・排水管 P (P o - B) • φ 0. 4 0 (S d - B)	416	m			
		41	5 - (3)	集水ます T y p e A	33	箇所			
		42	5 - (3)	集水ます T y p e B	8	箇所			
		43	5 - (3)	集水ます T y p e D	2	箇所			
		44	5 - (3)	集水ます T y p e E	6	箇所			
		45	5 - (3)	集水ます T y p e F	4	箇所			
		46	5 - (3)	集水ます T y p e L	1	箇所			
		47	5 - (3)	集水ます T y p e M	13	箇所			
		48	5 - (3)	集水ます T y p e N	1	箇所			
正		番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
		37	5 - (1)	用・排水溝 E v - B (A)	165	m			
		38	5 - (1)	用・排水溝 E v - C (A)	257	m			
		39	5 - (2)	用・排水管 P (H) • 2 • φ 1. 0 0 (S d - B)	12	m			
		40	5 - (2)	用・排水管 P (P o - B) • φ 0. 4 0 (S d - B)	416	m			
		41	5 - (3)	集水ます T y p e A	32	箇所			
		42	5 - (3)	集水ます T y p e B	8	箇所			
		43	5 - (3)	集水ます T y p e D	2	箇所			
		44	5 - (3)	集水ます T y p e E	6	箇所			
		45	5 - (3)	集水ます T y p e F	4	箇所			
		46	5 - (3)	集水ます T y p e L	1	箇所			
		47	5 - (3)	集水ます T y p e M	13	箇所			
		48	5 - (3)	集水ます T y p e N	1	箇所			

正誤表(4)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分						
誤	単価表							
	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘要
	49	5 - (3)	集水ます T y p e O - 1	1	箇所			
	50	5 - (3)	集水ます T y p e O - 2	1	箇所			
	51	特 - (3)	集水ます改良工 A	1	箇所			
	52	特 - (3)	集水ます改良工 B	2	箇所			
	53	5 - (7)	地下排水工 D u - S - ϕ 0. 2 0 • 0. 6 0 • 0. 6 0	137	m			
	54	5 - (7)	地下排水工 D u - S - ϕ 0. 2 0 • 0. 8 0 • 0. 6 0	120	m			
	55	5 - (7)	地下排水工 D u - P ϕ 0. 1 5 • 0. 5 0 • 0. 5 0	86	m			
	56	特 - (4)	流水処理工 A	1	箇所			
	57	特 - (5)	護岸工 連鎖ブロック A	80	m ²			
	58	6 - (1)	縫目工 I型	90	m			
	59	6 - (1)	縫目工 III型	50	m			
	60	6 - (4)	コルゲートパイプ 2 R - ϕ 1. 5 0 • t = 2. 7 (C)	65	m			
金抜設計書								
単価表								
正	単価表							
	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘要
	49	5 - (3)	集水ます T y p e O - 1	2	箇所			
	50	特 - (3)	集水ます改良工 A	1	箇所			
	51	特 - (3)	集水ます改良工 B	2	箇所			
	52	5 - (7)	地下排水工 D u - S - ϕ 0. 2 0 • 0. 6 0 • 0. 6 0	137	m			
	53	5 - (7)	地下排水工 D u - S - ϕ 0. 2 0 • 0. 8 0 • 0. 6 0	120	m			
	54	5 - (7)	地下排水工 D u - P ϕ 0. 1 5 • 0. 5 0 • 0. 5 0	86	m			
	55	特 - (4)	流水処理工 A	1	箇所			
	56	特 - (5)	護岸工 連鎖ブロック A	80	m ²			
	57	6 - (1)	縫目工 I型	90	m			
	58	6 - (1)	縫目工 III型	50	m			
	59	6 - (4)	コルゲートパイプ 2 R - ϕ 1. 5 0 • t = 2. 7 (C)	65	m			
	60	8 - (1)	コンクリート A 1 - 3	482	m ³			

正誤表(5)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分						
誤	単価表							
	番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
	109	特 - (6)	注入式長尺鋼管先受工 打設工 (L = 12.5 m)	135	本			
	110	特 - (6)	注入式長尺鋼管先受工 打設工 (L = 6.5 m)	27	本			
	111	特 - (6)	注入式長尺鋼管先受工 注入工 (L = 12.5 m)	103,923	L			
	112	特 - (6)	注入式長尺鋼管先受工 注入工 (L = 6.5 m)	10,814	L			
	113	12 - (4)	鋼アーチ支保工 C II - b (H)	742	基			
	114	12 - (4)	鋼アーチ支保工 D I - a (H)	85	基			
	115	12 - (4)	鋼アーチ支保工 D III a (H)	135	基			
	116	12 - (4)	鋼アーチ支保工 C II - L (H)	43	基			
	117	12 - (6)	ザリ処理工 A 1	23,558	m ³			
	118	12 - (6)	ザリ処理工 A 2	2,183	m ³			
	119	12 - (6)	ザリ処理工 C 1	40,565	m ³			
	120	12 - (6)	ザリ処理工 C 2	12,098	m ³			
金抜設計書								
単価表								
正	単価表							
	番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
	109	特 - (6)	注入式長尺鋼管先受工 打設工 (L = 6.5 m)	27	本			
	110	特 - (6)	注入式長尺鋼管先受工 注入工 (L = 12.5 m)	103,950	L			
	111	特 - (6)	注入式長尺鋼管先受工 注入工 (L = 6.5 m)	10,827	L			
	112	12 - (4)	鋼アーチ支保工 C II - b (H)	742	基			
	113	12 - (4)	鋼アーチ支保工 D I - a (H)	85	基			
	114	12 - (4)	鋼アーチ支保工 D III a (H)	135	基			
	115	12 - (4)	鋼アーチ支保工 C II - L (H)	43	基			
	116	12 - (6)	ザリ処理工 A 1	23,558	m ³			
	117	12 - (6)	ザリ処理工 A 2	2,183	m ³			
	118	12 - (6)	ザリ処理工 C 1	40,565	m ³			
	119	12 - (6)	ザリ処理工 C 2	12,098	m ³			
	120	12 - (6)	ザリ処理工 C 3	58,655	m ³			

正誤表(6)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分						
誤	単価表							
	番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
	121	12 - (6)	ずり処理工 C 3	58,655	m ²			
	122	12 - (6)	ずり処理工 C 4	36,294	m ²			
	123	12 - (7)	インバート埋戻し工	10,196	m ²			
	124	12 - (8)	計測工 C	1	式			
	125	12 - (9)	覆工防水工 A (B)	41,669	m ²			
	126	12 - (9)	覆工防水工 A (K)	299	m ²			
	127	12 - (9)	覆工防水工 B (B)	3,121	m ²			
	128	12 - (11)	裏面排水工 A	3,903	m			
	129	12 - (12)	路盤排水工 中央排水工 B	1,984	m			
	130	12 - (12)	路盤排水工 横断排水工 B	334	m			
	131	12 - (12)	路盤排水工 横断排水工 C	98	m			
	132	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理工 (運転)	609	H			
金抜設計書								
単価表								
正	単価表							
	番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
	121	12 - (6)	ずり処理工 C 4	36,294	m ²			
	122	12 - (7)	インバート埋戻し工	10,196	m ²			
	123	12 - (8)	計測工 C	1	式			
	124	12 - (9)	覆工防水工 A (B)	41,669	m ²			
	125	12 - (9)	覆工防水工 A (K)	299	m ²			
	126	12 - (9)	覆工防水工 B (B)	3,121	m ²			
	127	12 - (11)	裏面排水工 A	3,903	m			
	128	12 - (12)	路盤排水工 中央排水工 B	1,984	m			
	129	12 - (12)	路盤排水工 横断排水工 B	334	m			
	130	12 - (12)	路盤排水工 横断排水工 C	98	m			
	131	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理工 (運転)	636	日			
	132	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理工 (供用)	909	日			

正誤表(7)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分						
誤	単価表							
	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 價	金 額	摘要
	133	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理工(供用)	870	日			
	134	12 - (15)	汚濁水処理工 泥土処理工	426	m ³			
	135	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理設備設置工	1	式			
	136	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理設備撤去工	1	式			
	137	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 A 2	43,848	kg			
	138	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 B	1,315	kg			
	139	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 C 2	192,931	kg			
	140	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備工(供用)	870	日			
	141	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備設置工	1	式			
	142	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備撤去工	1	式			
	143	12 - (17)	切羽監視員 切羽監視員	1,191	人・日			
	144	特 - (7)	鉄網工 A	225	m ²			
正	金抜設計書 単価表							
	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 價	金 額	摘要
	133	12 - (15)	汚濁水処理工 泥土処理工	445	m ³			
	134	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理設備設置工	1	式			
	135	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理設備撤去工	1	式			
	136	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 A 2	45,792	kg			
	137	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 B	1,374	kg			
	138	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 C 2	201,485	kg			
	139	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備工(供用)	873	日			
	140	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備設置工	1	式			
	141	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備撤去工	1	式			
	142	12 - (17)	切羽監視員 切羽監視員	1,230	人・日			
	143	特 - (7)	鉄網工 A	225	m ²			
	144	特 - (8)	避難連絡坑防護工	2	箇所			

正誤表(8)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																
誤	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">名称</td> <td style="width: 10%;">数量</td> <td style="width: 10%;">設置場所</td> <td style="width: 10%;">設置期間</td> </tr> <tr> <td>泥落し装置 (乾式) (全輪)</td> <td>1基 1基 1基</td> <td>ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 村道ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 一線沢仮置場出入口付近</td> <td>各設置場所における土連解期間中</td> </tr> </table> <p>1.7. 工事用材料に関する事項 1.7-1 盛土材等</p> <p>(1) 盛土工A 1、A 2、A 3、A 5に使用する材料は、共通仕様書2-7-2「材料」及び下表に示す規定に適合する材料とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">項目</th> <th colspan="3" style="width: 90%;">材料の品質</th> </tr> <tr> <th></th> <th>盛土工A 1</th> <th>盛土工A 2</th> <th>盛土工A 3、盛土工A 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大寸法 (mm)</td> <td>100 以下</td> <td>150 以下</td> <td>300 以下</td> </tr> <tr> <td>凍結融解後のC B R</td> <td>10 以上</td> <td>5 以上</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>粒度</td> <td>切込碎石 切込砂利</td> <td>75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>また、上表に加え盛土工A 1、A 2、A 3、A 5に使用する材料は、NEXCO 試験法の「土の凍上試験（試験法112）」と「JGS0172-2009 凍上性判定のための土の凍上試験方法」の両方を実施し、その試験結果が NEXCO 試験法においては凍結様式1で凍上率5%未満かつ、JGS 試験法の結果で凍上速度0.1mm/h未満の非凍上性の材料とする。なお、これらの試験に要する費用は関連する単価項目に含むものとし、別途支払いを行わないものとする。</p> <p>(2) 盛土工A 4に使用する材料は、共通仕様書2-7-2「材料」及び下表に示す規定に適合する材料とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">項目</th> <th colspan="3" style="width: 90%;">材料の品質</th> </tr> <tr> <th></th> <th colspan="3">盛土工A 4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大寸法 (mm)</td> <td colspan="3">300 以下</td> </tr> <tr> <td>凍結融解後のC B R</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>粒度</td> <td>切込碎石 切込砂利</td> <td>75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>また、上表に加え盛土工A 4に使用する材料は、NEXCO 試験法の「土の凍上試験（試験法112）」と「JGS0172-2009 凍上性判定のための土の凍上試験方法」の両方を実施し、その試験結果が NEXCO 試験法においては凍結様式1で凍上率5%未満かつ、JGS 試験法の結果で凍上速度0.1mm/h未満の非凍上性の材料とする。なお、これらの試験に要する費用は関連する単価項目に含むものとし、別途支払いを行わないものとする。</p>	名称	数量	設置場所	設置期間	泥落し装置 (乾式) (全輪)	1基 1基 1基	ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 村道ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 一線沢仮置場出入口付近	各設置場所における土連解期間中	項目	材料の品質				盛土工A 1	盛土工A 2	盛土工A 3、 盛土工A 5	最大寸法 (mm)	100 以下	150 以下	300 以下	凍結融解後のC B R	10 以上	5 以上	—	粒度	切込碎石 切込砂利	75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下		項目	材料の品質				盛土工A 4			最大寸法 (mm)	300 以下			凍結融解後のC B R	—			粒度	切込碎石 切込砂利	75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下	
名称	数量	設置場所	設置期間																																														
泥落し装置 (乾式) (全輪)	1基 1基 1基	ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 村道ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 一線沢仮置場出入口付近	各設置場所における土連解期間中																																														
項目	材料の品質																																																
	盛土工A 1	盛土工A 2	盛土工A 3、 盛土工A 5																																														
最大寸法 (mm)	100 以下	150 以下	300 以下																																														
凍結融解後のC B R	10 以上	5 以上	—																																														
粒度	切込碎石 切込砂利	75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下																																															
項目	材料の品質																																																
	盛土工A 4																																																
最大寸法 (mm)	300 以下																																																
凍結融解後のC B R	—																																																
粒度	切込碎石 切込砂利	75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下																																															
特記仕様書 1.7-1 盛土材等	16																																																
正	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">名称</td> <td style="width: 10%;">数量</td> <td style="width: 10%;">設置場所</td> <td style="width: 10%;">設置期間</td> </tr> <tr> <td>泥落し装置 (乾式) (全輪)</td> <td>1基 1基 1基</td> <td>ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 村道ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 一線沢仮置場出入口付近</td> <td>各設置場所における土連解期間中</td> </tr> </table> <p>1.7. 工事用材料に関する事項 1.7-1 盛土材等</p> <p>(1) 盛土工A 1、A 2、A 3、A 4に使用する材料は、共通仕様書2-7-2「材料」及び下表に示す規定に適合する材料とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">項目</th> <th colspan="3" style="width: 90%;">材料の品質</th> </tr> <tr> <th></th> <th>盛土工A 1</th> <th>盛土工A 2</th> <th>盛土工A 3、盛土工A 4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大寸法 (mm)</td> <td>100 以下</td> <td>150 以下</td> <td>300 以下</td> </tr> <tr> <td>凍結融解後のC B R</td> <td>10 以上</td> <td>5 以上</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>粒度</td> <td>切込碎石 切込砂利</td> <td>75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>また、上表に加え盛土工A 1、A 2、A 3、A 4に使用する材料は、NEXCO 試験法の「土の凍上試験（試験法112）」と「JGS0172-2009 凍上性判定のための土の凍上試験方法」の両方を実施し、その試験結果が NEXCO 試験法においては凍結様式1で凍上率5%未満かつ、JGS 試験法の結果で凍上速度0.1mm/h未満の非凍上性の材料とする。なお、これらの試験に要する費用は関連する単価項目に含むものとし、別途支払いを行わないものとする。</p> <p>(2) 盛土工A 5に使用する材料は、共通仕様書2-7-2「材料」及び下表に示す規定に適合する材料とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">項目</th> <th colspan="3" style="width: 90%;">材料の品質</th> </tr> <tr> <th></th> <th colspan="3">盛土工A 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大寸法 (mm)</td> <td colspan="3">300 以下</td> </tr> <tr> <td>凍結融解後のC B R</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>粒度</td> <td>切込碎石 切込砂利</td> <td>75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	数量	設置場所	設置期間	泥落し装置 (乾式) (全輪)	1基 1基 1基	ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 村道ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 一線沢仮置場出入口付近	各設置場所における土連解期間中	項目	材料の品質				盛土工A 1	盛土工A 2	盛土工A 3、 盛土工A 4	最大寸法 (mm)	100 以下	150 以下	300 以下	凍結融解後のC B R	10 以上	5 以上	—	粒度	切込碎石 切込砂利	75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下		項目	材料の品質				盛土工A 5			最大寸法 (mm)	300 以下			凍結融解後のC B R	—			粒度	切込碎石 切込砂利	75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下	
名称	数量	設置場所	設置期間																																														
泥落し装置 (乾式) (全輪)	1基 1基 1基	ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 村道ホロカトマムトンネル工事用道路出入口付近 一線沢仮置場出入口付近	各設置場所における土連解期間中																																														
項目	材料の品質																																																
	盛土工A 1	盛土工A 2	盛土工A 3、 盛土工A 4																																														
最大寸法 (mm)	100 以下	150 以下	300 以下																																														
凍結融解後のC B R	10 以上	5 以上	—																																														
粒度	切込碎石 切込砂利	75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下																																															
項目	材料の品質																																																
	盛土工A 5																																																
最大寸法 (mm)	300 以下																																																
凍結融解後のC B R	—																																																
粒度	切込碎石 切込砂利	75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の15%以下 75μmふるい通過重量が4.75mm通過重量の9%以下																																															

正誤表(9)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																												
誤	<p>18. 支給材及び貸与品に関する事項</p> <p>18-1 貸与品</p> <p>契約書第15条第1項に基づく貸与品は、下表のとおりとし、設計図書に定められた使用目的以外に機械を使用してはならない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>品質（規格）</th> <th>数量</th> <th>引渡し場所及び引渡し時期</th> <th>貸与期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械車</td> <td>2t</td> <td>1台</td> <td>横浜管理事務所</td> <td>必要の都度</td> </tr> <tr> <td>交通規制標識類</td> <td>高速道路の交通規制に必要な数量</td> <td>1式</td> <td></td> <td>工事期間中</td> </tr> </tbody> </table> <p>18-2 貸与品に関する費用</p> <p>貸与品の使用は無償とする。なお、機械の運転に要する燃料、油脂、現場修理及び管理に要する費用は、関連する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払は行わないものとする。</p> <p>また、受注者の責によらない事由により、規制機材等の貸与が受けられない場合は、監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <p>19. 残存物件の処理に関する事項</p> <p>19-1 発生する残存物件と引渡し方法</p> <p>本工事で発生する残存物件及び引渡し方法等は下表のとおりとする。なお、残存物件を引渡す場合は、残存物件調書（様式-6）を提出するとともに、その数量の確認を受けるものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>規格等</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>処理方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふとんかご</td> <td>1.2m・0.5m・2.0m・13cm</td> <td>枚</td> <td>5</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td>用・排水構造物</td> <td>PuL・0.30・0.30</td> <td>m</td> <td>241</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>PuL・0.60・0.60</td> <td>m</td> <td>97</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>PuL(A)・0.80・0.80</td> <td>m</td> <td>48</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td>立入防止柵</td> <td>S4 (I) (C)</td> <td>m</td> <td>413</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td>立入防止柵の川入り口</td> <td>S4 (I) (C)</td> <td>箇所</td> <td>3</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td>立入禁止板</td> <td>アルミ板 600×450×0.5</td> <td>枚</td> <td>3</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td>門扉</td> <td>門柱 □150×150×4.5 扉錠 □75×75×3.2</td> <td>箇所</td> <td>1</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">18</p> <p>19-2 残存物件の売却処分について</p> <p>監督員の指示により、本特記仕様書19-1で示した残存物件について受注者による売却処分を追加する場合がある。この場合は、受注者はその指示に従うものとし、残存物件の売却時にについては監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <p>20. 保全に関する事項</p> <p>20-1 工事用車両の運行速度</p> <p>一般道の人混雑区間等や高速道路上における運行速度は、法定速度若しくは規制速度を遵守するとともに、過積載の防止等法令を遵守するものとする。</p> <p>20-2 標識等の設置</p> <p>共通仕様書1-2-5-1「安全対策」に規定する安全対策を実施するにあたっては、必要とする箇所及び期間において、工事標示板、標識等の交通安全設置を設置するものとする。</p> <p>また、現道を掘削する場合や迂回路を設ける場合は、堅固なバリケード、保安灯等により交通規制及び一般通行者の危険を未然に防止する措置を講ずるものとする。</p> <p>また、高速道路本線上における交通規制内に路上作業係員に対し、危険車両等の進入による事故を防止するため、交通規制バー部に設置する矢印板においては高輝度反射式、危険車両が接近した際の規制内作業員への警告として用いる警報機付安全旗、大音量電子ホイッスル、交通規制内の工事箇所手前に入車両強制停止装置等の交通安全対策設置を設置等の措置を講じるものとする。</p> <p>なお、これらに要する費用のうち、一般道規制における工事標示板、標識等、堅固なバリケード、保安灯等に要する費用については、諸経費に含まれるものとする。</p> <p>危険車両対策として実施する高輝度反射式の矢印板、進入車両強制停止装置の費用は割離する単価に含むものとし、危険機材付安全旗、大音量電子ホイッスル等の費用については諸経費に含むものとする。</p> <p>また、安全対策について監督員が追加を指示した場合は、その指示に従わなければならない。なお、この場合の費用については、監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <p style="text-align: center;">19</p>	品名	品質（規格）	数量	引渡し場所及び引渡し時期	貸与期間	機械車	2t	1台	横浜管理事務所	必要の都度	交通規制標識類	高速道路の交通規制に必要な数量	1式		工事期間中	品名	規格等	単位	数量	処理方法	ふとんかご	1.2m・0.5m・2.0m・13cm	枚	5	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所	用・排水構造物	PuL・0.30・0.30	m	241	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所		PuL・0.60・0.60	m	97	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所		PuL(A)・0.80・0.80	m	48	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所	立入防止柵	S4 (I) (C)	m	413	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所	立入防止柵の川入り口	S4 (I) (C)	箇所	3	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所	立入禁止板	アルミ板 600×450×0.5	枚	3	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所	門扉	門柱 □150×150×4.5 扉錠 □75×75×3.2	箇所	1	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所
品名	品質（規格）	数量	引渡し場所及び引渡し時期	貸与期間																																																									
機械車	2t	1台	横浜管理事務所	必要の都度																																																									
交通規制標識類	高速道路の交通規制に必要な数量	1式		工事期間中																																																									
品名	規格等	単位	数量	処理方法																																																									
ふとんかご	1.2m・0.5m・2.0m・13cm	枚	5	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
用・排水構造物	PuL・0.30・0.30	m	241	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
	PuL・0.60・0.60	m	97	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
	PuL(A)・0.80・0.80	m	48	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
立入防止柵	S4 (I) (C)	m	413	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
立入防止柵の川入り口	S4 (I) (C)	箇所	3	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
立入禁止板	アルミ板 600×450×0.5	枚	3	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
門扉	門柱 □150×150×4.5 扉錠 □75×75×3.2	箇所	1	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
正	<p>18. 支給材及び貸与品に関する事項</p> <p>18-1 貸与品</p> <p>契約書第15条第1項に基づく貸与品は、下表のとおりとし、設計図書に定められた使用目的以外に機械を使用してはならない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>品質（規格）</th> <th>数量</th> <th>引渡し場所及び引渡し時期</th> <th>貸与期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械車</td> <td>2t</td> <td>1台</td> <td>横浜管理事務所</td> <td>必要の都度</td> </tr> <tr> <td>交通規制標識類</td> <td>高速道路の交通規制に必要な数量</td> <td>1式</td> <td></td> <td>工事期間中</td> </tr> </tbody> </table> <p>18-2 貸与品に関する費用</p> <p>貸与品の使用は無償とする。なお、機械の運転に要する燃料、油脂、現場修理及び管理に要する費用は、関連する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払は行わないものとする。</p> <p>また、受注者の責によらない事由により、規制機材等の貸与が受けられない場合は、監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <p>19. 残存物件の処理に関する事項</p> <p>19-1 発生する残存物件と引渡し方法</p> <p>本工事で発生する残存物件及び引渡し方法等は下表のとおりとする。なお、残存物件を引渡す場合は、残存物件調書（様式-6）を提出するとともに、その数量の確認を受けるものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>規格等</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>処理方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふとんかご</td> <td>1.2m・0.5m・2.0m・13cm</td> <td>枚</td> <td>5</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td>用・排水構造物</td> <td>PuL・0.30・0.30</td> <td>m</td> <td>241</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>PuL・0.60・0.60</td> <td>m</td> <td>97</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>PuL(A)・0.80・0.80</td> <td>m</td> <td>48</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td>立入防止柵</td> <td>S4 (I) (C)</td> <td>m</td> <td>413</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td>立入防止柵の川入り口</td> <td>S4 (I) (C)</td> <td>箇所</td> <td>3</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td>立入禁止板</td> <td>アルミ板 600×450×0.5</td> <td>枚</td> <td>3</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> <tr> <td>門扉</td> <td>門柱 □150×150×4.5 扉錠 □75×75×3.2</td> <td>箇所</td> <td>1</td> <td>発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">18</p> <p>19-2 残存物件の売却処分について</p> <p>監督員の指示により、本特記仕様書19-1で示した残存物件について受注者による売却処分を追加する場合がある。この場合は、受注者はその指示に従うものとし、残存物件の売却時にについては監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <p>20. 保全に関する事項</p> <p>20-1 工事用車両の運行速度</p> <p>一般道の人混雑区間等や高速道路上における運行速度は、法定速度若しくは規制速度を遵守するとともに、過積載の防止等法令を遵守するものとする。</p> <p>20-2 標識等の設置</p> <p>共通仕様書1-2-5-1「安全対策」に規定する安全対策を実施するにあたっては、必要とする箇所及び期間において、工事標示板、標識等の交通安全設置を設置するものとする。</p> <p>また、現道を掘削する場合や迂回路を設ける場合は、堅固なバリケード、保安灯等により交通規制及び一般通行者の危険を未然に防止する措置を講ずるものとする。</p> <p>また、高速道路本線上における交通規制内に路上作業係員に対し、危険車両等の進入による事故を防止するため、交通規制バー部に設置する矢印板においては高輝度反射式、危険車両が接近した際の規制内作業員への警告として用いる警報機付安全旗、大音量電子ホイッスル、交通規制内の工事箇所手前に入車両強制停止装置等の交通安全対策設置を設置等の措置を講じるものとする。</p> <p>なお、これらに要する費用のうち、一般道規制における工事標示板、標識等、堅固なバリケード、保安灯等に要する費用については、諸経費に含まれるものとする。</p> <p>危険車両対策として実施する高輝度反射式の矢印板、進入車両強制停止装置の費用は割離する単価に含むものとし、危険機材付安全旗、大音量電子ホイッスル等の費用については諸経費に含むものとする。</p> <p>また、安全対策について監督員が追加を指示した場合は、その指示に従わなければならない。なお、この場合の費用については、監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <p style="text-align: center;">19</p>	品名	品質（規格）	数量	引渡し場所及び引渡し時期	貸与期間	機械車	2t	1台	横浜管理事務所	必要の都度	交通規制標識類	高速道路の交通規制に必要な数量	1式		工事期間中	品名	規格等	単位	数量	処理方法	ふとんかご	1.2m・0.5m・2.0m・13cm	枚	5	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所	用・排水構造物	PuL・0.30・0.30	m	241	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所		PuL・0.60・0.60	m	97	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所		PuL(A)・0.80・0.80	m	48	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所	立入防止柵	S4 (I) (C)	m	413	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所	立入防止柵の川入り口	S4 (I) (C)	箇所	3	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所	立入禁止板	アルミ板 600×450×0.5	枚	3	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所	門扉	門柱 □150×150×4.5 扉錠 □75×75×3.2	箇所	1	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所
品名	品質（規格）	数量	引渡し場所及び引渡し時期	貸与期間																																																									
機械車	2t	1台	横浜管理事務所	必要の都度																																																									
交通規制標識類	高速道路の交通規制に必要な数量	1式		工事期間中																																																									
品名	規格等	単位	数量	処理方法																																																									
ふとんかご	1.2m・0.5m・2.0m・13cm	枚	5	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
用・排水構造物	PuL・0.30・0.30	m	241	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
	PuL・0.60・0.60	m	97	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
	PuL(A)・0.80・0.80	m	48	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
立入防止柵	S4 (I) (C)	m	413	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
立入防止柵の川入り口	S4 (I) (C)	箇所	3	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
立入禁止板	アルミ板 600×450×0.5	枚	3	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									
門扉	門柱 □150×150×4.5 扉錠 □75×75×3.2	箇所	1	発注者に引渡し 引渡し箇所は工事施工箇所																																																									

正誤表(10)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																														
誤	<p>の単価に含むものとし、別途支払は行わないものとする。</p> <p>(2) 上記の対策を講じたにもかかわらず、工事中に著しい騒音等の発生により防音設備の変更及び追加等の特別な対策が必要であると監督員が認めた場合は、これに要する費用について監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <p>2 1-9 環境保全に関する費用 環境保全に関する事項のうち、本特記仕様書に定める観測、対策工等（2 1-5 に定める六箇クロム溶出試験）に要する費用以外は、関連する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払は行わないものとする。</p> <p>2 2. 再生資源及び建設副産物に関する事項</p> <p>2 2-1 再生資源利用計画書等の様式について 共通仕様書1-2 8-2 「再生資源、建設副産物及び特定建設資材」（1）及び（2）に示す再生資源利用計画書等の様式は共通仕様書の規定にかかわらず建設副産物情報交換システム（以下「COBRIS」という。）によるものとし、COBRIS登録に要する費用は受注者の負担とする。 ただし、やむを得ない事由により COBRIS の使用ができないと監督員が認めた場合は、国土交通省のリサイクルホームページの建設リサイクル報告様式によることができるものとする。</p> <p>2 2-2 再生資材の使用 (1) 再生資材は、下表に示す単価表の項目の単価を構成する材料に使用するものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: left;">再生資材の種類</th> <th style="text-align: left;">数量</th> <th style="text-align: left;">単位</th> <th style="text-align: left;">適用指針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4-(16) 裏込め砕石</td> <td>再生クラッシャーラン</td> <td>約 40</td> <td>m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4-(17) 基礎工</td> <td>再生クラッシャーラン</td> <td>約 2</td> <td>m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1 8-(3) 簡易舗装工 切込砕石路盤工 (t = 20 cm) R</td> <td>再生クラッシャーラン</td> <td>約 940</td> <td>m³</td> <td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 受注者は前項(1)に示す再生資材の施工にあたっては、その都度、再資源化施設に品質及び供給可能な照会（様式-7）を行うものとする。なお、照会にあたっては、次の手順で再資源化施設を選定するものとする。 ① 再生資材等及び再生加熱アスファルト混合物にあっては、当該工事現場から概ね 40 km の範囲内（再生加熱アスファルト混合物は、更に運搬時間が 1、5 時間の範囲内）の再資源化施設とする。 ② 上記範囲内に複数の再資源化施設等がある場合は、運搬距離の近い順に品質証明ができる</p>	単価表の項目	再生資材の種類	数量	単位	適用指針等	4-(16) 裏込め砕石	再生クラッシャーラン	約 40	m ³		4-(17) 基礎工	再生クラッシャーラン	約 2	m ³		1 8-(3) 簡易舗装工 切込砕石路盤工 (t = 20 cm) R	再生クラッシャーラン	約 940	m ³	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)										
単価表の項目	再生資材の種類	数量	単位	適用指針等																											
4-(16) 裏込め砕石	再生クラッシャーラン	約 40	m ³																												
4-(17) 基礎工	再生クラッシャーラン	約 2	m ³																												
1 8-(3) 簡易舗装工 切込砕石路盤工 (t = 20 cm) R	再生クラッシャーラン	約 940	m ³	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																											
特記仕様書 2 2-2 再生資材の 使用	<p>する。</p> <p>(4) トンネル掘削等により生ずる汚泥水は、関係法令に従って処理を行った後、放流するものとする。なお、受注者は汚泥水の処理方法について記載した計画書を監督員に提出するものとする。</p> <p>2 1-8 騒音及び振動の防止 (1) 受注者は、本坑掘削に伴う騒音対策として、ホロカトマムトンネル起点側坑口部付近に防音設備（防音扉）を設置するものとし、防音設備の計画書及び施工方法について記載した施工計画書を監督員に提出しなければならない。この防音設備の設置に要する費用は、関連する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払は行わないものとする。</p> <p>(2) 上記の対策を講じたにもかかわらず、工事中に著しい騒音等の発生により防音設備の変更及び追加等の特別な対策が必要であると監督員が認めた場合は、これに要する費用について監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <p>2 1-9 環境保全に関する費用 環境保全に関する事項のうち、本特記仕様書に定める観測、対策工等（2 1-5 に定める六箇クロム溶出試験）に要する費用以外は、関連する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払は行わないものとする。</p> <p>2 2. 再生資源及び建設副産物に関する事項</p> <p>2 2-1 再生資源利用計画書等の様式について 共通仕様書1-2 8-2 「再生資源、建設副産物及び特定建設資材」（1）及び（2）に示す再生資源利用計画書等の様式は共通仕様書の規定にかかわらず建設副産物情報交換システム（以下「COBRIS」という。）によるものとし、COBRIS登録に要する費用は受注者の負担とする。 ただし、やむを得ない事由により COBRIS の使用ができないと監督員が認めた場合は、国土交通省のリサイクルホームページの建設リサイクル報告様式によることができるものとする。</p> <p>2 2-2 再生資材の使用 (1) 再生資材は、下表に示す単価表の項目の単価を構成する材料に使用するものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: left;">再生資材の種類</th> <th style="text-align: left;">数量</th> <th style="text-align: left;">単位</th> <th style="text-align: left;">適用指針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2-(8) 基礎材</td> <td>再生クラッシャーラン</td> <td>約 5</td> <td>m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4-(16) 裏込め砕石</td> <td>再生クラッシャーラン</td> <td>約 40</td> <td>m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4-(17) 基礎工</td> <td>再生クラッシャーラン</td> <td>約 2</td> <td>m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5-(3) 集水ます</td> <td>再生クラッシャーラン</td> <td>約 3</td> <td>m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1 8-(3) 簡易舗装工 切込砕石路盤工</td> <td>再生クラッシャーラン</td> <td>約 940</td> <td>m³</td> <td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	再生資材の種類	数量	単位	適用指針等	2-(8) 基礎材	再生クラッシャーラン	約 5	m ³		4-(16) 裏込め砕石	再生クラッシャーラン	約 40	m ³		4-(17) 基礎工	再生クラッシャーラン	約 2	m ³		5-(3) 集水ます	再生クラッシャーラン	約 3	m ³		1 8-(3) 簡易舗装工 切込砕石路盤工	再生クラッシャーラン	約 940	m ³	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)
単価表の項目	再生資材の種類	数量	単位	適用指針等																											
2-(8) 基礎材	再生クラッシャーラン	約 5	m ³																												
4-(16) 裏込め砕石	再生クラッシャーラン	約 40	m ³																												
4-(17) 基礎工	再生クラッシャーラン	約 2	m ³																												
5-(3) 集水ます	再生クラッシャーラン	約 3	m ³																												
1 8-(3) 簡易舗装工 切込砕石路盤工	再生クラッシャーラン	約 940	m ³	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																											

正誤表(11)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																												
	<p>る 3 施設程度とする。</p> <p>(3) 受注者は前項(1)に示す再生クラッシャーランについて、使用用途に応じた品質が満足されない場合は監督員へ報告しなければならない。この場合において監督員が必要があると認めて材料の変更等を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、これらに要する費用については、監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <p>2.2-3 建設副産物の活用等</p> <p>(1) 共通仕様書1-2-8の規定に基づき指定する建設副産物の取扱いは、下表のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設副産物</th><th>発生場所</th><th>数量</th><th>活用方法等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート塊</td><td>コンクリート取扱い 鏡吹付コンクリート</td><td>約 5,100 t</td><td>再資源化施設へ搬出 (有償)</td></tr> <tr> <td>アスファルト・ コンクリート塊</td><td>STA. 879+20 付近 工事用道路(道道取付部) 舗装版取扱い</td><td>約 30 t</td><td>再資源化施設へ搬出 (有償)</td></tr> <tr> <td>廃プラスチック</td><td>STA. 901+40 付近 用排水構造物撤去</td><td>約 0.1 t</td><td>再資源化施設へ搬出 (有償)</td></tr> <tr> <td>建設発生木材</td><td>伐採箇所</td><td>—</td><td>再資源化施設へ搬出 (有償)</td></tr> <tr> <td>建設汚泥</td><td>濁水処理施設</td><td>—</td><td>本線盛土場</td></tr> <tr> <td>発生土砂</td><td>—</td><td>—</td><td>本特記仕様書6-1 自 工区外盛土場による</td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 再資源化(最終処分)をする施設の名称及び所在地</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設副産物</th><th>施設の名称</th><th>所在地</th><th>受入条件</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート塊</td><td>南砂利工業株式会社</td><td>富良野市字山部東 23 線 2566 番 7</td><td>日曜日不可(土曜日、祝日可) 8:00~18:00 30 cm以下で受入可</td></tr> <tr> <td>アスファルト・ コンクリート塊</td><td>北清ふらの(株)</td><td>富良野市字山部西 12 線 2618 番 2</td><td>日曜日、第 2, 4 土曜日不可 8:00~17:00(昼休み 12:00~13:00 は受入不可)</td></tr> <tr> <td>廃プラスチック</td><td>北清ふらの(株)</td><td>富良野市字山部西 12 線 2618 番 2</td><td>日曜日、第 2, 4 土曜日不可 8:00~17:00(昼休み 12:00~13:00 は受入不可)</td></tr> </tbody> </table> <p>記載している事項については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。 なお、受注者が提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や敷地の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。</p> <p>(3) 建設発生木材、建設汚泥は数枚が未確定なため、その処理と費用については監督員と受注者で別途協議し定めるものとする。</p> <p>(4) トンネル掘削等により生ずる濁水を処理した後の汚泥については、関連法令等に従い適切に</p>	建設副産物	発生場所	数量	活用方法等	コンクリート塊	コンクリート取扱い 鏡吹付コンクリート	約 5,100 t	再資源化施設へ搬出 (有償)	アスファルト・ コンクリート塊	STA. 879+20 付近 工事用道路(道道取付部) 舗装版取扱い	約 30 t	再資源化施設へ搬出 (有償)	廃プラスチック	STA. 901+40 付近 用排水構造物撤去	約 0.1 t	再資源化施設へ搬出 (有償)	建設発生木材	伐採箇所	—	再資源化施設へ搬出 (有償)	建設汚泥	濁水処理施設	—	本線盛土場	発生土砂	—	—	本特記仕様書6-1 自 工区外盛土場による	建設副産物	施設の名称	所在地	受入条件	コンクリート塊	南砂利工業株式会社	富良野市字山部東 23 線 2566 番 7	日曜日不可(土曜日、祝日可) 8:00~18:00 30 cm以下で受入可	アスファルト・ コンクリート塊	北清ふらの(株)	富良野市字山部西 12 線 2618 番 2	日曜日、第 2, 4 土曜日不可 8:00~17:00(昼休み 12:00~13:00 は受入不可)	廃プラスチック	北清ふらの(株)	富良野市字山部西 12 線 2618 番 2	日曜日、第 2, 4 土曜日不可 8:00~17:00(昼休み 12:00~13:00 は受入不可)
建設副産物	発生場所	数量	活用方法等																																										
コンクリート塊	コンクリート取扱い 鏡吹付コンクリート	約 5,100 t	再資源化施設へ搬出 (有償)																																										
アスファルト・ コンクリート塊	STA. 879+20 付近 工事用道路(道道取付部) 舗装版取扱い	約 30 t	再資源化施設へ搬出 (有償)																																										
廃プラスチック	STA. 901+40 付近 用排水構造物撤去	約 0.1 t	再資源化施設へ搬出 (有償)																																										
建設発生木材	伐採箇所	—	再資源化施設へ搬出 (有償)																																										
建設汚泥	濁水処理施設	—	本線盛土場																																										
発生土砂	—	—	本特記仕様書6-1 自 工区外盛土場による																																										
建設副産物	施設の名称	所在地	受入条件																																										
コンクリート塊	南砂利工業株式会社	富良野市字山部東 23 線 2566 番 7	日曜日不可(土曜日、祝日可) 8:00~18:00 30 cm以下で受入可																																										
アスファルト・ コンクリート塊	北清ふらの(株)	富良野市字山部西 12 線 2618 番 2	日曜日、第 2, 4 土曜日不可 8:00~17:00(昼休み 12:00~13:00 は受入不可)																																										
廃プラスチック	北清ふらの(株)	富良野市字山部西 12 線 2618 番 2	日曜日、第 2, 4 土曜日不可 8:00~17:00(昼休み 12:00~13:00 は受入不可)																																										
特記仕様書 2.2-3 建設副産物の 活用等	<p>26</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>(t = 20 cm) R</td> <td></td> <td></td> <td>路協会)</td> </tr> </table> <p>(2) 受注者は前項(1)に示す再生資材の施工にあたっては、その都度、再資源化施設に品質及び供給可能量の照会(様式-7)を行うものとする。なお、照会にあたっては、次の手順で再資源化施設等を選定するものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 再生骨材等及び再生加熱アスファルト混合物にあっては、当該工事現場から概ね 40 km の範囲内(再生加熱アスファルト混合物は、更に運搬時間が 1.5 時間の範囲内)の再資源化施設とする。 ② 上記範囲内に複数の再資源化施設等がある場合は、運搬距離の近い順に品質証明ができる 3 施設程度とする。 <p>(3) 受注者は前項(1)に示す再生クラッシャーランについて、使用用途に応じた品質が満足されない場合は監督員へ報告しなければならない。この場合において監督員が必要があると認めて材料の変更等を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、これらに要する費用については、監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <p>2.2-3 建設副産物の活用等</p> <p>(1) 共通仕様書1-2-8の規定に基づき指定する建設副産物の取扱いは、下表のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設副産物</th><th>発生場所</th><th>数量</th><th>活用方法等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート塊</td><td>コンクリート取扱い 鏡吹付コンクリート</td><td>約 5,100 t</td><td>再資源化施設へ搬出 (有償)</td></tr> <tr> <td>アスファルト・ コンクリート塊</td><td>STA. 879+20 付近 工事用道路(道道取付部) 舗装版取扱い</td><td>約 30 t</td><td>再資源化施設へ搬出 (有償)</td></tr> <tr> <td>廃プラスチック</td><td>STA. 901+40 付近 用排水構造物撤去 村道ホロカ幾寅線工事用 道路 大型土のう袋</td><td>約 0.3 t</td><td>再資源化施設へ搬出 (有償)</td></tr> <tr> <td>建設発生木材</td><td>伐採箇所</td><td>—</td><td>再資源化施設へ搬出 (有償)</td></tr> <tr> <td>建設汚泥</td><td>濁水処理施設</td><td>—</td><td>本線盛土場</td></tr> <tr> <td>発生土砂</td><td>—</td><td>—</td><td>本特記仕様書6-1 自 工区外盛土場による</td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 再資源化(最終処分)をする施設の名称及び所在地</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設副産物</th><th>施設の名称</th><th>所在地</th><th>受入条件</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート塊</td><td>南砂利工業株式会社</td><td>富良野市字山部東 23 線 2566 番 7</td><td>日曜日不可(土曜日、祝日可) 8:00~18:00 30 cm以下で受入可</td></tr> </tbody> </table>	(t = 20 cm) R			路協会)	建設副産物	発生場所	数量	活用方法等	コンクリート塊	コンクリート取扱い 鏡吹付コンクリート	約 5,100 t	再資源化施設へ搬出 (有償)	アスファルト・ コンクリート塊	STA. 879+20 付近 工事用道路(道道取付部) 舗装版取扱い	約 30 t	再資源化施設へ搬出 (有償)	廃プラスチック	STA. 901+40 付近 用排水構造物撤去 村道ホロカ幾寅線工事用 道路 大型土のう袋	約 0.3 t	再資源化施設へ搬出 (有償)	建設発生木材	伐採箇所	—	再資源化施設へ搬出 (有償)	建設汚泥	濁水処理施設	—	本線盛土場	発生土砂	—	—	本特記仕様書6-1 自 工区外盛土場による	建設副産物	施設の名称	所在地	受入条件	コンクリート塊	南砂利工業株式会社	富良野市字山部東 23 線 2566 番 7	日曜日不可(土曜日、祝日可) 8:00~18:00 30 cm以下で受入可				
(t = 20 cm) R			路協会)																																										
建設副産物	発生場所	数量	活用方法等																																										
コンクリート塊	コンクリート取扱い 鏡吹付コンクリート	約 5,100 t	再資源化施設へ搬出 (有償)																																										
アスファルト・ コンクリート塊	STA. 879+20 付近 工事用道路(道道取付部) 舗装版取扱い	約 30 t	再資源化施設へ搬出 (有償)																																										
廃プラスチック	STA. 901+40 付近 用排水構造物撤去 村道ホロカ幾寅線工事用 道路 大型土のう袋	約 0.3 t	再資源化施設へ搬出 (有償)																																										
建設発生木材	伐採箇所	—	再資源化施設へ搬出 (有償)																																										
建設汚泥	濁水処理施設	—	本線盛土場																																										
発生土砂	—	—	本特記仕様書6-1 自 工区外盛土場による																																										
建設副産物	施設の名称	所在地	受入条件																																										
コンクリート塊	南砂利工業株式会社	富良野市字山部東 23 線 2566 番 7	日曜日不可(土曜日、祝日可) 8:00~18:00 30 cm以下で受入可																																										
	<p>26</p>																																												

正誤表(12)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																
誤	<p>2.9. 工事細部に関する事項 2.9-1 施工計画書 共通仕様書1-20-1「施工計画書の提出」に次を追加する。 【光通信ケーブル等損傷事故防止の対策】</p> <p>2.9-2 土工 2.9-2-1 道路掘削、捨土掘削 (1) 種別 道路掘削及び捨土掘削の単価表の項目の種別及び作業内容は、共通仕様書2-6-1「定義」に示す他、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th><th style="text-align: center;">区分内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">道路掘削 土砂 A</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部及びホロカトマム工事用道路路床部、占冠PA工事用道路への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">道路掘削 土砂（表土）A</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">道路掘削 軟岩 A</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（軟岩）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所路床部及びホロカトマム工事用道路路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">捨土掘削 土砂 A</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">捨土掘削 土砂（表土）A</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">捨土掘削 軟岩 A</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における軟岩の掘削、積込み 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">捨土掘削 軟岩 B</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における軟岩の掘削、積込み 2) 下トマム地区盛土場への運搬 3) 含水量の調節 </td></tr> </tbody> </table> <p>※区分内容に記載する土砂の土質区分は「土砂E」相当、土砂（表土）の土質区分は「土砂E」相当、軟岩の岩質区分は「軟岩A」相当とする。</p> <p>特記仕様書 2.9-2-1 道路掘削、捨 土掘削</p>	単価表の項目	区分内容	道路掘削 土砂 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部及びホロカトマム工事用道路路床部、占冠PA工事用道路への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節	道路掘削 土砂（表土）A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節	道路掘削 軟岩 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（軟岩）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所路床部及びホロカトマム工事用道路路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節	捨土掘削 土砂 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節	捨土掘削 土砂（表土）A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節	捨土掘削 軟岩 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における軟岩の掘削、積込み 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節	捨土掘削 軟岩 B	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における軟岩の掘削、積込み 2) 下トマム地区盛土場への運搬 3) 含水量の調節
単価表の項目	区分内容																
道路掘削 土砂 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部及びホロカトマム工事用道路路床部、占冠PA工事用道路への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節																
道路掘削 土砂（表土）A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節																
道路掘削 軟岩 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（軟岩）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所路床部及びホロカトマム工事用道路路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節																
捨土掘削 土砂 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節																
捨土掘削 土砂（表土）A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節																
捨土掘削 軟岩 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における軟岩の掘削、積込み 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節																
捨土掘削 軟岩 B	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における軟岩の掘削、積込み 2) 下トマム地区盛土場への運搬 3) 含水量の調節																
正	<p>2.8. 工事変更等検討会の設置 本工事は、工事の変更手続きの透明性及び公正性の向上や適正な工期確保を目的に、発注者と受注者が一堂に会して、工事の変更等の妥当性の審議及び工事工程クリティカルパス等の共有ならびにこれらに伴う工事中止等の判断を行う場として開催する「工事変更等検討会」の試行対象工事である。 「工事変更等検討会」の運用にあたっては、契約締結後、監督員より別途通知するものとする。</p> <p>2.9. 工事細部に関する事項 2.9-1 施工計画書 共通仕様書1-20-1「施工計画書の提出」に次を追加する。 【光通信ケーブル等損傷事故防止の対策】</p> <p>2.9-2 土工 2.9-2-1 道路掘削、捨土掘削 (1) 種別 道路掘削及び捨土掘削の単価表の項目の種別及び作業内容は、共通仕様書2-6-1「定義」に示す他、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th><th style="text-align: center;">区分内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">道路掘削 土砂 A</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部及びホロカトマム工事用道路路床部、占冠PA工事用道路への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">道路掘削 土砂（表土）A</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">道路掘削 軟岩 A</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（軟岩）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所路床部、裏込め工部、被覆土部及びホロカトマム工事用道路路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">捨土掘削 土砂 A</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">捨土掘削 土砂（表土）A</td><td> 1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節 </td></tr> </tbody> </table>	単価表の項目	区分内容	道路掘削 土砂 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部及びホロカトマム工事用道路路床部、占冠PA工事用道路への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節	道路掘削 土砂（表土）A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節	道路掘削 軟岩 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（軟岩）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所路床部、裏込め工部、被覆土部及びホロカトマム工事用道路路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節	捨土掘削 土砂 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節	捨土掘削 土砂（表土）A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節				
単価表の項目	区分内容																
道路掘削 土砂 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部及びホロカトマム工事用道路路床部、占冠PA工事用道路への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節																
道路掘削 土砂（表土）A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所下部路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節																
道路掘削 軟岩 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（軟岩）の掘削、積込み 2) 本線盛土箇所路床部、裏込め工部、被覆土部及びホロカトマム工事用道路路床部への運搬、敷均し、締固め 3) 含水量の調節																
捨土掘削 土砂 A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節																
捨土掘削 土砂（表土）A	1) 本線掘削箇所及びホロカトマム工事用道路における土砂（表土）の運搬、敷均し 2) 占冠地区盛土場への運搬、敷均し 3) 含水量の調節																

正誤表(13)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																									
誤	<p>2 9-4-7 ふとんかご工 (1) ふとんかご工の単価表の項目の種別は、共通仕様書 4-2-1「定義」に示す他、以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1. 2m・0.5m・2.0m・1.3cm</td> <td style="text-align: center;">ふとんかご工に使用するふとんかごの寸法は、1. 2m、厚さ0. 5m、長さ2. 0m、鋼H13cm、継ぎ4mmとする。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払 共通仕様書 4-2-2-5「支払」に下記の項目を追加する。 単価表の項目 検測の単位 4-(19) ふとんかご工 1. 2m・0.5m・2.0m・1.3cm 枚</p> <p>2 9-5-1 用・排水溝工 2 9-5-1-1 用・排水溝 (1) 種別 共通仕様書 5-4に規定する用・排水溝の種別に下記を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">内 容</th> <th style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">P u L (A)・0. 70・0. 70</td> <td style="text-align: center;">大型プレキャストコンクリートU型 側溝</td> <td style="text-align: center;">側溝部防護コンクリート含む</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D v-P (C o r)・φ D</td> <td style="text-align: center;">タラ溝(高密度ポリウレthane付管)</td> <td style="text-align: center;">後続部防護コンクリート含む</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払 共通仕様書 5-4-5「支払」に下記の項目を追加する。 単価表の項目 検測の単位 5-(1) 用・排水溝 P u L (A)・0. 70・0. 70 m D v-P (C o r)・φ D m</p> <p>2 9-5-2 集水ます (1) 種別 共通仕様書 5-4-2 (4) 集水ますの種別に以下を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">設計図書に示す記号</th> <th style="text-align: center;">標準コンクリート量 又は用途</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e E</td> <td style="text-align: center;">Dc'-0.60-0.60-1.50</td> <td style="text-align: center;">0.98~1.36m³</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e L</td> <td style="text-align: center;">Dc'(Sp)-1.20-1.20-1.30</td> <td style="text-align: center;">1.43m³</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e M</td> <td style="text-align: center;">Dc-S-0.80-0.80-1.90, Dc-S-0.80-0.80-2.20, Dc-S-0.80-0.80-2.30, Dc-S-0.80-0.80-2.60</td> <td style="text-align: center;">1.72~2.34m³</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e N</td> <td style="text-align: center;">Dco(E)-1.00-3.30-1.30S</td> <td style="text-align: center;">油水分離ます</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e O - 1</td> <td style="text-align: center;">Dco(MF)-φ1.80-1.40</td> <td style="text-align: center;">油水分離ます 処理能力18L/s</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e O - 2</td> <td style="text-align: center;">Dco(MF)-φ1.80-1.40</td> <td style="text-align: center;">油水分離ます 処理能力30L/s</td> </tr> </tbody> </table> <p>単価表の項目及び図面における末尾(F)は基礎材有りを示す。 (2) 支払 共通仕様書 5-4-5に規定する単価表の項目に次を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">5-(3) 集水ます</td> <td style="text-align: center;">箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e L</td> <td style="text-align: center;">箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e M</td> <td style="text-align: center;">箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e N</td> <td style="text-align: center;">箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e O - 1</td> <td style="text-align: center;">箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e O - 2</td> <td style="text-align: center;">箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 9-5-3 集水ます改良工 (1) 定義 集水ます改良工とは、既設集水ますを設計図書及び監督員の指示に従って、改良するものという。 (2) 種別 既設集水ますの種別は以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">内 容</th> <th style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">既設集水ますに接続する既設管を閉塞するもの</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">既設集水ますに新設管を接続するもの</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料 共通仕様書 5-4-1のとおりとする。 (4) 施工 共通仕様書 5-4-2のとおりとする。 (5) 故障の検測 集水ます改良工の検測は設計数量(箇所)で行うものとする。</p>	単価表の項目	区分内容	1. 2m・0.5m・2.0m・1.3cm	ふとんかご工に使用するふとんかごの寸法は、1. 2m、厚さ0. 5m、長さ2. 0m、鋼H13cm、継ぎ4mmとする。	単価表の項目	内 容	摘 要	P u L (A)・0. 70・0. 70	大型プレキャストコンクリートU型 側溝	側溝部防護コンクリート含む	D v-P (C o r)・φ D	タラ溝(高密度ポリウレthane付管)	後続部防護コンクリート含む	単価表の項目	設計図書に示す記号	標準コンクリート量 又は用途	T y p e E	Dc'-0.60-0.60-1.50	0.98~1.36m ³	T y p e L	Dc'(Sp)-1.20-1.20-1.30	1.43m ³	T y p e M	Dc-S-0.80-0.80-1.90, Dc-S-0.80-0.80-2.20, Dc-S-0.80-0.80-2.30, Dc-S-0.80-0.80-2.60	1.72~2.34m ³	T y p e N	Dco(E)-1.00-3.30-1.30S	油水分離ます	T y p e O - 1	Dco(MF)-φ1.80-1.40	油水分離ます 処理能力18L/s	T y p e O - 2	Dco(MF)-φ1.80-1.40	油水分離ます 処理能力30L/s	単価表の項目	検測の単位	5-(3) 集水ます	箇所	T y p e L	箇所	T y p e M	箇所	T y p e N	箇所	T y p e O - 1	箇所	T y p e O - 2	箇所	単価表の項目	内 容	摘 要	A	既設集水ますに接続する既設管を閉塞するもの		B	既設集水ますに新設管を接続するもの	
単価表の項目	区分内容																																																									
1. 2m・0.5m・2.0m・1.3cm	ふとんかご工に使用するふとんかごの寸法は、1. 2m、厚さ0. 5m、長さ2. 0m、鋼H13cm、継ぎ4mmとする。																																																									
単価表の項目	内 容	摘 要																																																								
P u L (A)・0. 70・0. 70	大型プレキャストコンクリートU型 側溝	側溝部防護コンクリート含む																																																								
D v-P (C o r)・φ D	タラ溝(高密度ポリウレthane付管)	後続部防護コンクリート含む																																																								
単価表の項目	設計図書に示す記号	標準コンクリート量 又は用途																																																								
T y p e E	Dc'-0.60-0.60-1.50	0.98~1.36m ³																																																								
T y p e L	Dc'(Sp)-1.20-1.20-1.30	1.43m ³																																																								
T y p e M	Dc-S-0.80-0.80-1.90, Dc-S-0.80-0.80-2.20, Dc-S-0.80-0.80-2.30, Dc-S-0.80-0.80-2.60	1.72~2.34m ³																																																								
T y p e N	Dco(E)-1.00-3.30-1.30S	油水分離ます																																																								
T y p e O - 1	Dco(MF)-φ1.80-1.40	油水分離ます 処理能力18L/s																																																								
T y p e O - 2	Dco(MF)-φ1.80-1.40	油水分離ます 処理能力30L/s																																																								
単価表の項目	検測の単位																																																									
5-(3) 集水ます	箇所																																																									
T y p e L	箇所																																																									
T y p e M	箇所																																																									
T y p e N	箇所																																																									
T y p e O - 1	箇所																																																									
T y p e O - 2	箇所																																																									
単価表の項目	内 容	摘 要																																																								
A	既設集水ますに接続する既設管を閉塞するもの																																																									
B	既設集水ますに新設管を接続するもの																																																									
正	<p>2 9-5-2 集水ます</p> <p>5-(1) 用・排水溝 P u L (A)・0. 70・0. 70 m D v-P (C o r)・φ D m</p> <p>2 9-5-2 集水ます (1) 種別 共通仕様書 5-4-2 (4) 集水ますの種別に以下を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">設計図書に示す記号</th> <th style="text-align: center;">標準コンクリート量 又は用途</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e E</td> <td style="text-align: center;">Dc'-0.60-0.60-1.50</td> <td style="text-align: center;">0.98~1.36m³</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e L</td> <td style="text-align: center;">Dc'(Sp)-1.20-1.20-1.30</td> <td style="text-align: center;">1.43m³</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e M</td> <td style="text-align: center;">Dc-S-0.80-0.80-1.90, Dc-S-0.80-0.80-2.20, Dc-S-0.80-0.80-2.30, Dc-S-0.80-0.80-2.60</td> <td style="text-align: center;">1.72~2.34m³</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e N</td> <td style="text-align: center;">Dco(E)-1.00-3.30-1.30S</td> <td style="text-align: center;">油水分離ます</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e O - 1</td> <td style="text-align: center;">Dco(MF)-φ1.80-1.40</td> <td style="text-align: center;">油水分離ます 処理能力18L/s</td> </tr> </tbody> </table> <p>単価表の項目及び図面における末尾(F)は基礎材有りを示す。 (2) 支払 共通仕様書 5-4-5に規定する単価表の項目に次を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">5-(3) 集水ます</td> <td style="text-align: center;">箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e L</td> <td style="text-align: center;">箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e M</td> <td style="text-align: center;">箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e N</td> <td style="text-align: center;">箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">T y p e O - 1</td> <td style="text-align: center;">箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 9-5-3 集水ます改良工 (1) 定義 集水ます改良工とは、既設集水ますを設計図書及び監督員の指示に従って、改良するものという。 (2) 種別 集水ます改良工の種別は以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">内 容</th> <th style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">既設集水ますに接続する既設管を閉塞するもの</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">既設集水ますに新設管を接続するもの</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料</p>	単価表の項目	設計図書に示す記号	標準コンクリート量 又は用途	T y p e E	Dc'-0.60-0.60-1.50	0.98~1.36m ³	T y p e L	Dc'(Sp)-1.20-1.20-1.30	1.43m ³	T y p e M	Dc-S-0.80-0.80-1.90, Dc-S-0.80-0.80-2.20, Dc-S-0.80-0.80-2.30, Dc-S-0.80-0.80-2.60	1.72~2.34m ³	T y p e N	Dco(E)-1.00-3.30-1.30S	油水分離ます	T y p e O - 1	Dco(MF)-φ1.80-1.40	油水分離ます 処理能力18L/s	単価表の項目	検測の単位	5-(3) 集水ます	箇所	T y p e L	箇所	T y p e M	箇所	T y p e N	箇所	T y p e O - 1	箇所	単価表の項目	内 容	摘 要	A	既設集水ますに接続する既設管を閉塞するもの		B	既設集水ますに新設管を接続するもの																			
単価表の項目	設計図書に示す記号	標準コンクリート量 又は用途																																																								
T y p e E	Dc'-0.60-0.60-1.50	0.98~1.36m ³																																																								
T y p e L	Dc'(Sp)-1.20-1.20-1.30	1.43m ³																																																								
T y p e M	Dc-S-0.80-0.80-1.90, Dc-S-0.80-0.80-2.20, Dc-S-0.80-0.80-2.30, Dc-S-0.80-0.80-2.60	1.72~2.34m ³																																																								
T y p e N	Dco(E)-1.00-3.30-1.30S	油水分離ます																																																								
T y p e O - 1	Dco(MF)-φ1.80-1.40	油水分離ます 処理能力18L/s																																																								
単価表の項目	検測の単位																																																									
5-(3) 集水ます	箇所																																																									
T y p e L	箇所																																																									
T y p e M	箇所																																																									
T y p e N	箇所																																																									
T y p e O - 1	箇所																																																									
単価表の項目	内 容	摘 要																																																								
A	既設集水ますに接続する既設管を閉塞するもの																																																									
B	既設集水ますに新設管を接続するもの																																																									

正誤表(14)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																																				
誤	<p style="text-align: center;">(6) 支払 集水ます改良工の支払は、前項の規定に従って検査された数量に対し、1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設集水ますの開設、取扱い、新設管の接続等集水ます改良工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で課経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">設計図書に示す記号</th> <th style="text-align: center;">標準コンクリート量 又は用途</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Type E</td> <td>Dc'-0.60-0.60-1.50</td> <td>0.98~1.36m³</td> </tr> <tr> <td>Type L</td> <td>Dc' (Ss)-1.20-1.20-1.30</td> <td>1.43m³</td> </tr> <tr> <td>Type M</td> <td>Dc'-0.80-0.80-1.90, Dc'-S-0.80-0.80-2.20, Dc'-S-0.80-0.80-2.30, Dc'-S-0.80-0.80-2.60</td> <td>1.72~2.34m³</td> </tr> <tr> <td>Type N</td> <td>Dco(E)-1.80-3-30-1.30S</td> <td>油水分離ます</td> </tr> <tr> <td>Type O-1</td> <td>Dco(MF)-δ1.80-1.40</td> <td>油水分離ます</td> </tr> <tr> <td>Type O-2</td> <td>Dco(MF)-δ1.80-1.40</td> <td>油水分離ます 処理能力18L/s</td> </tr> </tbody> </table> <p>単価表の項目及び図面における末尾(F)は基礎材有りを示す。</p> <p>(2) 支払 共通仕様書5-4-5に規定する単価表の項目に次を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検査の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: yellow;">5-(3) 集水ます</td> <td style="background-color: yellow;">箇所</td> </tr> <tr> <td>Type L</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type M</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type N</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type O-1</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">Type O-2</td> <td style="background-color: yellow;">箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>2.9-5-3 集水ます改良工</p> <p>(1) 定義 集水ます改良工とは、既設集水ますを設計図書及び監督員の指示に従って、改良するものと/orする。</p> <p>(2) 種別 集水ます改良工の種別は以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">内 容</th> <th style="text-align: center;">概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>既設集水ますに接続する既設管を閉塞するもの</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>既設集水ますに新設管を接続するもの</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料 共通仕様書5-4-1のとおりとする。</p> <p>(4) 施工 共通仕様書5-4-2のとおりとする。</p> <p>(5) 数値の検査 集水ます改良工の検査は設計数量(箇所)で行うものとする。</p> <p style="text-align: center;">40</p> <p style="text-align: right;">2.9-5-4 流水処理工</p> <p>(1) 定義 流水処理工とは、設計図書及び監督員の指示に従って河川護岸部に吐口及び洗浄防止鋼矢板を設置することをいう。</p> <p>(2) 材料 流水処理工に使用する材料は、共通仕様書5-4-1による他、洗浄防止鋼矢板に用いる材料は新品とし下表のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">材質</th> <th style="text-align: center;">適用する規格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼矢板(S P-II型)</td> <td>S Y 2 9 5</td> <td>J I S A 5 3 2 8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 施工 流水処理工の施工は、共通仕様書5-4-2による他、洗浄防止鋼矢板の打設はハイブレーバーを用いるものとする。なお、受注者の責に帰さない理由により、監督員が必要と認め工法の変更を指示した場合、受注者はこれに従うものとし、これに要する費用は監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <p>(4) 数値の検査 流水処理工の検査は設計数量(箇所)で行うものとする。</p> <p>(5) 支払 流水処理工の支払いは、前項の規定に従って検査された数量に対し、1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う吐口までの設置、鋼矢板の打設等流水処理工の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成するために必要な費用で、諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検査の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: yellow;">特一-(3) 集水ます改良工</td> <td style="background-color: yellow;">A B</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">41</p> <p style="text-align: center;">特記仕様書 2.9-5-3 集水ます 改良工</p> <p style="text-align: center;">正</p> <p style="text-align: center;">(6) 支払 共通仕様書5-4-1のとおりとする。</p> <p>(4) 施工 共通仕様書5-4-2のとおりとする。</p> <p>(5) 数値の検査 集水ます改良工の検査は設計数量(箇所)で行うものとする。</p> <p>(6) 支払 集水ます改良工の支払は、前項の規定に従って検査された数量に対し、1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設集水ますの開設、取扱い、ヨリ新設管の接続等集水ます改良工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で、諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検査の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: yellow;">特一-(3) 集水ます改良工</td> <td style="background-color: yellow;">A B</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2.9-5-4 流水処理工</p> <p>(1) 定義 流水処理工とは、設計図書及び監督員の指示に従って河川護岸部に吐口及び洗浄防止鋼矢板を設置することをいう。</p> <p>(2) 材料 流水処理工に使用する材料は、共通仕様書5-4-1による他、洗浄防止鋼矢板に用いる材料は新品とし下表のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">材質</th> <th style="text-align: center;">適用する規格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼矢板(S P-II型)</td> <td>S Y 2 9 5</td> <td>J I S A 5 3 2 8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 施工 流水処理工の施工は、共通仕様書5-4-2による他、洗浄防止鋼矢板の打設はハイブレーバーを用いるものとする。なお、受注者の責に帰さない理由により、監督員が必要と認め工法の変更を指示した場合、受注者はこれに従うものとし、これに要する費用は監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <p>(4) 数値の検査 流水処理工の検査は設計数量(箇所)で行うものとする。</p> <p>(5) 支払 流水処理工の支払いは、前項の規定に従って検査された数量に対し、1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う吐口までの設置、鋼矢板の打設等流水処理工の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成するために必要な費用で、諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検査の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: yellow;">特一-(3) 集水ます改良工</td> <td style="background-color: yellow;">A B</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">41</p>	単価表の項目	設計図書に示す記号	標準コンクリート量 又は用途	Type E	Dc'-0.60-0.60-1.50	0.98~1.36m ³	Type L	Dc' (Ss)-1.20-1.20-1.30	1.43m ³	Type M	Dc'-0.80-0.80-1.90, Dc'-S-0.80-0.80-2.20, Dc'-S-0.80-0.80-2.30, Dc'-S-0.80-0.80-2.60	1.72~2.34m ³	Type N	Dco(E)-1.80-3-30-1.30S	油水分離ます	Type O-1	Dco(MF)-δ1.80-1.40	油水分離ます	Type O-2	Dco(MF)-δ1.80-1.40	油水分離ます 処理能力18L/s	単価表の項目	検査の単位	5-(3) 集水ます	箇所	Type L	箇所	Type M	箇所	Type N	箇所	Type O-1	箇所	Type O-2	箇所	単価表の項目	内 容	概 要	A	既設集水ますに接続する既設管を閉塞するもの		B	既設集水ますに新設管を接続するもの		項目	材質	適用する規格等	鋼矢板(S P-II型)	S Y 2 9 5	J I S A 5 3 2 8	単価表の項目	検査の単位	特一-(3) 集水ます改良工	A B	単価表の項目	検査の単位	特一-(3) 集水ます改良工	A B	項目	材質	適用する規格等	鋼矢板(S P-II型)	S Y 2 9 5	J I S A 5 3 2 8	単価表の項目	検査の単位	特一-(3) 集水ます改良工	A B
単価表の項目	設計図書に示す記号	標準コンクリート量 又は用途																																																																			
Type E	Dc'-0.60-0.60-1.50	0.98~1.36m ³																																																																			
Type L	Dc' (Ss)-1.20-1.20-1.30	1.43m ³																																																																			
Type M	Dc'-0.80-0.80-1.90, Dc'-S-0.80-0.80-2.20, Dc'-S-0.80-0.80-2.30, Dc'-S-0.80-0.80-2.60	1.72~2.34m ³																																																																			
Type N	Dco(E)-1.80-3-30-1.30S	油水分離ます																																																																			
Type O-1	Dco(MF)-δ1.80-1.40	油水分離ます																																																																			
Type O-2	Dco(MF)-δ1.80-1.40	油水分離ます 処理能力18L/s																																																																			
単価表の項目	検査の単位																																																																				
5-(3) 集水ます	箇所																																																																				
Type L	箇所																																																																				
Type M	箇所																																																																				
Type N	箇所																																																																				
Type O-1	箇所																																																																				
Type O-2	箇所																																																																				
単価表の項目	内 容	概 要																																																																			
A	既設集水ますに接続する既設管を閉塞するもの																																																																				
B	既設集水ますに新設管を接続するもの																																																																				
項目	材質	適用する規格等																																																																			
鋼矢板(S P-II型)	S Y 2 9 5	J I S A 5 3 2 8																																																																			
単価表の項目	検査の単位																																																																				
特一-(3) 集水ます改良工	A B																																																																				
単価表の項目	検査の単位																																																																				
特一-(3) 集水ます改良工	A B																																																																				
項目	材質	適用する規格等																																																																			
鋼矢板(S P-II型)	S Y 2 9 5	J I S A 5 3 2 8																																																																			
単価表の項目	検査の単位																																																																				
特一-(3) 集水ます改良工	A B																																																																				

正誤表(15)

修正箇所	正誤区分																					
誤	<p>また、削孔は過大な推力により孔曲がり等を引き起こさないように留意するとともに、削孔水の過剰な使用は控え、スライムを含んだ戻り削孔水により切羽鏡面や底盤を痛めるこないように適切な排水処理に努めなければならない。</p> <p>2) 注入工 注入工は注入に先立ちロ元ヨーキングの状況等を確認し、注入材がリーカや逸走するとのないようにしなければならない。</p> <p>また、注入方法及び注入管理の基準については次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">打設管の種別</th> <th style="text-align: left;">注入速度</th> <th style="text-align: left;">注入完了時の注入量又は注入圧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">先行打設管 (奇数管)</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">5 ℥ / min</td> <td style="text-align: left; padding-left: 20px;"> 注入圧（初期圧:2.5MPa）もしくは、設計注入量まで注入 設計注入量：注入工A : 585 ℥ / 本 設計注入量：注入工B : 770 ℥ / 本 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">後行打設管 (偶数管)</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"></td> <td style="text-align: left; padding-left: 20px;"> 注入圧（初期圧:0.5MPa）の場合は設計注入量の2倍 注入圧（初期圧:0.5~2.5MPa）の場合は設計注入量まで 注入圧（初期圧:2.5MPa）の場合は注入完了 設計注入量：注入工A : 585 ℥ / 本 設計注入量：注入工B : 770 ℥ / 本 </td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 数量の検測 注入式長尺鋼管先受工の数量の検測は打設工については設計数量（本）で行い、注入工については注入量の仕上り数量（ℓ）で行うものとする。</p> <p>(7) 支払 注入式長尺鋼管先受工の打設工の支払いは、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1本当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う注入管（鋼管）の打設の位置出し、注入管（鋼管）の打設、戻り削孔水の排水処理等打設工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと算入する。</p> <p>注入式長尺鋼管先受工の注入工の支払いは、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1本当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うロ元のヨーキング、注入材の注入、注入量の管理等注入工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと算入する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: right;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">特-(6) 注入式長尺鋼管先受工</td> <td style="text-align: right;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">打設工 (L = 12, 5m)</td> <td style="text-align: right;">本</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">打設工 (L = 6, 5m)</td> <td style="text-align: right;">本</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">注入工 (L = 12, 5m)</td> <td style="text-align: right;">ℓ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">注入工 (L = 6, 5m)</td> <td style="text-align: right;">ℓ</td> </tr> </tbody> </table>	打設管の種別	注入速度	注入完了時の注入量又は注入圧	先行打設管 (奇数管)	5 ℥ / min	注入圧（初期圧:2.5MPa）もしくは、設計注入量まで注入 設計注入量：注入工A : 585 ℥ / 本 設計注入量：注入工B : 770 ℥ / 本	後行打設管 (偶数管)		注入圧（初期圧:0.5MPa）の場合は設計注入量の2倍 注入圧（初期圧:0.5~2.5MPa）の場合は設計注入量まで 注入圧（初期圧:2.5MPa）の場合は注入完了 設計注入量：注入工A : 585 ℥ / 本 設計注入量：注入工B : 770 ℥ / 本	単価表の項目	検測の単位	特-(6) 注入式長尺鋼管先受工		打設工 (L = 12, 5m)	本	打設工 (L = 6, 5m)	本	注入工 (L = 12, 5m)	ℓ	注入工 (L = 6, 5m)	ℓ
打設管の種別	注入速度	注入完了時の注入量又は注入圧																				
先行打設管 (奇数管)	5 ℥ / min	注入圧（初期圧:2.5MPa）もしくは、設計注入量まで注入 設計注入量：注入工A : 585 ℥ / 本 設計注入量：注入工B : 770 ℥ / 本																				
後行打設管 (偶数管)		注入圧（初期圧:0.5MPa）の場合は設計注入量の2倍 注入圧（初期圧:0.5~2.5MPa）の場合は設計注入量まで 注入圧（初期圧:2.5MPa）の場合は注入完了 設計注入量：注入工A : 585 ℥ / 本 設計注入量：注入工B : 770 ℥ / 本																				
単価表の項目	検測の単位																					
特-(6) 注入式長尺鋼管先受工																						
打設工 (L = 12, 5m)	本																					
打設工 (L = 6, 5m)	本																					
注入工 (L = 12, 5m)	ℓ																					
注入工 (L = 6, 5m)	ℓ																					
特記仕様書 29-7-3 注入式長尺 鋼管先受工	<p>また、削孔は過大な推力により孔曲がり等を引き起こさないように留意するとともに、削孔水の過剰な使用は控え、スライムを含んだ戻り削孔水により切羽鏡面や底盤を痛めるこないように適切な排水処理に努めなければならない。</p> <p>2) 注入工 注入工は注入に先立ちロ元ヨーキングの状況等を確認し、注入材がリーカや逸走するとのないようにしなければならない。</p> <p>また、注入方法及び注入管理の基準については次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">打設管の種別</th> <th style="text-align: left;">注入速度</th> <th style="text-align: left;">注入完了時の注入量又は注入圧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">先行打設管 (奇数管)</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">15 ℥ / min</td> <td style="text-align: left; padding-left: 20px;"> 注入圧（初期圧:2.5MPa）もしくは、設計注入量まで注入 設計注入量：注入工 (L=6.5m) : 401 ℥ / 本 設計注入量：注入工 (L=12.5m) : 770 ℥ / 本 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">後行打設管 (偶数管)</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"></td> <td style="text-align: left; padding-left: 20px;"> 注入圧（初期圧:0.5MPa）の場合は設計注入量の2倍 注入圧（初期圧:0.5~2.5MPa）の場合は設計注入量まで 注入圧（初期圧:2.5MPa）の場合は注入完了 設計注入量：注入工 (L=6.5m) : 401 ℥ / 本 設計注入量：注入工 (L=12.5m) : 770 ℥ / 本 </td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 数量の検測 注入式長尺鋼管先受工の数量の検測は打設工については設計数量（本）で行い、注入工については注入量の仕上り数量（ℓ）で行うものとする。</p> <p>(7) 支払 注入式長尺鋼管先受工の打設工の支払いは、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1本当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う注入管（鋼管）の打設の位置出し、注入管（鋼管）の打設、戻り削孔水の排水処理等打設工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと算入する。</p> <p>注入式長尺鋼管先受工の注入工の支払いは、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1本当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うロ元のヨーキング、注入材の注入、注入量の管理等注入工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと算入する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: right;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">特-(6) 注入式長尺鋼管先受工</td> <td style="text-align: right;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">打設工 (L = 12, 5m)</td> <td style="text-align: right;">本</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">打設工 (L = 6, 5m)</td> <td style="text-align: right;">本</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">注入工 (L = 12, 5m)</td> <td style="text-align: right;">ℓ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">注入工 (L = 6, 5m)</td> <td style="text-align: right;">ℓ</td> </tr> </tbody> </table>	打設管の種別	注入速度	注入完了時の注入量又は注入圧	先行打設管 (奇数管)	15 ℥ / min	注入圧（初期圧:2.5MPa）もしくは、設計注入量まで注入 設計注入量：注入工 (L=6.5m) : 401 ℥ / 本 設計注入量：注入工 (L=12.5m) : 770 ℥ / 本	後行打設管 (偶数管)		注入圧（初期圧:0.5MPa）の場合は設計注入量の2倍 注入圧（初期圧:0.5~2.5MPa）の場合は設計注入量まで 注入圧（初期圧:2.5MPa）の場合は注入完了 設計注入量：注入工 (L=6.5m) : 401 ℥ / 本 設計注入量：注入工 (L=12.5m) : 770 ℥ / 本	単価表の項目	検測の単位	特-(6) 注入式長尺鋼管先受工		打設工 (L = 12, 5m)	本	打設工 (L = 6, 5m)	本	注入工 (L = 12, 5m)	ℓ	注入工 (L = 6, 5m)	ℓ
打設管の種別	注入速度	注入完了時の注入量又は注入圧																				
先行打設管 (奇数管)	15 ℥ / min	注入圧（初期圧:2.5MPa）もしくは、設計注入量まで注入 設計注入量：注入工 (L=6.5m) : 401 ℥ / 本 設計注入量：注入工 (L=12.5m) : 770 ℥ / 本																				
後行打設管 (偶数管)		注入圧（初期圧:0.5MPa）の場合は設計注入量の2倍 注入圧（初期圧:0.5~2.5MPa）の場合は設計注入量まで 注入圧（初期圧:2.5MPa）の場合は注入完了 設計注入量：注入工 (L=6.5m) : 401 ℥ / 本 設計注入量：注入工 (L=12.5m) : 770 ℥ / 本																				
単価表の項目	検測の単位																					
特-(6) 注入式長尺鋼管先受工																						
打設工 (L = 12, 5m)	本																					
打設工 (L = 6, 5m)	本																					
注入工 (L = 12, 5m)	ℓ																					
注入工 (L = 6, 5m)	ℓ																					

正誤表(16)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	<p>2 9 - 7 - 4 ズリ処理工 (1) 種別</p> <p>ズリ処理工の単価表の項目の種別は共通仕様書 12-9-1 に示すもの他、以下のとおりとする。</p> <p>ズリ処理工 A 1 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽から本線盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>ズリ処理工 A 2 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽から一線沢仮置場までの運搬、敷なし、整形、積込み、本線盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>ズリ処理工 C 1 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽からドーム盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>ズリ処理工 C 2 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽からトマム I C 盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>ズリ処理工 C 3 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽から一線沢仮置場までの運搬、敷なし、整形、積込み、ドーム盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>ズリ処理工 C 4 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽から一線沢仮置場までの運搬、敷なし、整形、積込み、トマム I C 盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>※鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別は、それぞれのズリ抽出先(坑外ズリ仮置き場、自工区外盛土場、本線盛土箇所等)において行うものとする。 なお、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬に要する費用は、関連する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払は行わないものとする。</p>
特記仕様書 2 9 - 7 - 4 ズリ処理工	50
正	<p>2 9 - 7 - 4 ズリ処理工 (1) 種別</p> <p>ズリ処理工の単価表の項目の種別は共通仕様書 12-9-1 に示すもの他、以下のとおりとする。</p> <p>ズリ処理工 A 1 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽から本線盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>ズリ処理工 A 2 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽から一線沢仮置場までの運搬、敷なし、整形、積込み、本線盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>ズリ処理工 C 1 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽からドーム盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>ズリ処理工 C 2 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽からトマム I C 盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>ズリ処理工 C 3 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽から一線沢仮置場までの運搬、敷なし、整形、積込み、ドーム盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>ズリ処理工 C 4 : トンネル掘削により生じたズリの掘削切羽から一線沢仮置場までの運搬、敷なし、整形、積込み、トマム I C 盛土場までの運搬、途中でズリ積替えを行う場合はズリ積替え位置での積込み、運搬、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬</p> <p>※鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別は、それぞれのズリ抽出先(坑外ズリ仮置き場、自工区外盛土場、本線盛土箇所等)において行うものとする。 なお、鏡吹付けシートの取扱いにより生じたシート塊の選別・再資源化施設への運搬に要する費用は、関連する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払は行わないものとする。</p>

正誤表(17)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																		
	<p style="text-align: center;">また、計測器は計測終了後、夜間通行止め時に撤去を行うものとする。</p> <p>(3) 数量の検測 計測工Cの検測は設計数量（式）で行うものとする。</p> <p>(4) 支払 計測工Cの支払いは、前項の規定に従って検測された数量に対し、1式当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う計測器の設置、撤去、データ整理等計測工Cに要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">12-(8) 計測工C</td> <td style="text-align: center;">式</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">29-7-7 汚濁水処理工</p> <p>(1) 共通仕様書12-19-1に規定する汚濁水処理設備の諸元、想定している汚濁水の水質、排水基準等は以下のとおりである。 なお、設計想定値以上の湧水が発生した場合は監督員の指示により設備の変更を行うものとし、これに要する費用については監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">項目</th> <th style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">内容</th> <th style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備</td> <td>ポータブル型 30m³/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理水量</td> <td>22.8m³/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>汚濁水（SS濃度）</td> <td>3000ppm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>汚濁水（pH値）</td> <td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理基準（SS濃度）</td> <td>200ppm</td> <td>日平均 150ppm</td> </tr> <tr> <td>処理基準（pH濃度）</td> <td>5.8~8.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原水の沈降量</td> <td>20%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>脱水ケーキの含水率</td> <td>40%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備期間</td> <td style="background-color: yellow;">30ヶ月</td> <td>掘削開始～覆工完了まで</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 工事中に著しい湧水の発生等により処理設備の変更が必要であると認められ、監督員がその指示をした場合、乙はその指示に従うものとし、これに要する費用については監督員と乙で協議し、定めるものとする。</p> <p>(3) 混土処理工 混土処理工に先立ち、成分分析試験（「土壤汚染に係る環境基準（平成3年8月23日環境庁告示4号平成13年改正）」）を行いうるものとする。成分分析試験に要する費用については諸経費に含むものとし、別途支払は行わないものとする。 ただし、有害物質を含む場合の処理方法及び処理に要する費用については、監督員と受注者で協議し、定めるものとする。</p> <p style="text-align: center;">53</p>	単価表の項目	検測の単位	12-(8) 計測工C	式	項目	内容	備考	設備	ポータブル型 30m ³ /h		処理水量	22.8m ³ /h		汚濁水（SS濃度）	3000ppm		汚濁水（pH値）	12		処理基準（SS濃度）	200ppm	日平均 150ppm	処理基準（pH濃度）	5.8~8.6		原水の沈降量	20%		脱水ケーキの含水率	40%		設備期間	30ヶ月	掘削開始～覆工完了まで
単価表の項目	検測の単位																																		
12-(8) 計測工C	式																																		
項目	内容	備考																																	
設備	ポータブル型 30m ³ /h																																		
処理水量	22.8m ³ /h																																		
汚濁水（SS濃度）	3000ppm																																		
汚濁水（pH値）	12																																		
処理基準（SS濃度）	200ppm	日平均 150ppm																																	
処理基準（pH濃度）	5.8~8.6																																		
原水の沈降量	20%																																		
脱水ケーキの含水率	40%																																		
設備期間	30ヶ月	掘削開始～覆工完了まで																																	
<p style="text-align: center;">特記仕様書</p> <p style="text-align: center;">29-7-7</p> <p style="text-align: center;">汚濁水処理 工</p>	<p style="text-align: center;">また、計測器は計測終了後、夜間通行止め時に撤去を行うものとする。</p> <p>(3) 数量の検測 計測工Cの検測は設計数量（式）で行うものとする。</p> <p>(4) 支払 計測工Cの支払いは、前項の規定に従って検測された数量に対し、1式当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う計測器の設置、撤去、データ整理等計測工Cに要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">12-(8) 計測工C</td> <td style="text-align: center;">式</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">29-7-7 汚濁水処理工</p> <p>(1) 共通仕様書12-19-1に規定する汚濁水処理設備の諸元、想定している汚濁水の水質、排水基準等は以下のとおりである。 なお、設計想定値以上の湧水が発生した場合は監督員の指示により設備の変更を行うものとし、これに要する費用については監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">項目</th> <th style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">内容</th> <th style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備</td> <td>ポータブル型 30m³/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理水量</td> <td>22.8m³/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>汚濁水（SS濃度）</td> <td>3000ppm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>汚濁水（pH値）</td> <td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理基準（SS濃度）</td> <td>200ppm</td> <td>日平均 150ppm</td> </tr> <tr> <td>処理基準（pH濃度）</td> <td>5.8~8.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原水の沈降量</td> <td>20%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>脱水ケーキの含水率</td> <td>40%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備期間</td> <td style="background-color: yellow;">30.3ヶ月</td> <td>掘削開始～覆工完了まで</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 工事中に著しい湧水の発生等により処理設備の変更が必要であると認められ、監督員がその指示をした場合、乙はその指示に従うものとし、これに要する費用については監督員と乙で協議し、定めるものとする。</p> <p>(3) 混土処理工 混土処理工に先立ち、成分分析試験（「土壤汚染に係る環境基準（平成3年8月23日環境庁告示4号平成13年改正）」）を行いうるものとする。成分分析試験に要する費用については諸経費に含むものとし、別途支払は行わないものとする。 ただし、有害物質を含む場合の処理方法及び処理に要する費用については、監督員と受注者で協議し、定めるものとする。</p> <p style="text-align: center;">53</p>	単価表の項目	検測の単位	12-(8) 計測工C	式	項目	内容	備考	設備	ポータブル型 30m ³ /h		処理水量	22.8m ³ /h		汚濁水（SS濃度）	3000ppm		汚濁水（pH値）	12		処理基準（SS濃度）	200ppm	日平均 150ppm	処理基準（pH濃度）	5.8~8.6		原水の沈降量	20%		脱水ケーキの含水率	40%		設備期間	30.3ヶ月	掘削開始～覆工完了まで
単価表の項目	検測の単位																																		
12-(8) 計測工C	式																																		
項目	内容	備考																																	
設備	ポータブル型 30m ³ /h																																		
処理水量	22.8m ³ /h																																		
汚濁水（SS濃度）	3000ppm																																		
汚濁水（pH値）	12																																		
処理基準（SS濃度）	200ppm	日平均 150ppm																																	
処理基準（pH濃度）	5.8~8.6																																		
原水の沈降量	20%																																		
脱水ケーキの含水率	40%																																		
設備期間	30.3ヶ月	掘削開始～覆工完了まで																																	

正誤表(18)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																	
誤	<p>(2) 種別 のり面点検段工の単価表の項目の種別は、以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">区分 内 容</th> <th style="text-align: center;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">のり面点検段A</td> <td style="text-align: center;">盛土のり面（1：1.8）に点検用階段を新設するもの</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">手摺工A</td> <td style="text-align: center;">のり面点検段Aの設置箇所に手摺を取り付けるもの</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料 のり面点検段工の材料は、設計図に示す規格に適合しなければならない。</p> <p>(4) 数量の検測 のり面点検段工の仮量の検測は、設計数量（m）で行うものとする。</p> <p>(5) 支払 のり面点検段工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うのり面点検段の製作、防錆処理、運搬、設置等のり面点検段工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">特-（10） のり面点検段工</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">のり面点検段A</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">手摺工A</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2 9 - 1 0 - 4 仮設防護工</p> <p>(1) 定義 仮設防護工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、仮設防護工を設置するものをいう。</p> <p>(2) 種別 仮設防護工の単価表の項目の種別は、以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">区分 内 容</th> <th style="text-align: center;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">落石防護柵</td> <td style="text-align: center;">供用路線への落石防護のため防護柵を設置・撤去するもの。</td> <td style="text-align: center;">切土施工時 (約12ヶ月)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">土砂等崩落防止柵</td> <td style="text-align: center;">供用路線への土砂等崩落防止のため防護柵を設置・撤去するもの。</td> <td style="text-align: center;">工事期間中 (約4ヶ月)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ネット工</td> <td style="text-align: center;">供用路線への飛石等飛散防止のため、既設立入防護柵にネットを設置・撤去するもの。</td> <td style="text-align: center;">工事期間中 (約4ヶ月)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 施工 仮設防護工の施工は、設計図書及び監督員の指示に従い施工するものとする。また、設置の際は、一般通行車両等の安全に十分に配慮し細心の注意を払って施工しなければならない。 なお、設置後、監督員が仮設防護工の移動・・撤去を指示した場合は、交注者はその指示に</p>	単価表の項目	区分 内 容	摘要	のり面点検段A	盛土のり面（1：1.8）に点検用階段を新設するもの		手摺工A	のり面点検段Aの設置箇所に手摺を取り付けるもの		単価表の項目	検測の単位	特-（10） のり面点検段工	m	のり面点検段A	m	手摺工A	m	単価表の項目	区分 内 容	備考	落石防護柵	供用路線への落石防護のため防護柵を設置・撤去するもの。	切土施工時 (約12ヶ月)	土砂等崩落防止柵	供用路線への土砂等崩落防止のため防護柵を設置・撤去するもの。	工事期間中 (約4ヶ月)	ネット工	供用路線への飛石等飛散防止のため、既設立入防護柵にネットを設置・撤去するもの。	工事期間中 (約4ヶ月)				
単価表の項目	区分 内 容	摘要																																
のり面点検段A	盛土のり面（1：1.8）に点検用階段を新設するもの																																	
手摺工A	のり面点検段Aの設置箇所に手摺を取り付けるもの																																	
単価表の項目	検測の単位																																	
特-（10） のり面点検段工	m																																	
のり面点検段A	m																																	
手摺工A	m																																	
単価表の項目	区分 内 容	備考																																
落石防護柵	供用路線への落石防護のため防護柵を設置・撤去するもの。	切土施工時 (約12ヶ月)																																
土砂等崩落防止柵	供用路線への土砂等崩落防止のため防護柵を設置・撤去するもの。	工事期間中 (約4ヶ月)																																
ネット工	供用路線への飛石等飛散防止のため、既設立入防護柵にネットを設置・撤去するもの。	工事期間中 (約4ヶ月)																																
特記仕様書 2 9 - 1 0 - 4 仮設防護工	<p style="text-align: center;">58</p> <p>(2) 種別 のり面点検段工の単価表の項目の種別は、以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">区分 内 容</th> <th style="text-align: center;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">のり面点検段A</td> <td style="text-align: center;">盛土のり面（1：1.8）に点検用階段を新設するもの</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">手摺工A</td> <td style="text-align: center;">のり面点検段Aの設置箇所に手摺を取り付けるもの</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料 のり面点検段工の材料は、設計図に示す規格に適合しなければならない。</p> <p>(4) 数量の検測 のり面点検段工の仮量の検測は、設計数量（m）で行うものとする。</p> <p>(5) 支払 のり面点検段工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うのり面点検段の製作、防錆処理、運搬、設置等のり面点検段工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">特-（10） のり面点検段工</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">のり面点検段A</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">手摺工A</td> <td style="text-align: center;">m</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2 9 - 1 0 - 4 仮設防護工</p> <p>(1) 定義 仮設防護工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、仮設防護工を設置するものをいう。</p> <p>(2) 種別 仮設防護工の単価表の項目の種別は、以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">区分 内 容</th> <th style="text-align: center;">設置期間</th> <th style="text-align: center;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">落石防護柵</td> <td style="text-align: center;">供用路線への落石防護のため防護柵を設置・撤去するもの。</td> <td style="text-align: center;">切土施工時 (約12ヶ月)</td> <td style="text-align: center;">(購入品)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">土砂等崩落防止柵</td> <td style="text-align: center;">供用路線への土砂等崩落防止のため防護柵を設置・撤去するもの。</td> <td style="text-align: center;">工事期間中 (約4ヶ月)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ネット工</td> <td style="text-align: center;">供用路線への飛石等飛散防止のため、既設立入防護柵にネットを設置・撤去するもの。</td> <td style="text-align: center;">工事期間中 (約4ヶ月)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 施工 仮設防護工の施工は、設計図書及び監督員の指示に従い施工するものとする。また、設置の際は、一般通行車両等の安全に十分に配慮し細心の注意を払って施工しなければならない。</p>	単価表の項目	区分 内 容	摘要	のり面点検段A	盛土のり面（1：1.8）に点検用階段を新設するもの		手摺工A	のり面点検段Aの設置箇所に手摺を取り付けるもの		単価表の項目	検測の単位	特-（10） のり面点検段工	m	のり面点検段A	m	手摺工A	m	単価表の項目	区分 内 容	設置期間	備考	落石防護柵	供用路線への落石防護のため防護柵を設置・撤去するもの。	切土施工時 (約12ヶ月)	(購入品)	土砂等崩落防止柵	供用路線への土砂等崩落防止のため防護柵を設置・撤去するもの。	工事期間中 (約4ヶ月)		ネット工	供用路線への飛石等飛散防止のため、既設立入防護柵にネットを設置・撤去するもの。	工事期間中 (約4ヶ月)	
単価表の項目	区分 内 容	摘要																																
のり面点検段A	盛土のり面（1：1.8）に点検用階段を新設するもの																																	
手摺工A	のり面点検段Aの設置箇所に手摺を取り付けるもの																																	
単価表の項目	検測の単位																																	
特-（10） のり面点検段工	m																																	
のり面点検段A	m																																	
手摺工A	m																																	
単価表の項目	区分 内 容	設置期間	備考																															
落石防護柵	供用路線への落石防護のため防護柵を設置・撤去するもの。	切土施工時 (約12ヶ月)	(購入品)																															
土砂等崩落防止柵	供用路線への土砂等崩落防止のため防護柵を設置・撤去するもの。	工事期間中 (約4ヶ月)																																
ネット工	供用路線への飛石等飛散防止のため、既設立入防護柵にネットを設置・撤去するもの。	工事期間中 (約4ヶ月)																																

正誤表(19)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分														
<p>誤</p> <p>29-10-7 待避所設置工 特記仕様書</p>	<p>(4) 支払</p> <p>待避所設置工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う掘削、大型土のうの設置、基礎材、敷き鉄板の取扱、繊維砂利の施工等待避所設置工に必要な費用で諸経費を除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: right;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">特-（14） 待避所設置工</td> <td style="text-align: right;">箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 9-10-8 検測工 (1) 定義 試験工とは、工事の施工箇所が、光通信ケーブル等が近接する箇所に該当する場合に光通信ケーブル等損傷事故防止マニュアルに則り、試験を行うものという。</p> <p>(2) 種別 試験工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">区分 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">A 光通信ケーブル等が近接となる箇所において、人力掘削にて、試験を行い、試験後の箇所を封土するもの。</td> <td style="text-align: right;">m3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 施工 試験工の施工は、人力掘削にて行い、掘削は角形スコップを使用するものとする。 また、試験箇所は近接対象物を確認後、蛍光テープ等で示明し土のうにて埋戻しを行う。 この際、近接対象物に衝撃や圧力等加えないよう留意するとともに、転石等があればこれを除去した後、埋戻しを行うものとする。</p> <p>(4) 数量の検測 試験工の数量の検測は、設計数量（m³）で行うものとする。</p> <p>(5) 支払 試験工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m³ 当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う仮設構物の材料の調達、設置、支撑桿の打設、土留め工の施工等仮設構物の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">特-（13） 仮設構造物工 仮設構設置工 A</td> <td style="text-align: right;">式</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 9-10-7 待避所設置工 (1) 定義 待避所設置工とは、村道ロカ効率実験に工事用車両の待避所を設置することをいう。</p> <p>(2) 材料 待避所設置工の材料は、設計図に示す規格に適合しなければならない。</p> <p>(3) 数量の検測 待避所設置工の数量の検測は、設計数量（箇所）で行うものとする。</p> <p style="text-align: center;">61</p>			単価表の項目	検測の単位	特-（14） 待避所設置工	箇所	単価表の項目	区分 内 容	A 光通信ケーブル等が近接となる箇所において、人力掘削にて、試験を行い、試験後の箇所を封土するもの。	m3	単価表の項目	検測の単位	特-（13） 仮設構造物工 仮設構設置工 A	式	
	単価表の項目	検測の単位														
	特-（14） 待避所設置工	箇所														
	単価表の項目	区分 内 容														
	A 光通信ケーブル等が近接となる箇所において、人力掘削にて、試験を行い、試験後の箇所を封土するもの。	m3														
	単価表の項目	検測の単位														
	特-（13） 仮設構造物工 仮設構設置工 A	式														
	<p>正</p> <p>29-10-7 待避所設置工 待避所設置工 特記仕様書</p>	<p>(4) 支払</p> <p>待避所設置工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う掘削、大型土のうの設置、基礎材、敷き鉄板の取扱、繊維砂利の施工等待避所設置工に必要な費用で諸経費を除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: right;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">特-（14） 待避所設置工</td> <td style="text-align: right;">箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 9-10-8 検測工 (1) 定義 試験工とは、工事の施工箇所が、光通信ケーブル等が近接する箇所に該当する場合に光通信ケーブル等損傷事故防止マニュアルに則り、試験を行うものという。</p> <p>(2) 種別 試験工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">区分 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">A 光通信ケーブル等が近接となる箇所において、人力掘削にて、試験を行い、試験後の箇所を封土するもの。</td> <td style="text-align: right;">m3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 施工 試験工の施工は、人力掘削にて行い、掘削は角形スコップを使用するものとする。 また、試験箇所は近接対象物を確認後、蛍光テープ等で示明し土のうにて埋戻しを行う。 この際、近接対象物に衝撃や圧力等加えないよう留意するとともに、転石等があればこれを除去した後、埋戻しを行うものとする。</p> <p>(4) 数量の検測 試験工の数量の検測は、設計数量（m³）で行うものとする。</p> <p>(5) 支払 試験工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m³ 当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う人力掘削、土のうの製作、設置等に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費を除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">単価表の項目</th> <th style="text-align: right;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">特-（15） 試験工</td> <td style="text-align: right;">m3</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 9-10-9 除雪工 (1) 定義 除雪工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、冬期間の施工及び進入路確保のために必要な工事用車両や及び道路の除雪にかかる作業機械の拘束及び除雪作業を行うものという。</p>			単価表の項目	検測の単位	特-（14） 待避所設置工	箇所	単価表の項目	区分 内 容	A 光通信ケーブル等が近接となる箇所において、人力掘削にて、試験を行い、試験後の箇所を封土するもの。	m3	単価表の項目	検測の単位	特-（15） 試験工	m3
		単価表の項目	検測の単位													
		特-（14） 待避所設置工	箇所													
単価表の項目		区分 内 容														
A 光通信ケーブル等が近接となる箇所において、人力掘削にて、試験を行い、試験後の箇所を封土するもの。		m3														
単価表の項目		検測の単位														
特-（15） 試験工		m3														

正誤表(20)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																									
誤	—																																									
特記仕様書 29-12 構造物等 取壊し工	<p>29-11-2 交通係安要員 共通仕様書 19-4 「交通係安要員」に下記を追加する。</p> <p>(1) 種別 共通仕様書 19-4-2 に規定する配置場所、配置人数、配置時間及び期間については、次表のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>配置場所</th> <th>配置人数</th> <th>交替要員</th> <th>配置時間※</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">交通誘導警備員 A</td> <td>道道夕張新内線・古冠PA工事用道路出入口</td> <td>1人</td> <td>無</td> <td>8:30~16:30</td> <td rowspan="3">休憩時間中は配置不要</td> </tr> <tr> <td>道道夕張新内線・古冠上工事用道路出入口</td> <td>2人</td> <td>無</td> <td>8:30~16:30</td> </tr> <tr> <td>道道夕張新内線・村道時々戸駒交差点</td> <td>1人</td> <td>無</td> <td>8:30~16:30</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">交通誘導警備員 B</td> <td>道道夕張新内線・道道石勝高原燃費税交差部</td> <td>2人</td> <td>無</td> <td>8:30~16:30</td> </tr> <tr> <td>道道石勝高原燃費税交差部</td> <td>1人</td> <td>無</td> <td>8:30~16:30</td> </tr> <tr> <td>道道石勝高原燃費税冬期通行止め門前</td> <td>1人</td> <td>無</td> <td>8:30~16:30</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上表の配置時間は、作業時間とする。 なお、受注者の旨によらず、交通係安要員の配置場所及び配置時間が大幅に変更となつた場合は、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <p>(2) 交通係安要員料金について 受注者は、業務を遂行するに十分な能力を有する交通係安要員を配置するものとし、あらかじめ氏名、略歴及び有資格情報を等を記載した名簿を作成し、監督員に提出するものとする。 なお、交通係安要員を変更又は追加した場合は、速やかに名簿を作成し、監督員に提出するものとする。</p> <p>(3) 交通係安要員実施報告書の提出時期について 受注者は、共通仕様書 19-4-3 「交通係安要員計画」に規定する交通係安要員実施報告書を翌月上旬までに監督員に提出するものとする。</p> <p>29-12 構造物等取壊し</p> <p>(1) 種別 共通仕様書 19-11-2 に示す種別は、以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物取壊し</td> <td>無筋コンクリート構造物 機械施工 (大型フレーカー)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し (Type A)</td> <td>有筋コンクリート構造物 機械施工 (大型フレーカー)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し (Type B)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	配置場所	配置人数	交替要員	配置時間※	備考	交通誘導警備員 A	道道夕張新内線・古冠PA工事用道路出入口	1人	無	8:30~16:30	休憩時間中は配置不要	道道夕張新内線・古冠上工事用道路出入口	2人	無	8:30~16:30	道道夕張新内線・村道時々戸駒交差点	1人	無	8:30~16:30	交通誘導警備員 B	道道夕張新内線・道道石勝高原燃費税交差部	2人	無	8:30~16:30	道道石勝高原燃費税交差部	1人	無	8:30~16:30	道道石勝高原燃費税冬期通行止め門前	1人	無	8:30~16:30	単価表の項目	区分内容	構造物取壊し	無筋コンクリート構造物 機械施工 (大型フレーカー)	コンクリート構造物取壊し (Type A)	有筋コンクリート構造物 機械施工 (大型フレーカー)	コンクリート構造物取壊し (Type B)	
単価表の項目	配置場所	配置人数	交替要員	配置時間※	備考																																					
交通誘導警備員 A	道道夕張新内線・古冠PA工事用道路出入口	1人	無	8:30~16:30	休憩時間中は配置不要																																					
	道道夕張新内線・古冠上工事用道路出入口	2人	無	8:30~16:30																																						
	道道夕張新内線・村道時々戸駒交差点	1人	無	8:30~16:30																																						
交通誘導警備員 B	道道夕張新内線・道道石勝高原燃費税交差部	2人	無	8:30~16:30																																						
	道道石勝高原燃費税交差部	1人	無	8:30~16:30																																						
	道道石勝高原燃費税冬期通行止め門前	1人	無	8:30~16:30																																						
単価表の項目	区分内容																																									
構造物取壊し	無筋コンクリート構造物 機械施工 (大型フレーカー)																																									
コンクリート構造物取壊し (Type A)	有筋コンクリート構造物 機械施工 (大型フレーカー)																																									
コンクリート構造物取壊し (Type B)																																										
正	<p>30. 剥掛対象表の項目に示す工事の内容 剥掛対象表の項目に示す工事の内容は、共通仕様書第1章総則「表1-3 剥掛対象表の項目に示す工事の内容」によるほか、次のとおりとする。なお、これに要する費用は要算する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>剥掛対象表の項目名称</th> <th>工事の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【剥掛設立費】</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事用機械運搬費 (トヨネル)</td> <td>トンネル工で使用する資材 20t 以上の建設機械の荷物、自動車等による運搬及 (手)運搬の料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費 (上工械)</td> <td>本機器組立費用、零工賃削及び施工上で使用する新建設機械の分解、組立、輸送及び運搬の料をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費 (自工区外発土場)</td> <td>自工区外発土場で使用する新建設機械の分解、組立、輸送及び運搬の料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費 (手)運搬</td> <td>トンネル工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費 (押水機器工)</td> <td>押水機器工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費 (地盤改良)</td> <td>地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費 (仮設構造物工)</td> <td>仮設構造物で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>仮設打設機械費 (トヨネル)</td> <td>トンネル工で使用する仮設機械 (II型鋼、鋼矢板、覆工板等) の運搬に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>仮設打設機械費 (仮設構造物工)</td> <td>仮設構造物工で使用する仮設機械 (II型鋼、鋼矢板、覆工板等) の運搬に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>基準試験費</td> <td>中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>【仮設工事費】</td> <td></td> </tr> <tr> <td>足場・裏木 (非荷重點車脚)</td> <td>トンネル非常駐車点の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td> </tr> </tbody> </table>	剥掛対象表の項目名称	工事の内容	【剥掛設立費】		工事用機械運搬費 (トヨネル)	トンネル工で使用する資材 20t 以上の建設機械の荷物、自動車等による運搬及 (手)運搬の料に要する費用をいう。	工事用機械分解組立費 (上工械)	本機器組立費用、零工賃削及び施工上で使用する新建設機械の分解、組立、輸送及び運搬の料をいう。	工事用機械分解組立費 (自工区外発土場)	自工区外発土場で使用する新建設機械の分解、組立、輸送及び運搬の料に要する費用をいう。	工事用機械分解組立費 (手)運搬	トンネル工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料をいう。	工事用機械分解組立費 (押水機器工)	押水機器工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料に要する費用をいう。	工事用機械分解組立費 (地盤改良)	地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料に要する費用をいう。	工事用機械分解組立費 (仮設構造物工)	仮設構造物で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料に要する費用をいう。	仮設打設機械費 (トヨネル)	トンネル工で使用する仮設機械 (II型鋼、鋼矢板、覆工板等) の運搬に要する費用をいう。	仮設打設機械費 (仮設構造物工)	仮設構造物工で使用する仮設機械 (II型鋼、鋼矢板、覆工板等) の運搬に要する費用をいう。	基準試験費	中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。	【仮設工事費】		足場・裏木 (非荷重點車脚)	トンネル非常駐車点の施工に必要な足場工に要する費用をいう。													
剥掛対象表の項目名称	工事の内容																																									
【剥掛設立費】																																										
工事用機械運搬費 (トヨネル)	トンネル工で使用する資材 20t 以上の建設機械の荷物、自動車等による運搬及 (手)運搬の料に要する費用をいう。																																									
工事用機械分解組立費 (上工械)	本機器組立費用、零工賃削及び施工上で使用する新建設機械の分解、組立、輸送及び運搬の料をいう。																																									
工事用機械分解組立費 (自工区外発土場)	自工区外発土場で使用する新建設機械の分解、組立、輸送及び運搬の料に要する費用をいう。																																									
工事用機械分解組立費 (手)運搬	トンネル工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料をいう。																																									
工事用機械分解組立費 (押水機器工)	押水機器工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料に要する費用をいう。																																									
工事用機械分解組立費 (地盤改良)	地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料に要する費用をいう。																																									
工事用機械分解組立費 (仮設構造物工)	仮設構造物で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の料に要する費用をいう。																																									
仮設打設機械費 (トヨネル)	トンネル工で使用する仮設機械 (II型鋼、鋼矢板、覆工板等) の運搬に要する費用をいう。																																									
仮設打設機械費 (仮設構造物工)	仮設構造物工で使用する仮設機械 (II型鋼、鋼矢板、覆工板等) の運搬に要する費用をいう。																																									
基準試験費	中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。																																									
【仮設工事費】																																										
足場・裏木 (非荷重點車脚)	トンネル非常駐車点の施工に必要な足場工に要する費用をいう。																																									

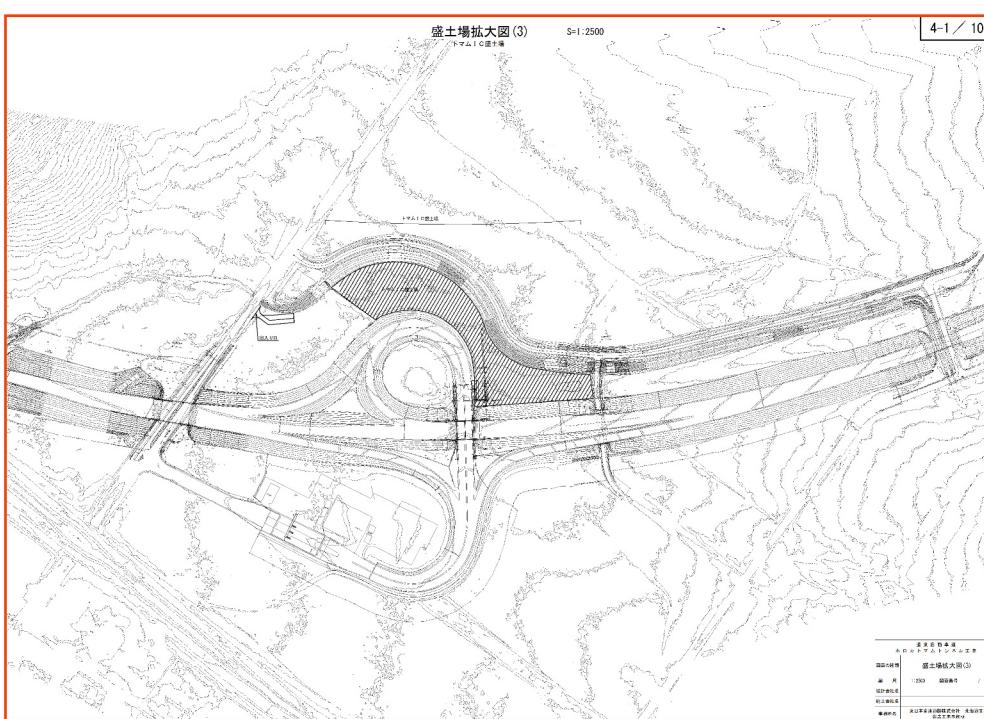
正誤表(21)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	—
特記仕様書 3 1 - 5 有料道路料金費に関する事項	<p>場合は、管理事務所が実施する供用中道路の緊急復旧作業に対して応援可能な資機材及び人員を速やかにとりまとめ監督員へ報告するものとする。また、長期休暇前においても休暇期間中の発災時における応援可能な資機材と人員を監督員へ報告すること。</p> <p>なお、監督員が資機材及び人員の応援について指示し、手配した場合は本工事とは別に別途契約締結を行うものとする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 3 1 - 5 有料道路料金費に関する事項 有料道路料金費とは、E T C (Electronic Toll Collection System) が整備されているインター・チェック等をE T C無線通信により走行するために要する通行料金をいう。 また、監督員の指示により有料道路通行区間を変更する場合、又は、通行料金体系が見直しとなった場合は、これに要する費用について監督員と受注者とで協議し定めるものとする。 </div> <p>3 1 - 6 間接工事費の変更 3 1 - 6 - 1 対象となる項目</p> <p>本工事は、間接工事費のうち「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事積算基準の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終設計変更時点での計画変更する試行工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常備費：労働者の送迎費、宿泊費、借上費 （宿泊費、借上費については労働者確保に係るものに限る） ・労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤に要する費用 <p>なお、上記に関連し発生した間接工事費について、監督員が必要と判断した場合、その費用については監督員と受注者とで協議し定めるものとする</p> <p>3 1 - 6 - 2 工事費構成内訳書</p> <p>発注者は、契約単価合意の時（単価協議時）に本工事の当初積算における共通仮設費及び現場管理費に対する実績変更対象費の割合を工事費構成内訳書にて提示するものとする。</p> <p>3 1 - 6 - 3 間接工事費計画書の提出</p> <p>受注者は、間接工事費の増加費用を請求する予定がある場合、工期開始の日から14日以内に、前項で示された割合を参考にして実績変更対象費に係る費用の内訳を記載した間接工事費計画書（様式-9）を作成し、監督員へ提出するものとする。</p> <p>なお、工期開始の日から14日以内に間接工事費計画書（様式-9）の提出がなかった場合は、間接工事費の増加費用の請求は行えないものとする。</p>

正誤表(22)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	—
設計図 盛土場拡大 図 (3)	

正誤表(23)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																						
誤	<p style="text-align: center;">用・排水工詳細図(1)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">Ds-Pd-L (A)-a-b 断面図</td> <td style="width: 50%;">P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>寸法表</td> <td>寸法表</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量表</td> <td>数量表</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P(Po-S)-φ0.40(Sd-5) 断面図</td> <td>P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量表</td> <td>数量表</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right; padding-right: 10px;">正誤表(23) 第1頁</td> </tr> </table>	Ds-Pd-L (A)-a-b 断面図	P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図			寸法表	寸法表			数量表	数量表			P(Po-S)-φ0.40(Sd-5) 断面図	P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図			数量表	数量表			正誤表(23) 第1頁	
Ds-Pd-L (A)-a-b 断面図	P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図																						
寸法表	寸法表																						
数量表	数量表																						
P(Po-S)-φ0.40(Sd-5) 断面図	P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図																						
数量表	数量表																						
正誤表(23) 第1頁																							
設計図 用・排水工 詳細図(1)	<p style="text-align: center;">用・排水工詳細図(1)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">Ds-Pd-L (A)-a-b 断面図</td> <td style="width: 50%;">P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>寸法表</td> <td>寸法表</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量表</td> <td>数量表</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P(Po-S)-φ0.40(Sd-5) 断面図</td> <td>P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量表</td> <td>数量表</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right; padding-right: 10px;">正誤表(23) 第2頁</td> </tr> </table>	Ds-Pd-L (A)-a-b 断面図	P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図			寸法表	寸法表			数量表	数量表			P(Po-S)-φ0.40(Sd-5) 断面図	P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図			数量表	数量表			正誤表(23) 第2頁	
Ds-Pd-L (A)-a-b 断面図	P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図																						
寸法表	寸法表																						
数量表	数量表																						
P(Po-S)-φ0.40(Sd-5) 断面図	P(H)-2-φ1.00(Sd-5) 断面図																						
数量表	数量表																						
正誤表(23) 第2頁																							

正誤表(24)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分																																																																																																																																																																																																																																																																							
誤	<p>Dv-P(Cor)-φD 本緑盛土部 断面 1:100 本緑切土部 断面 1:100</p> <p>寸法表 (A-A) A-A</p> <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.29</td><td>280</td><td>600</td><td>594</td><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>280</td><td>600</td><td>594</td><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>680</td><td>600</td><td>680</td><td>22</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>数量表 (A-A)</p> <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.29</td><td>280</td><td>600</td><td>594</td><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>280</td><td>600</td><td>594</td><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>680</td><td>600</td><td>680</td><td>22</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>P(Cor)-φDまで接続部 断面 1:10 A-A B-B</p> <p>寸法表 (A-A)</p> <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.29</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>680</td><td>600</td><td>52</td><td>644</td><td>190</td><td>584</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>数量表 (A-A)</p> <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.29</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>680</td><td>600</td><td>52</td><td>644</td><td>190</td><td>584</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>寸法表 (B-B)</p> <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.29</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>680</td><td>600</td><td>52</td><td>644</td><td>190</td><td>584</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>数量表 (B-B)</p> <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.29</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>680</td><td>600</td><td>52</td><td>644</td><td>190</td><td>584</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>備考 本緑切土部 断面 1:100 本緑盛土部 断面 1:100 P(Cor)-φDまで接続部 断面 1:10 寸法表 (A-A) 寸法表 (B-B) 寸法表 (A-A) 寸法表 (B-B) 寸法表 (A-A) 寸法表 (B-B) 寸法表 (A-A) 寸法表 (B-B)</p>	寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	P(Cor)-φ1.29	280	600	594	17							P(Cor)-φ1.30	280	600	594	17							P(Cor)-φ1.30	680	600	680	22							寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	P(Cor)-φ1.29	280	600	594	17							P(Cor)-φ1.30	280	600	594	17							P(Cor)-φ1.30	680	600	680	22							寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584					寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584					寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584					寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584				
寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																															
P(Cor)-φ1.29	280	600	594	17																																																																																																																																																																																																																																																																					
P(Cor)-φ1.30	280	600	594	17																																																																																																																																																																																																																																																																					
P(Cor)-φ1.30	680	600	680	22																																																																																																																																																																																																																																																																					
寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																															
P(Cor)-φ1.29	280	600	594	17																																																																																																																																																																																																																																																																					
P(Cor)-φ1.30	280	600	594	17																																																																																																																																																																																																																																																																					
P(Cor)-φ1.30	680	600	680	22																																																																																																																																																																																																																																																																					
寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																															
P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584																																																																																																																																																																																																																																																																			
寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																															
P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584																																																																																																																																																																																																																																																																			
寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																															
P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584																																																																																																																																																																																																																																																																			
寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																															
P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584																																																																																																																																																																																																																																																																			
設計図 用・排水工 詳細図(2)	<p>Dv-P(Cor)-φD 本緑盛土部 断面 1:100 本緑切土部 断面 1:100</p> <p>寸法表 (A-A) A-A</p> <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.29</td><td>280</td><td>600</td><td>594</td><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>280</td><td>600</td><td>594</td><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>680</td><td>600</td><td>680</td><td>22</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>数量表 (A-A)</p> <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.29</td><td>280</td><td>600</td><td>594</td><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>280</td><td>600</td><td>594</td><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>680</td><td>600</td><td>680</td><td>22</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>P(Cor)-φDまで接続部 断面 1:10 A-A B-B</p> <p>寸法表 (A-A)</p> <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.29</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>680</td><td>600</td><td>52</td><td>644</td><td>190</td><td>584</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>数量表 (A-A)</p> <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.29</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>680</td><td>600</td><td>52</td><td>644</td><td>190</td><td>584</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>寸法表 (B-B)</p> <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.29</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>300</td><td>590</td><td>52</td><td>214</td><td>190</td><td>850</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P(Cor)-φ1.30</td><td>680</td><td>600</td><td>52</td><td>644</td><td>190</td><td>584</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>備考 本緑切土部 断面 1:100 本緑盛土部 断面 1:100 P(Cor)-φDまで接続部 断面 1:10 寸法表 (A-A) 寸法表 (B-B) 寸法表 (A-A) 寸法表 (B-B) 寸法表 (A-A) 寸法表 (B-B) 寸法表 (A-A) 寸法表 (B-B)</p>	寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	P(Cor)-φ1.29	280	600	594	17							P(Cor)-φ1.30	280	600	594	17							P(Cor)-φ1.30	680	600	680	22							寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	P(Cor)-φ1.29	280	600	594	17							P(Cor)-φ1.30	280	600	594	17							P(Cor)-φ1.30	680	600	680	22							寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584					寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584					寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850					P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584																																																
寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																															
P(Cor)-φ1.29	280	600	594	17																																																																																																																																																																																																																																																																					
P(Cor)-φ1.30	280	600	594	17																																																																																																																																																																																																																																																																					
P(Cor)-φ1.30	680	600	680	22																																																																																																																																																																																																																																																																					
寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																															
P(Cor)-φ1.29	280	600	594	17																																																																																																																																																																																																																																																																					
P(Cor)-φ1.30	280	600	594	17																																																																																																																																																																																																																																																																					
P(Cor)-φ1.30	680	600	680	22																																																																																																																																																																																																																																																																					
寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																															
P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584																																																																																																																																																																																																																																																																			
寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																															
P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584																																																																																																																																																																																																																																																																			
寸法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																																																																																																															
P(Cor)-φ1.29	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	300	590	52	214	190	850																																																																																																																																																																																																																																																																			
P(Cor)-φ1.30	680	600	52	644	190	584																																																																																																																																																																																																																																																																			

正誤表(25)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	<p>油水分離ます工詳細図(1)</p> <p>設計図 油水分離ます 工詳細図 (1)</p>
正	<p>油水分離ます工詳細図(1)</p> <p>設計図 油水分離ます 工詳細図 (1)</p>

正誤表(26)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	<p>油水分離ます工詳細図(2)</p> <p>Doco(WF)-φ1.80-1.40 Scale 1:10 下り線 STA. 079+31.8</p> <p>設計図 油水分離ます 工詳細図 (2)</p>
正	<p>油水分離ます工詳細図(2)</p> <p>Doco(WF)-φ1.80-1.40 Scale 1:10 下り線 STA. 079+31.8</p> <p>正誤表(26)</p>

正誤表(27)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

正誤表(28)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																																																																				
設計図 流末処理 工A一般 図	<p style="text-align: center;">10 / 10</p> <p>平面図 比尺 1:200</p> <p>側面図 比尺 1:200</p> <p>A-A 断面 比尺 1:200</p> <p>B-B 断面 比尺 1:200</p> <p>流末処理工 A 数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物</td> <td>素地板</td> <td>m²</td> <td>83.55</td> <td>既に支打</td> </tr> <tr> <td>底土</td> <td>A</td> <td>m³</td> <td>49.54</td> <td></td> </tr> <tr> <td>基礎地盤強度</td> <td>L=2500 H=1800 (P=400-2000)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>C1-1</td> <td>m³</td> <td>19.57</td> <td></td> </tr> <tr> <td>砂利材</td> <td>8(30石)</td> <td>m³</td> <td>1.65</td> <td></td> </tr> <tr> <td>砂利</td> <td>A</td> <td>kg</td> <td>29.92</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>施工工 数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬ブロック A</td> <td>450×330×140</td> <td>m²</td> <td>80.36</td> <td></td> </tr> <tr> <td>吸出し鉢止材</td> <td></td> <td>m²</td> <td>80.36</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ヘッドウォール部詳細図 比尺 1:20</p> <p>正</p> <p style="text-align: center;">10 / 10</p> <p>平面図 比尺 1:200</p> <p>側面図 比尺 1:200</p> <p>A-A 断面 比尺 1:200</p> <p>B-B 断面 比尺 1:200</p> <p>流末処理工 A 数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物</td> <td>素地板</td> <td>m²</td> <td>83.55</td> <td>既に支打</td> </tr> <tr> <td>底土</td> <td>A</td> <td>m³</td> <td>49.54</td> <td></td> </tr> <tr> <td>基礎地盤強度</td> <td>L=2500 H=1800 (P=400-2000)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>C1-1</td> <td>m³</td> <td>19.57</td> <td></td> </tr> <tr> <td>砂利材</td> <td>8(30石)</td> <td>m³</td> <td>1.65</td> <td></td> </tr> <tr> <td>砂利</td> <td>A</td> <td>kg</td> <td>29.92</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>施工工 数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬ブロック A</td> <td>450×330×140</td> <td>m²</td> <td>80.36</td> <td>穴</td> </tr> <tr> <td>吸出し鉢止材</td> <td></td> <td>m²</td> <td>80.36</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ヘッドウォール部詳細図 比尺 1:20</p>	品目	規 格	単 位	数 量	備 考	構造物	素地板	m ²	83.55	既に支打	底土	A	m ³	49.54		基礎地盤強度	L=2500 H=1800 (P=400-2000)				コンクリート	C1-1	m ³	19.57		砂利材	8(30石)	m ³	1.65		砂利	A	kg	29.92		品目	規 格	単 位	数 量	備 考	運搬ブロック A	450×330×140	m ²	80.36		吸出し鉢止材		m ²	80.36		品目	規 格	単 位	数 量	備 考	構造物	素地板	m ²	83.55	既に支打	底土	A	m ³	49.54		基礎地盤強度	L=2500 H=1800 (P=400-2000)				コンクリート	C1-1	m ³	19.57		砂利材	8(30石)	m ³	1.65		砂利	A	kg	29.92		品目	規 格	単 位	数 量	備 考	運搬ブロック A	450×330×140	m ²	80.36	穴	吸出し鉢止材		m ²	80.36	
品目	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																	
構造物	素地板	m ²	83.55	既に支打																																																																																																	
底土	A	m ³	49.54																																																																																																		
基礎地盤強度	L=2500 H=1800 (P=400-2000)																																																																																																				
コンクリート	C1-1	m ³	19.57																																																																																																		
砂利材	8(30石)	m ³	1.65																																																																																																		
砂利	A	kg	29.92																																																																																																		
品目	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																	
運搬ブロック A	450×330×140	m ²	80.36																																																																																																		
吸出し鉢止材		m ²	80.36																																																																																																		
品目	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																	
構造物	素地板	m ²	83.55	既に支打																																																																																																	
底土	A	m ³	49.54																																																																																																		
基礎地盤強度	L=2500 H=1800 (P=400-2000)																																																																																																				
コンクリート	C1-1	m ³	19.57																																																																																																		
砂利材	8(30石)	m ³	1.65																																																																																																		
砂利	A	kg	29.92																																																																																																		
品目	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																	
運搬ブロック A	450×330×140	m ²	80.36	穴																																																																																																	
吸出し鉢止材		m ²	80.36																																																																																																		

正誤表(29)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所

正誤区分

誤

設計図

トマム跨線橋

A2 橋台左側

擁壁工一般図

(1)

正

トマム跨線橋A2橋台左側 擁壁工一般図 S=1:300

断面図

背面展開図

平面図

諸表

トマム跨線橋A2橋台左側 擁壁工一般図 S=1:300

断面図

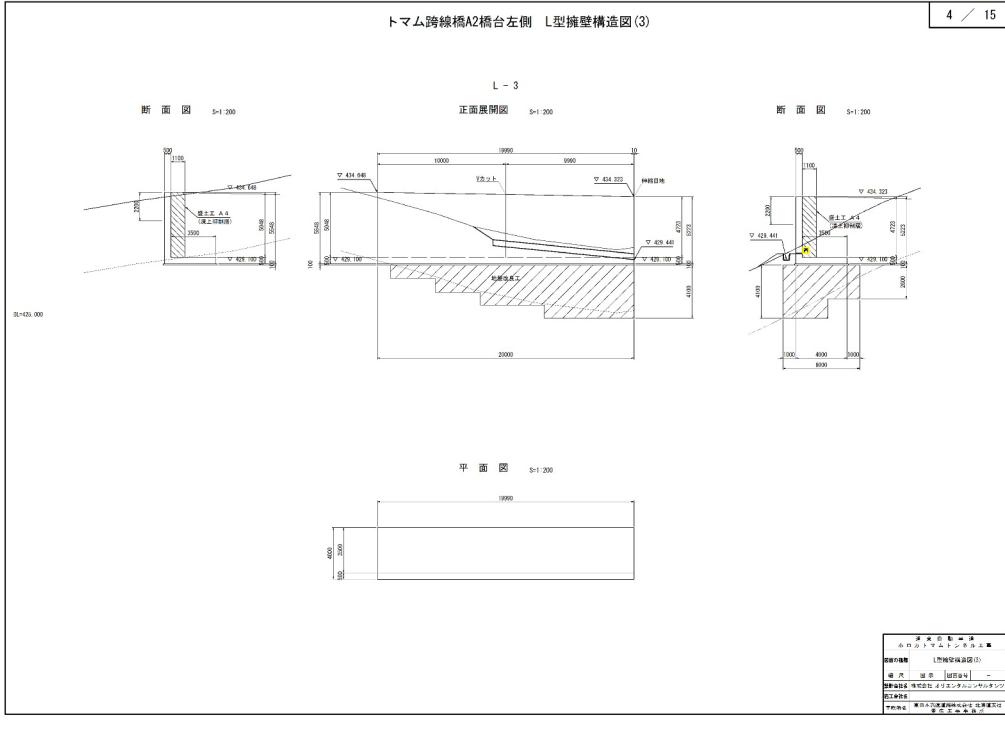
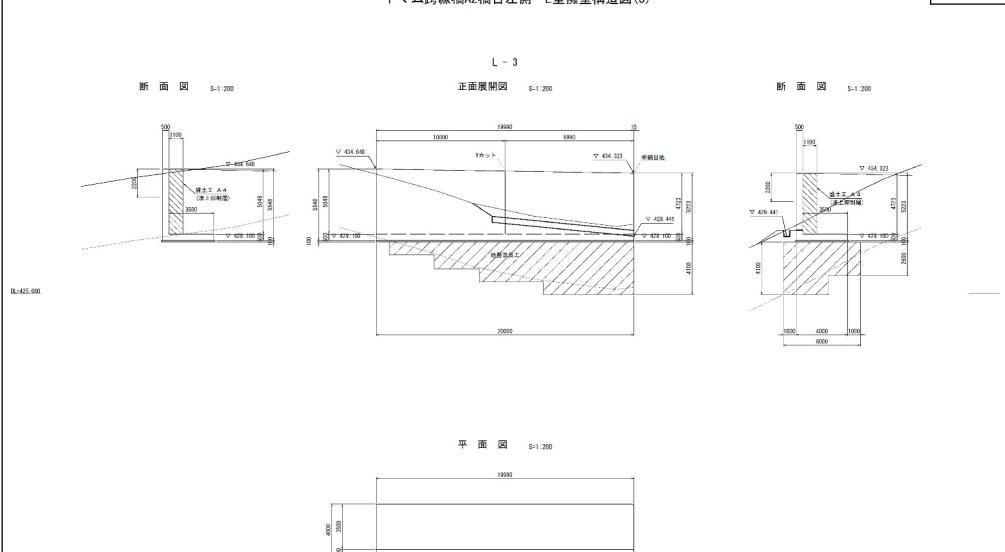
背面展開図

平面図

諸表

正誤表(30)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分			
誤	<p>トマム跨線橋A2橋台左側 L型擁壁構造図(1)</p> 			
設計図 トマム跨線橋 A2 橋台左側 L型擁壁工 構造図（3）	誤			
	正			

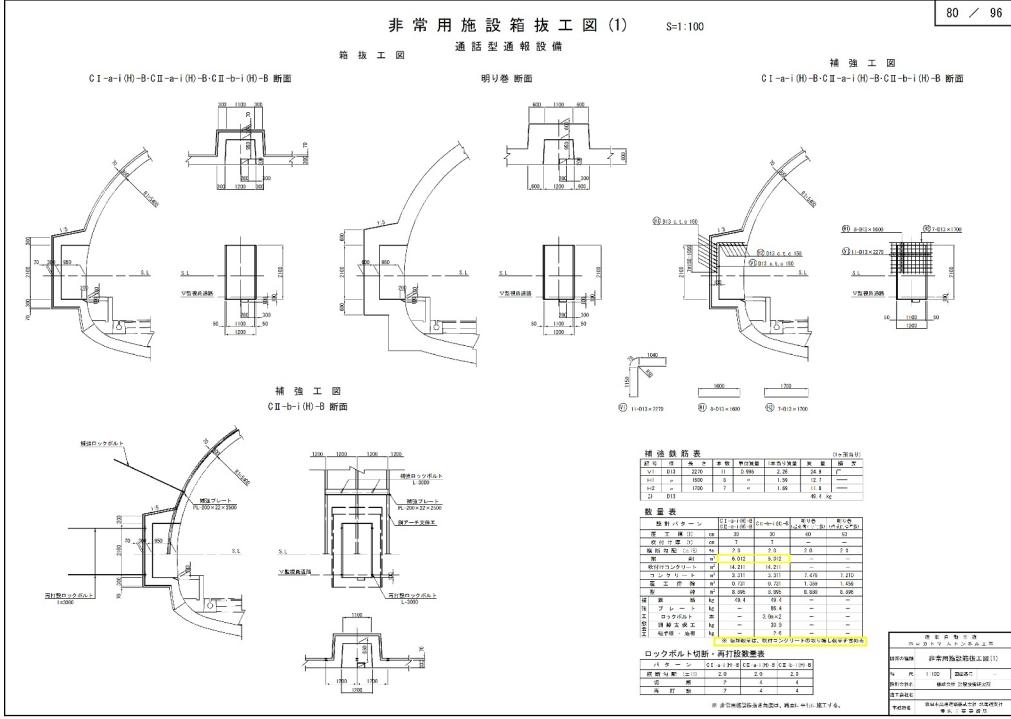
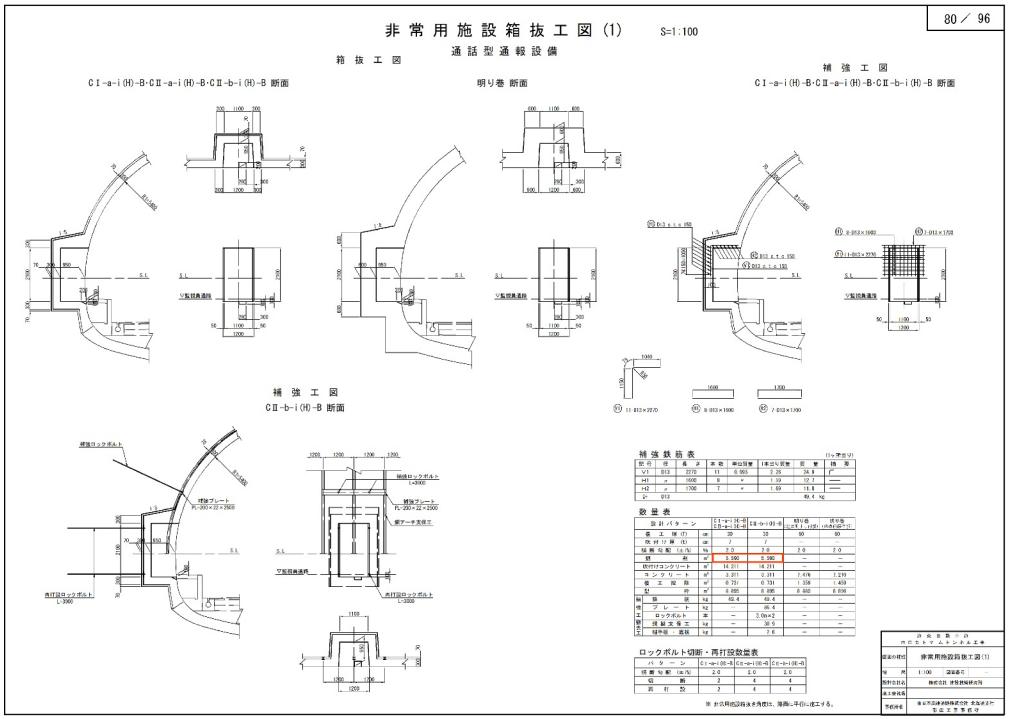
正誤表(33)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;">32 / 96</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p align="center">支保パターン図 (12)</p> <p align="center">避難連絡坑 吹付け・ロックボルト工法 S=1.75</p> <img alt="Technical drawing of the support pattern diagram (12) for the evacuation passage. It shows two cross-sections: CII-B-S and CII-K-S. The left section (CII-B-S) has a yellow border around the top half. Labels include '支保コンクリート' (support concrete), '壁エコンクリート' (wall concrete), 'ロックボルト L-2000', and dimensions like 1200, 350, 300, 150, 100, 50, 400, 450, 500, 550, 600, 650, 700, 750, 800, 850, 900, 950, 1000, 1050, 1100, 1150, 1200, 1250, 1300, 1350, 1400, 1450, 1500, 1550, 1600, 1650, 1700, 1750, 1800, 1850, 1900, 1950, 2000, 2050, 2100, 2150, 2200, 2250, 2300, 2350, 2400, 2450, 2500, 2550, 2600, 2650, 2700, 2750, 2800, 2850, 2900, 2950, 3000, 3050, 3100, 3150, 3200, 3250, 3300, 3350, 3400, 3450, 3500, 3550, 3600, 3650, 3700, 3750, 3800, 3850, 3900, 3950, 4000, 4050, 4100, 4150, 4200, 4250, 4300, 4350, 4400, 4450, 4500, 4550, 4600, 4650, 4700, 4750, 4800, 4850, 4900, 4950, 5000, 5050, 5100, 5150, 5200, 5250, 5300, 5350, 5400, 5450, 5500, 5550, 5600, 5650, 5700, 5750, 5800, 5850, 5900, 5950, 6000, 6050, 6100, 6150, 6200, 6250, 6300, 6350, 6400, 6450, 6500, 6550, 6600, 6650, 6700, 6750, 6800, 6850, 6900, 6950, 7000, 7050, 7100, 7150, 7200, 7250, 7300, 7350, 7400, 7450, 7500, 7550, 7600, 7650, 7700, 7750, 7800, 7850, 7900, 7950, 8000, 8050, 8100, 8150, 8200, 8250, 8300, 8350, 8400, 8450, 8500, 8550, 8600, 8650, 8700, 8750, 8800, 8850, 8900, 8950, 9000, 9050, 9100, 9150, 9200, 9250, 9300, 9350, 9400, 9450, 9500, 9550, 9600, 9650, 9700, 9750, 9800, 9850, 9900, 9950, 10000, 10050, 10100, 10150, 10200, 10250, 10300, 10350, 10400, 10450, 10500, 10550, 10600, 10650, 10700, 10750, 10800, 10850, 10900, 10950, 11000, 11050, 11100, 11150, 11200, 11250, 11300, 11350, 11400, 11450, 11500, 11550, 11600, 11650, 11700, 11750, 11800, 11850, 11900, 11950, 12000, 12050, 12100, 12150, 12200, 12250, 12300, 12350, 12400, 12450, 12500, 12550, 12600, 12650, 12700, 12750, 12800, 12850, 12900, 12950, 13000, 13050, 13100, 13150, 13200, 13250, 13300, 13350, 13400, 13450, 13500, 13550, 13600, 13650, 13700, 13750, 13800, 13850, 13900, 13950, 14000, 14050, 14100, 14150, 14200, 14250, 14300, 14350, 14400, 14450, 14500, 14550, 14600, 14650, 14700, 14750, 14800, 14850, 14900, 14950, 15000, 15050, 15100, 15150, 15200, 15250, 15300, 15350, 15400, 15450, 15500, 15550, 15600, 15650, 15700, 15750, 15800, 15850, 15900, 15950, 16000, 16050, 16100, 16150, 16200, 16250, 16300, 16350, 16400, 16450, 16500, 16550, 16600, 16650, 16700, 16750, 16800, 16850, 16900, 16950, 17000, 17050, 17100, 17150, 17200, 17250, 17300, 17350, 17400, 17450, 17500, 17550, 17600, 17650, 17700, 17750, 17800, 17850, 17900, 17950, 18000, 18050, 18100, 18150, 18200, 18250, 18300, 18350, 18400, 18450, 18500, 18550, 18600, 18650, 18700, 18750, 18800, 18850, 18900, 18950, 19000, 19050, 19100, 19150, 19200, 19250, 19300, 19350, 19400, 19450, 19500, 19550, 19600, 19650, 19700, 19750, 19800, 19850, 19900, 19950, 20000, 20050, 20100, 20150, 20200, 20250, 20300, 20350, 20400, 20450, 20500, 20550, 20600, 20650, 20700, 20750, 20800, 20850, 20900, 20950, 21000, 21050, 21100, 21150, 21200, 21250, 21300, 21350, 21400, 21450, 21500, 21550, 21600, 21650, 21700, 21750, 21800, 21850, 21900, 21950, 22000, 22050, 22100, 22150, 22200, 22250, 22300, 22350, 22400, 22450, 22500, 22550, 22600, 22650, 22700, 22750, 22800, 22850, 22900, 22950, 23000, 23050, 23100, 23150, 23200, 23250, 23300, 23350, 23400, 23450, 23500, 23550, 23600, 23650, 23700, 23750, 23800, 23850, 23900, 23950, 24000, 24050, 24100, 24150, 24200, 24250, 24300, 24350, 24400, 24450, 24500, 24550, 24600, 24650, 24700, 24750, 24800, 24850, 24900, 24950, 25000, 25050, 25100, 25150, 25200, 25250, 25300, 25350, 25400, 25450, 25500, 25550, 25600, 25650, 25700, 25750, 25800, 25850, 25900, 25950, 26000, 26050, 26100, 26150, 26200, 26250, 26300, 26350, 26400, 26450, 26500, 26550, 26600, 26650, 26700, 26750, 26800, 26850, 26900, 26950, 27000, 27050, 27100, 27150, 27200, 27250, 27300, 27350, 27400, 27450, 27500, 27550, 27600, 27650, 27700, 27750, 27800, 27850, 27900, 27950, 28000, 28050, 28100, 28150, 28200, 28250, 28300, 28350, 28400, 28450, 28500, 28550, 28600, 28650, 28700, 28750, 28800, 28850, 28900, 28950, 29000, 29050, 29100, 29150, 29200, 29250, 29300, 29350, 29400, 29450, 29500, 29550, 29600, 29650, 29700, 29750, 29800, 29850, 29900, 29950, 30000, 30050, 30100, 30150, 30200, 30250, 30300, 30350, 30400, 30450, 30500, 30550, 30600, 30650, 30700, 30750, 30800, 30850, 30900, 30950, 31000, 31050, 31100, 31150, 31200, 31250, 31300, 31350, 31400, 31450, 31500, 31550, 31600, 31650, 31700, 31750, 31800, 31850, 31900, 31950, 32000, 32050, 32100, 32150, 32200, 32250, 32300, 32350, 32400, 32450, 32500, 32550, 32600, 32650, 32700, 32750, 32800, 32850, 32900, 32950, 33000, 33050, 33100, 33150, 33200, 33250, 33300, 33350, 33400, 33450, 33500, 33550, 33600, 33650, 33700, 33750, 33800, 33850, 33900, 33950, 34000, 34050, 34100, 34150, 34200, 34250, 34300, 34350, 34400, 34450, 34500, 34550, 34600, 34650, 34700, 34750, 34800, 34850, 34900, 34950, 35000, 35050, 35100, 35150, 35200, 35250, 35300, 35350, 35400, 35450, 35500, 35550, 35600, 35650, 35700, 35750, 35800, 35850, 35900, 35950, 36000, 36050, 36100, 36150, 36200, 36250, 36300, 36350, 36400, 36450, 36500, 36550, 36600, 36650, 36700, 36750, 36800, 36850, 36900, 36950, 37000, 37050, 37100, 37150, 37200, 37250, 37300, 37350, 37400, 37450, 37500, 37550, 37600, 37650, 37700, 37750, 37800, 37850, 37900, 37950, 38000, 38050, 38100, 38150, 38200, 38250, 38300, 38350, 38400, 38450, 38500, 38550, 38600, 38650, 38700, 38750, 38800, 38850, 38900, 38950, 39000, 39050, 39100, 39150, 39200, 39250, 39300, 39350, 39400, 39450, 39500, 39550, 39600, 39650, 39700, 39750, 39800, 39850, 39900, 39950, 40000, 40050, 40100, 40150, 40200, 40250, 40300, 40350, 40400, 40450, 40500, 40550, 40600, 40650, 40700, 40750, 40800, 40850, 40900, 40950, 41000, 41050, 41100, 41150, 41200, 41250, 41300, 41350, 41400, 41450, 41500, 41550, 41600, 41650, 41700, 41750, 41800, 41850, 41900, 41950, 42000, 42050, 42100, 42150, 42200, 42250, 42300, 42350, 42400, 42450, 42500, 42550, 42600, 42650, 42700, 42750, 42800, 42850, 42900, 42950, 43000, 43050, 43100, 43150, 43200, 43250, 43300, 43350, 43400, 43450, 43500, 43550, 43600, 43650, 43700, 43750, 43800, 43850, 43900, 43950, 44000, 44050, 44100, 44150, 44200, 44250, 44300, 44350, 44400, 44450, 44500, 44550, 44600, 44650, 44700, 44750, 44800, 44850, 44900, 44950, 45000, 45050, 45100, 45150, 45200, 45250, 45300, 45350, 45400, 45450, 45500, 45550, 45600, 45650, 45700, 45750, 45800, 45850, 45900, 45950, 46000, 46050, 46100, 46150, 46200, 46250, 46300, 46350, 46400, 46450, 46500, 46550, 46600, 46650, 46700, 46750, 46800, 46850, 46900, 46950, 47000, 47050, 47100, 47150, 47200, 47250, 47300, 47350, 47400, 47450, 47500, 47550, 47600, 47650, 47700, 47750, 47800, 47850, 47900, 47950, 48000, 48050, 48100, 48150, 48200, 48250, 48300, 48350, 48400, 48450, 48500, 48550, 48600, 48650, 48700, 48750, 48800, 48850, 48900, 48950, 49000, 49050, 49100, 49150, 49200, 49250, 49300, 49350, 49400, 49450, 49500, 49550, 49600, 49650, 49700, 49750, 49800, 49850, 49900, 49950, 50000, 50050, 50100, 50150, 50200, 50250, 50300, 50350, 50400, 50450, 50500, 50550, 50600, 50650, 50700, 50750, 50800, 50850, 50900, 50950, 51000, 51050, 51100, 51150, 51200, 51250, 51300, 51350, 51400, 51450, 51500, 51550, 51600, 51650, 51700, 51750, 51800, 51850, 51900, 51950, 52000, 52050, 52100, 52150, 52200, 52250, 52300, 52350, 52400, 52450, 52500, 52550, 52600, 52650, 52700, 52750, 52800, 52850, 52900, 52950, 53000, 53050, 53100, 53150, 53200, 53250, 53300, 53350, 53400, 53450, 53500, 53550, 53600, 53650, 53700, 53750, 53800, 53850, 53900, 53950, 54000, 54050, 54100, 54150, 54200, 54250, 54300, 54350, 54400, 54450, 54500, 54550, 54600, 54650, 54700, 54750, 54800, 54850, 54900, 54950, 55000, 55050, 55100, 55150, 55200, 55250, 55300, 55350, 55400, 55450, 55500, 55550, 55600, 55650, 55700, 55750, 55800, 55850, 55900, 55950, 56000, 56050, 56100, 56150, 56200, 56250, 56300, 56350, 56400, 56450, 56500, 56550, 56600, 56650, 56700, 56750, 56800, 56850, 56900, 56950, 57000, 57050, 57100, 57150, 57200, 57250, 57300, 57350, 57400, 57450, 57500, 57550, 57600, 57650, 57700, 57750, 57800, 57850, 57900, 57950, 58000, 58050, 58100, 58150, 58200, 58250, 58300, 58350, 58400, 58450, 58500, 58550, 58600, 58650, 58700, 58750, 58800, 58850, 58900, 58950, 59000, 59050, 59100, 59150, 59200, 59250, 59300, 59350, 59400, 59450, 59500, 59550, 59600, 59650, 59700, 59750, 59800, 59850, 59900, 59950, 60000, 60050, 60100, 60150, 60200, 60250, 60300, 60350, 60400, 60450, 60500, 60550, 60600, 60650, 60700, 60750, 60800, 60850, 60900, 60950, 61000, 61050, 61100, 61150, 61200, 61250, 61300, 61350, 61400, 61450, 61500, 61550, 61600, 61650, 61700, 61750, 61800, 61850, 61900, 61950, 62000, 62050, 62100, 62150, 62200, 62250, 62300, 62350, 62400, 62450, 62500, 62550, 62600, 62650, 62700, 62750, 62800, 62850, 62900, 62950, 63000, 63050, 63100, 63150, 63200, 63250, 63300, 63350, 63400, 63450, 63500, 63550, 63600, 63650, 63700, 63750, 63800, 63850, 63900, 63950, 64000, 64050, 64100, 64150, 64200, 64250, 64300, 64350, 64400, 64450, 64500, 64550, 64600, 64650, 64700, 64750, 64800, 64850, 64900, 64950, 65000, 65050, 65100, 65150, 65200, 65250, 65300, 65350, 65400, 65450, 65500, 65550, 65600, 65650, 65700, 65750, 65800, 65850, 65900, 65950, 66000, 66050, 66100, 66150, 66200, 66250, 66300, 66350, 66400, 66450, 66500, 66550, 66600, 66650, 66700, 66750, 66800, 66850, 66900, 66950, 67000, 67050, 67100, 67150, 67200, 67250, 67300, 67350, 67400, 67450, 67500, 67550, 67600, 67650, 67700, 67750, 67800, 67850, 67900, 67950, 68000, 68050, 68100, 68150, 68200, 68250, 68300, 68350, 68400, 68450, 68500, 68550, 68600, 68650, 68700, 68750, 68800, 68850, 68900, 68950, 69000, 69050, 69100, 69150, 69200, 69250, 69300, 69350, 69400, 69450, 69500, 69550, 69600, 69650, 69700, 69750, 69800, 69850, 69900, 69950, 70000, 70050, 70100, 70150, 70200, 70250, 70300, 70350, 70400, 70450, 70500, 70550, 70600, 70650, 70700, 70750, 70800, 70850, 70900, 70950, 71000, 71050, 71100, 71150, 71200, 71250, 71300, 71350, 71400, 71450, 71500, 71550, 71600, 71650, 71700, 71750, 71800, 71850, 71900, 71950, 72000, 72050, 72100, 72150, 72200, 72250, 72300, 72350, 72400, 72450, 72500, 72550, 72600, 72650, 72700, 72750, 72800, 72850, 72900, 72950, 73000, 73050, 73100, 73150, 73200, 73250, 73300, 73350, 73400, 73450, 73500, 73550, 73600, 73650, 73700, 73750, 73800, 73850, 73900, 73950, 74000, 74050, 74100, 74150, 74200, 74250, 74300, 74350, 74400, 74450, 74500, 74550, 74600, 74650, 74700, 74750, 74800, 74850, 74900, 74950, 75000, 75050, 75100, 75150, 75200, 75250, 75300, 75350, 75400, 75450, 75500, 75550, 75600, 75650, 75700, 75750, 75800, 75850, 75900, 75950, 76000, 76050, 76100, 76150, 76200, 76250, 76300, 76350, 76400, 76450, 76500, 76550, 76600, 76650, 76700, 76750, 76800, 76850, 76900, 76950, 77000, 77050, 77100, 77150, 77200, 77250, 77300, 77350, 77400, 77450, 77500, 77550, 77600, 77650, 77700, 77750, 77800, 77850, 77900, 7</div>

正誤表(34)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	
設計図 非常用施設箱 抜工図 (1)	

正誤表(35)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

正誤表(36)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

正誤表(37)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

正誤表(38)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	
設計図 非常用施設箱 抜工図 (5)	
正	

正誤表(39)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	
設計図 非常用施設箱 抜工図 (6)	

正誤表(40)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																								
誤	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">数量表</th> </tr> <tr> <th colspan="2">箱抜工図 CII-b-i(H)-B 断面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セリバーン</td><td>CII-b-i(H)-B</td></tr> <tr> <td>■ 2 箱 (t)</td><td>10</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>mm</td></tr> <tr> <td>壁板内厚 (a,b)</td><td>2.0</td></tr> <tr> <td>壁板外厚 (b,c)</td><td>2.66</td></tr> <tr> <td>壁板内厚 (a,d)</td><td>2.0</td></tr> <tr> <td>壁板外厚 (d,e)</td><td>2.66</td></tr> <tr> <td>コンクリート</td><td>m³</td></tr> <tr> <td>コンクリート</td><td>1.662</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>m²</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>5.542</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>m²</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>65.4</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>m²</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>1.1</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>m²</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>2.6</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>47</td></tr> </tbody> </table>	数量表		箱抜工図 CII-b-i(H)-B 断面		セリバーン	CII-b-i(H)-B	■ 2 箱 (t)	10	壁板	mm	壁板内厚 (a,b)	2.0	壁板外厚 (b,c)	2.66	壁板内厚 (a,d)	2.0	壁板外厚 (d,e)	2.66	コンクリート	m ³	コンクリート	1.662	壁板	m ²	壁板	5.542	壁板	m ²	壁板	65.4	壁板	m ²	壁板	1.1	壁板	m ²	壁板	2.6	合計	47
数量表																																									
箱抜工図 CII-b-i(H)-B 断面																																									
セリバーン	CII-b-i(H)-B																																								
■ 2 箱 (t)	10																																								
壁板	mm																																								
壁板内厚 (a,b)	2.0																																								
壁板外厚 (b,c)	2.66																																								
壁板内厚 (a,d)	2.0																																								
壁板外厚 (d,e)	2.66																																								
コンクリート	m ³																																								
コンクリート	1.662																																								
壁板	m ²																																								
壁板	5.542																																								
壁板	m ²																																								
壁板	65.4																																								
壁板	m ²																																								
壁板	1.1																																								
壁板	m ²																																								
壁板	2.6																																								
合計	47																																								
設計図 非常用施設箱 抜工図 (7)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">数量表</th> </tr> <tr> <th colspan="2">箱抜工図 CII-b-i(H)-B 断面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セリバーン</td><td>CII-b-i(H)-B</td></tr> <tr> <td>■ 2 箱 (t)</td><td>10</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>mm</td></tr> <tr> <td>壁板内厚 (a,b)</td><td>2.0</td></tr> <tr> <td>壁板外厚 (b,c)</td><td>2.66</td></tr> <tr> <td>壁板内厚 (a,d)</td><td>2.0</td></tr> <tr> <td>壁板外厚 (d,e)</td><td>2.66</td></tr> <tr> <td>コンクリート</td><td>m³</td></tr> <tr> <td>コンクリート</td><td>1.662</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>m²</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>5.542</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>m²</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>65.4</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>m²</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>1.1</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>m²</td></tr> <tr> <td>壁板</td><td>2.6</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>47</td></tr> </tbody> </table>	数量表		箱抜工図 CII-b-i(H)-B 断面		セリバーン	CII-b-i(H)-B	■ 2 箱 (t)	10	壁板	mm	壁板内厚 (a,b)	2.0	壁板外厚 (b,c)	2.66	壁板内厚 (a,d)	2.0	壁板外厚 (d,e)	2.66	コンクリート	m ³	コンクリート	1.662	壁板	m ²	壁板	5.542	壁板	m ²	壁板	65.4	壁板	m ²	壁板	1.1	壁板	m ²	壁板	2.6	合計	47
数量表																																									
箱抜工図 CII-b-i(H)-B 断面																																									
セリバーン	CII-b-i(H)-B																																								
■ 2 箱 (t)	10																																								
壁板	mm																																								
壁板内厚 (a,b)	2.0																																								
壁板外厚 (b,c)	2.66																																								
壁板内厚 (a,d)	2.0																																								
壁板外厚 (d,e)	2.66																																								
コンクリート	m ³																																								
コンクリート	1.662																																								
壁板	m ²																																								
壁板	5.542																																								
壁板	m ²																																								
壁板	65.4																																								
壁板	m ²																																								
壁板	1.1																																								
壁板	m ²																																								
壁板	2.6																																								
合計	47																																								

正誤表(41)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

正誤表(42)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

正誤表(43)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	
設計図 非常用施設箱 抜工図 (12)	

正誤表(44)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	
設計図 供用路線計測 機器配置図 (計測工 C)	
正	

正誤表(45)

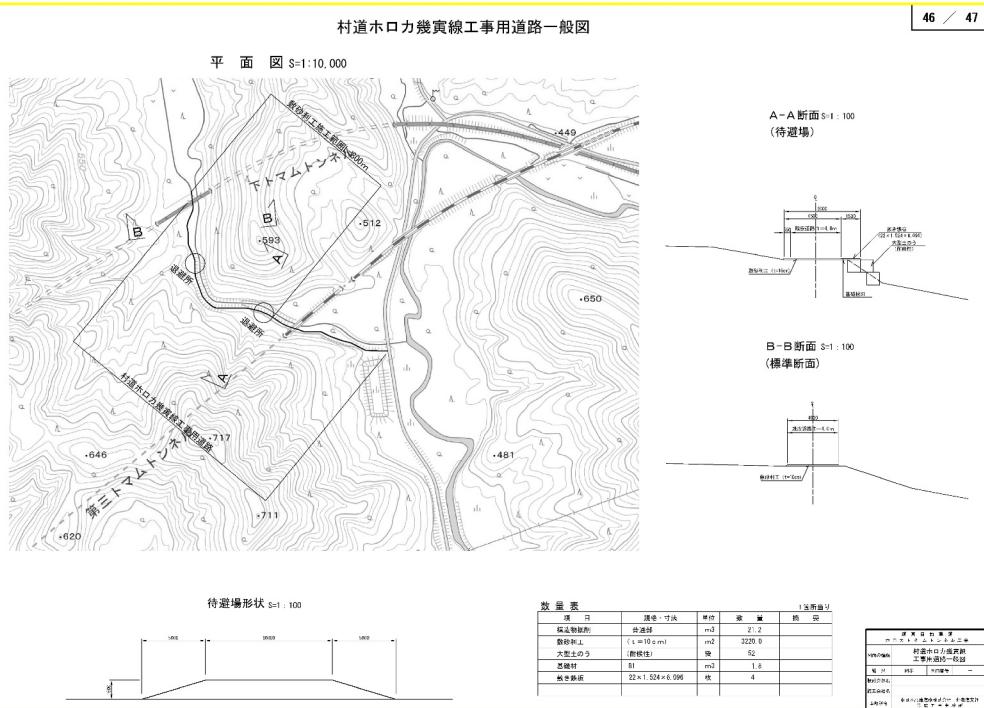
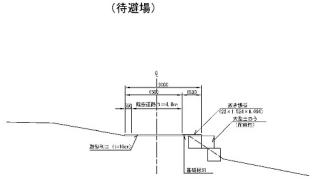
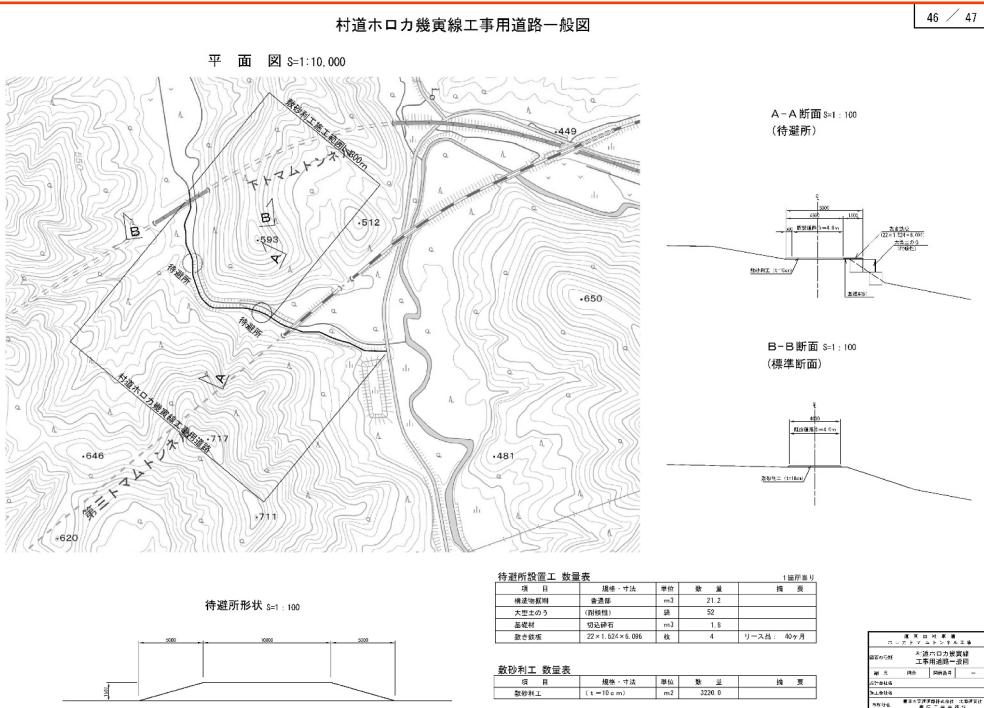
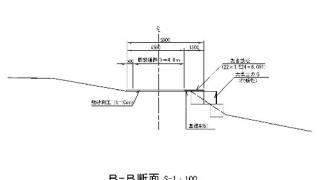
工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

正誤表(46)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

正誤表(47)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																									
誤	<p style="text-align: center;">村道ホロカトマムトンネル工事用道路一般図</p> <p style="text-align: right;">46 / 47</p>  <p style="text-align: center;">平面図 S=1:10,000</p> <p style="text-align: center;">待避場形状 S=1:100</p> <p style="text-align: center;">数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>規格・寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物部材</td> <td>(t=10.0 m)</td> <td>m³</td> <td>21.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型土のう</td> <td>(耐候性)</td> <td>袋</td> <td>52</td> <td></td> </tr> <tr> <td>遮蔽材</td> <td>B1</td> <td>m²</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装路床</td> <td>22×1.524×6.096</td> <td>枚</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">A-A断面 S=1:100 (待避場)</p>  <p style="text-align: center;">B-B断面 S=1:100 (標準断面)</p> 	項目	規格・寸法	単位	数量	摘要	構造物部材	(t=10.0 m)	m ³	21.2		大型土のう	(耐候性)	袋	52		遮蔽材	B1	m ²	1.8		舗装路床	22×1.524×6.096	枚	4	
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要																						
構造物部材	(t=10.0 m)	m ³	21.2																							
大型土のう	(耐候性)	袋	52																							
遮蔽材	B1	m ²	1.8																							
舗装路床	22×1.524×6.096	枚	4																							
設計図 村道ホロカトマム トンネル工事用道 路一般図	<p style="text-align: center;">村道ホロカトマムトンネル工事用道路一般図</p> <p style="text-align: right;">46 / 47</p>  <p style="text-align: center;">平面図 S=1:10,000</p> <p style="text-align: center;">待避所形状 S=1:100</p> <p style="text-align: center;">数秒利工 数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>規格・寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物部材</td> <td>(t=10.0 m)</td> <td>m³</td> <td>21.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型土のう</td> <td>(耐候性)</td> <td>袋</td> <td>52</td> <td></td> </tr> <tr> <td>遮蔽材</td> <td>切込砂石</td> <td>m²</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装路床</td> <td>22×1.524×6.096</td> <td>枚</td> <td>4</td> <td>リース台: 4ヶ月</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">A-A断面 S=1:100 (待避所)</p>  <p style="text-align: center;">B-B断面 S=1:100 (標準断面)</p> 	項目	規格・寸法	単位	数量	摘要	構造物部材	(t=10.0 m)	m ³	21.2		大型土のう	(耐候性)	袋	52		遮蔽材	切込砂石	m ²	1.8		舗装路床	22×1.524×6.096	枚	4	リース台: 4ヶ月
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要																						
構造物部材	(t=10.0 m)	m ³	21.2																							
大型土のう	(耐候性)	袋	52																							
遮蔽材	切込砂石	m ²	1.8																							
舗装路床	22×1.524×6.096	枚	4	リース台: 4ヶ月																						

正誤表(48)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

正誤表(49)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分																																																																																																																		
誤		<p style="text-align: right;">45 / 47</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10px; height: 10px;"></td></tr> <tr><td style="height: 100px;"></td></tr> </table>																																																																																																																		
<p style="text-align: center;">仮 構 橋 数 量 表 【本流鶴川第二橋】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>項目</th><th>規格・寸法</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> <tr><td colspan="5">■上部工</td></tr> <tr><td>プレガーダー機</td><td></td><td>t</td><td>90.904</td><td></td></tr> <tr><td>板枠材</td><td></td><td>t</td><td>8.280</td><td></td></tr> <tr><td>主析</td><td>H800×300×14×26</td><td>t</td><td>0.403</td><td></td></tr> <tr><td>補強材・加工材</td><td>PL t=8mm, t=12mm</td><td>t</td><td>0.869</td><td></td></tr> <tr><td>対横構</td><td>[300×90×9×13</td><td>t</td><td>6.976</td><td></td></tr> <tr><td>地樁材</td><td>[380×100×10.5×16</td><td>t</td><td>3.067</td><td></td></tr> <tr><td>手側材</td><td>L75×75×9</td><td>t</td><td>2.425</td><td></td></tr> <tr><td>ボルト・ナット</td><td>F10T等</td><td>t</td><td>112.924</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td>t</td><td>109.286</td><td>固定材含む</td></tr> <tr><td colspan="5">■下部工</td></tr> <tr><td>受析</td><td>H350×350×12×19</td><td>t</td><td>12.690</td><td></td></tr> <tr><td>桁架</td><td>H700×300×13×24</td><td>t</td><td>8.008</td><td></td></tr> <tr><td>組立材</td><td>H350×350×12×19</td><td>t</td><td>0.323</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>[200×90×8×13.5</td><td>t</td><td>3.939</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>L100×100×10</td><td>t</td><td>2.074</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>PL t=12mm, t=16mm</td><td>t</td><td>2.318</td><td></td></tr> <tr><td>ボルト・ナット</td><td>F10T</td><td>t</td><td>0.648</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td>t</td><td>30.000</td><td></td></tr> </table>					項目	規格・寸法	単位	数量	備考	■上部工					プレガーダー機		t	90.904		板枠材		t	8.280		主析	H800×300×14×26	t	0.403		補強材・加工材	PL t=8mm, t=12mm	t	0.869		対横構	[300×90×9×13	t	6.976		地樁材	[380×100×10.5×16	t	3.067		手側材	L75×75×9	t	2.425		ボルト・ナット	F10T等	t	112.924		計		t	109.286	固定材含む	■下部工					受析	H350×350×12×19	t	12.690		桁架	H700×300×13×24	t	8.008		組立材	H350×350×12×19	t	0.323			[200×90×8×13.5	t	3.939			L100×100×10	t	2.074			PL t=12mm, t=16mm	t	2.318		ボルト・ナット	F10T	t	0.648		計		t	30.000													
項目	規格・寸法	単位	数量	備考																																																																																																																
■上部工																																																																																																																				
プレガーダー機		t	90.904																																																																																																																	
板枠材		t	8.280																																																																																																																	
主析	H800×300×14×26	t	0.403																																																																																																																	
補強材・加工材	PL t=8mm, t=12mm	t	0.869																																																																																																																	
対横構	[300×90×9×13	t	6.976																																																																																																																	
地樁材	[380×100×10.5×16	t	3.067																																																																																																																	
手側材	L75×75×9	t	2.425																																																																																																																	
ボルト・ナット	F10T等	t	112.924																																																																																																																	
計		t	109.286	固定材含む																																																																																																																
■下部工																																																																																																																				
受析	H350×350×12×19	t	12.690																																																																																																																	
桁架	H700×300×13×24	t	8.008																																																																																																																	
組立材	H350×350×12×19	t	0.323																																																																																																																	
	[200×90×8×13.5	t	3.939																																																																																																																	
	L100×100×10	t	2.074																																																																																																																	
	PL t=12mm, t=16mm	t	2.318																																																																																																																	
ボルト・ナット	F10T	t	0.648																																																																																																																	
計		t	30.000																																																																																																																	
設計図	仮棧橋数量表	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>項目</th><th>規格・寸法</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> <tr><td colspan="5">■基礎工</td></tr> <tr><td>支持杭</td><td>H400×400×13×21×14500</td><td>t</td><td>14.964</td><td>6本</td></tr> <tr><td>支持杭</td><td>H400×400×13×21×14000</td><td>t</td><td>48.160</td><td>20本</td></tr> <tr><td>支持杭</td><td>H400×400×13×21×12000</td><td>t</td><td>41.280</td><td>20本</td></tr> <tr><td>支持杭 (プレス取付)</td><td>H400×400×13×21×2500</td><td>t</td><td>8.600</td><td>20本</td></tr> <tr><td>支持杭 (杭頭部PL取付)</td><td>H400×400×13×21×500</td><td>t</td><td>2.236</td><td>25本</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td>t</td><td>115.240</td><td></td></tr> <tr><td>支持杭</td><td>H300×300×10×15×7500</td><td>t</td><td>4.185</td><td>6本</td></tr> <tr><td>支持杭 (杭頭部PL取付)</td><td>H300×300×10×15×500</td><td>t</td><td>0.279</td><td>6本</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td>t</td><td>4.464</td><td></td></tr> <tr><td>トッブレート</td><td>PL t=16</td><td>t</td><td>1.262</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>t</td><td>120.966</td><td></td></tr> <tr><td colspan="5">■土留工</td></tr> <tr><td>鋼板</td><td>SP-3型、8.0m~15.0m</td><td>t</td><td>8.460</td><td>12枚</td></tr> <tr><td>組立材</td><td>H350×175×7×11</td><td>t</td><td>0.149</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>L100×100×10</td><td>t</td><td>0.452</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>L100×50×5×7.5</td><td>t</td><td>0.050</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>F80×12×950</td><td>t</td><td>0.040</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>F80×6×340</td><td>t</td><td>0.019</td><td></td></tr> <tr><td>ボルト・ナット</td><td>F10T</td><td>t</td><td>0.033</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td>t</td><td>9.203</td><td></td></tr> </table>					項目	規格・寸法	単位	数量	備考	■基礎工					支持杭	H400×400×13×21×14500	t	14.964	6本	支持杭	H400×400×13×21×14000	t	48.160	20本	支持杭	H400×400×13×21×12000	t	41.280	20本	支持杭 (プレス取付)	H400×400×13×21×2500	t	8.600	20本	支持杭 (杭頭部PL取付)	H400×400×13×21×500	t	2.236	25本	計		t	115.240		支持杭	H300×300×10×15×7500	t	4.185	6本	支持杭 (杭頭部PL取付)	H300×300×10×15×500	t	0.279	6本	計		t	4.464		トッブレート	PL t=16	t	1.262		合計		t	120.966		■土留工					鋼板	SP-3型、8.0m~15.0m	t	8.460	12枚	組立材	H350×175×7×11	t	0.149			L100×100×10	t	0.452			L100×50×5×7.5	t	0.050			F80×12×950	t	0.040			F80×6×340	t	0.019		ボルト・ナット	F10T	t	0.033		計		t	9.203	
		項目	規格・寸法	単位	数量	備考																																																																																																														
■基礎工																																																																																																																				
支持杭	H400×400×13×21×14500	t	14.964	6本																																																																																																																
支持杭	H400×400×13×21×14000	t	48.160	20本																																																																																																																
支持杭	H400×400×13×21×12000	t	41.280	20本																																																																																																																
支持杭 (プレス取付)	H400×400×13×21×2500	t	8.600	20本																																																																																																																
支持杭 (杭頭部PL取付)	H400×400×13×21×500	t	2.236	25本																																																																																																																
計		t	115.240																																																																																																																	
支持杭	H300×300×10×15×7500	t	4.185	6本																																																																																																																
支持杭 (杭頭部PL取付)	H300×300×10×15×500	t	0.279	6本																																																																																																																
計		t	4.464																																																																																																																	
トッブレート	PL t=16	t	1.262																																																																																																																	
合計		t	120.966																																																																																																																	
■土留工																																																																																																																				
鋼板	SP-3型、8.0m~15.0m	t	8.460	12枚																																																																																																																
組立材	H350×175×7×11	t	0.149																																																																																																																	
	L100×100×10	t	0.452																																																																																																																	
	L100×50×5×7.5	t	0.050																																																																																																																	
	F80×12×950	t	0.040																																																																																																																	
	F80×6×340	t	0.019																																																																																																																	
ボルト・ナット	F10T	t	0.033																																																																																																																	
計		t	9.203																																																																																																																	
正		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10px; height: 10px;"></td></tr> <tr><td style="height: 100px;"></td></tr> </table>																																																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10px; height: 10px;"></td></tr> <tr><td style="height: 100px;"></td></tr> </table>																																																																																																																				

正誤表(50)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	—
設計図 仮桟橋数量 表	
正	

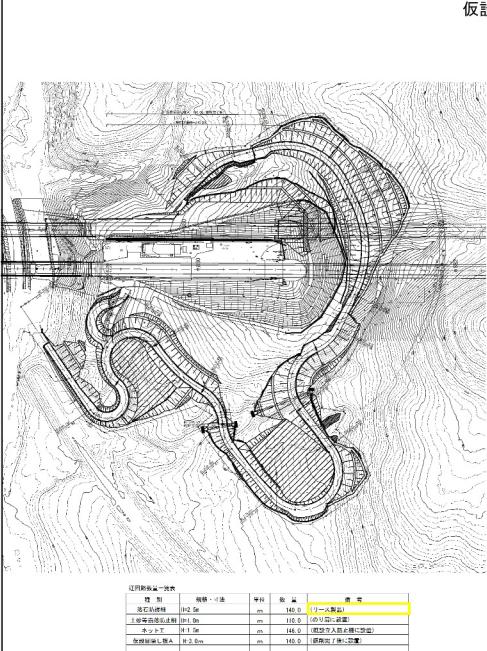
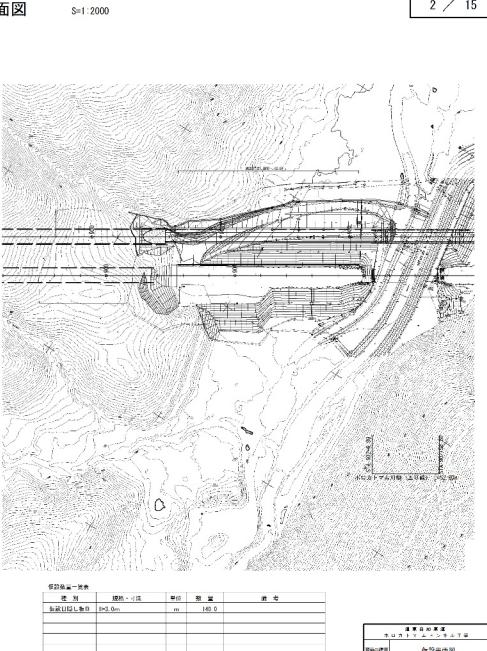
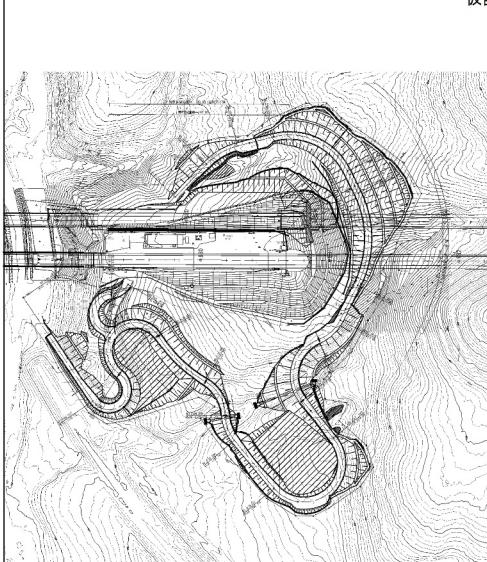
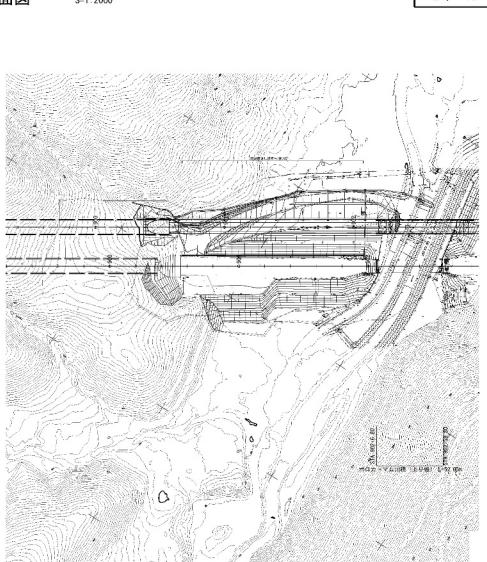
正誤表(51)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
設計図 仮棧橋数量 表	誤																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<p style="text-align: right;">45-3 / 47</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="7" style="text-align: center;">仮 棚 橋 数 量 表 (3) 【本流鶴川第二橋】</th> </tr> <tr> <th colspan="7" style="text-align: center;">土質割合表</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">5.1. 構造部</td> </tr> <tr> <td>品名</td> <td>記号</td> <td>形状</td> <td>単位重量 (kg/m)</td> <td>長さ (m)</td> <td>単位質量 (kg)</td> <td>数量</td> </tr> <tr> <td>上部鉄筋板</td> <td>F10T-90×75</td> <td>-</td> <td>60.00</td> <td>8.000</td> <td>480.0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>上部鉄筋板</td> <td>F10T-92×75</td> <td>-</td> <td>60.00</td> <td>10.000</td> <td>600.0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>上部鉄筋板</td> <td>F10T-92×75</td> <td>-</td> <td>60.00</td> <td>12.000</td> <td>720.0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>上部鉄筋板</td> <td>F10T-92×75</td> <td>-</td> <td>60.00</td> <td>13.000</td> <td>780.0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>上部鉄筋板</td> <td>F10T-92×75</td> <td>-</td> <td>60.00</td> <td>14.000</td> <td>840.0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>上部鉄筋板</td> <td>F10T-92×75</td> <td>-</td> <td>60.00</td> <td>15.000</td> <td>900.0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">鋼矢板 合計質量 (kg) : 8,460 kg</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">5.2. フラット</td> </tr> <tr> <td>品名</td> <td>記号</td> <td>形状</td> <td>単位重量 (kg/m)</td> <td>長さ (m)</td> <td>単位質量 (kg)</td> <td>数量</td> </tr> <tr> <td>フラット</td> <td>F10T-75×75</td> <td>-</td> <td>48.00</td> <td>2.200</td> <td>12.0</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>フラット</td> <td>F10T-90×75</td> <td>-</td> <td>48.00</td> <td>3.000</td> <td>14.4</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>フラット</td> <td>F10T-92×75</td> <td>-</td> <td>48.00</td> <td>3.200</td> <td>15.3</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">フラット 合計質量 (kg) : 180.0 kg</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">5.3. 鋼脚便り</td> </tr> <tr> <td>品名</td> <td>記号</td> <td>形状</td> <td>単位重量 (kg/m)</td> <td>長さ (m)</td> <td>単位質量 (kg)</td> <td>数量</td> </tr> <tr> <td>脚便り</td> <td>L-100×90×7.5</td> <td>-</td> <td>3.35</td> <td>0.900</td> <td>3.0</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">脚便り 合計質量 (kg) : 90.0 kg</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">5.4. 鋼脚便り支柱</td> </tr> <tr> <td>品名</td> <td>記号</td> <td>形状</td> <td>単位重量 (kg/m)</td> <td>長さ (m)</td> <td>単位質量 (kg)</td> <td>数量</td> </tr> <tr> <td>脚便り支柱</td> <td>L-100×100×10</td> <td>-</td> <td>14.90</td> <td>1.900</td> <td>22.8</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>脚便り支柱</td> <td>L-100×100×10</td> <td>-</td> <td>14.90</td> <td>2.000</td> <td>28.8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>脚便り支柱</td> <td>L-100×100×10</td> <td>-</td> <td>14.90</td> <td>2.400</td> <td>33.5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">脚便り支柱 合計質量 (kg) : 139.0 kg</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">5.5. 鋼脚便り脚</td> </tr> <tr> <td>品名</td> <td>記号</td> <td>形状</td> <td>単位重量 (kg/m)</td> <td>長さ (m)</td> <td>単位質量 (kg)</td> <td>数量</td> </tr> <tr> <td>脚便り脚</td> <td>L-100×100×10</td> <td>-</td> <td>14.90</td> <td>0.250</td> <td>3.7</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>脚便り脚</td> <td>L-100×100×10</td> <td>-</td> <td>14.90</td> <td>0.250</td> <td>3.2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">脚便り脚 合計質量 (kg) : 82.0 kg</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">5.6. 支持材</td> </tr> <tr> <td>品名</td> <td>記号</td> <td>形状</td> <td>単位重量 (kg/m)</td> <td>長さ (m)</td> <td>単位質量 (kg)</td> <td>数量</td> </tr> <tr> <td>支持材</td> <td>L-12×90×90</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.65</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">支持材 合計質量 (kg) : 40.0 kg</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">5.7. 斜材・ナット</td> </tr> <tr> <td>品名</td> <td>記号</td> <td>形状</td> <td>単位重量 (kg/m)</td> <td>長さ (m)</td> <td>単位質量 (kg)</td> <td>数量</td> </tr> <tr> <td>斜材ナット</td> <td>F10T-92×45</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.54</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>斜材ナット</td> <td>F10T-92×75</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.57</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>斜材ナット</td> <td>F10T-92×75</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.66</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">斜材ナット 合計質量 (kg) : 52.0 kg</td> </tr> </tbody> </table>									仮 棚 橋 数 量 表 (3) 【本流鶴川第二橋】							土質割合表							5.1. 構造部							品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量	上部鉄筋板	F10T-90×75	-	60.00	8.000	480.0	2	上部鉄筋板	F10T-92×75	-	60.00	10.000	600.0	2	上部鉄筋板	F10T-92×75	-	60.00	12.000	720.0	2	上部鉄筋板	F10T-92×75	-	60.00	13.000	780.0	1	上部鉄筋板	F10T-92×75	-	60.00	14.000	840.0	2	上部鉄筋板	F10T-92×75	-	60.00	15.000	900.0	2	鋼矢板 合計質量 (kg) : 8,460 kg							5.2. フラット							品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量	フラット	F10T-75×75	-	48.00	2.200	12.0	12	フラット	F10T-90×75	-	48.00	3.000	14.4	12	フラット	F10T-92×75	-	48.00	3.200	15.3	12	フラット 合計質量 (kg) : 180.0 kg							5.3. 鋼脚便り							品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量	脚便り	L-100×90×7.5	-	3.35	0.900	3.0	6	脚便り 合計質量 (kg) : 90.0 kg							5.4. 鋼脚便り支柱							品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量	脚便り支柱	L-100×100×10	-	14.90	1.900	22.8	2	脚便り支柱	L-100×100×10	-	14.90	2.000	28.8	6	脚便り支柱	L-100×100×10	-	14.90	2.400	33.5	4	脚便り支柱 合計質量 (kg) : 139.0 kg							5.5. 鋼脚便り脚							品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量	脚便り脚	L-100×100×10	-	14.90	0.250	3.7	15	脚便り脚	L-100×100×10	-	14.90	0.250	3.2	5	脚便り脚 合計質量 (kg) : 82.0 kg							5.6. 支持材							品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量	支持材	L-12×90×90	-	-	-	0.65	5	支持材 合計質量 (kg) : 40.0 kg							5.7. 斜材・ナット							品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量	斜材ナット	F10T-92×45	-	-	-	0.54	10	斜材ナット	F10T-92×75	-	-	-	0.57	24	斜材ナット	F10T-92×75	-	-	-	0.66	24	斜材ナット 合計質量 (kg) : 52.0 kg						
仮 棚 橋 数 量 表 (3) 【本流鶴川第二橋】																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土質割合表																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5.1. 構造部																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
上部鉄筋板	F10T-90×75	-	60.00	8.000	480.0	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
上部鉄筋板	F10T-92×75	-	60.00	10.000	600.0	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
上部鉄筋板	F10T-92×75	-	60.00	12.000	720.0	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
上部鉄筋板	F10T-92×75	-	60.00	13.000	780.0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
上部鉄筋板	F10T-92×75	-	60.00	14.000	840.0	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
上部鉄筋板	F10T-92×75	-	60.00	15.000	900.0	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
鋼矢板 合計質量 (kg) : 8,460 kg																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5.2. フラット																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
フラット	F10T-75×75	-	48.00	2.200	12.0	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
フラット	F10T-90×75	-	48.00	3.000	14.4	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
フラット	F10T-92×75	-	48.00	3.200	15.3	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
フラット 合計質量 (kg) : 180.0 kg																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5.3. 鋼脚便り																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
脚便り	L-100×90×7.5	-	3.35	0.900	3.0	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
脚便り 合計質量 (kg) : 90.0 kg																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5.4. 鋼脚便り支柱																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
脚便り支柱	L-100×100×10	-	14.90	1.900	22.8	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
脚便り支柱	L-100×100×10	-	14.90	2.000	28.8	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
脚便り支柱	L-100×100×10	-	14.90	2.400	33.5	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
脚便り支柱 合計質量 (kg) : 139.0 kg																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5.5. 鋼脚便り脚																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
脚便り脚	L-100×100×10	-	14.90	0.250	3.7	15																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
脚便り脚	L-100×100×10	-	14.90	0.250	3.2	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
脚便り脚 合計質量 (kg) : 82.0 kg																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5.6. 支持材																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
支持材	L-12×90×90	-	-	-	0.65	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
支持材 合計質量 (kg) : 40.0 kg																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5.7. 斜材・ナット																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
品名	記号	形状	単位重量 (kg/m)	長さ (m)	単位質量 (kg)	数量																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
斜材ナット	F10T-92×45	-	-	-	0.54	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
斜材ナット	F10T-92×75	-	-	-	0.57	24																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
斜材ナット	F10T-92×75	-	-	-	0.66	24																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
斜材ナット 合計質量 (kg) : 52.0 kg																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

正誤表(52)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																		
誤	<p>仮設平面図 S=1 2000 2 / 15</p>  <table border="1"> <caption>計測断面一覧表</caption> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>標高・寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存橋脚</td> <td>H=2.5m</td> <td>m</td> <td>16.0</td> <td>(第一支承位置)</td> </tr> <tr> <td>上段支承位置</td> <td>0.0m</td> <td>m</td> <td>178.0</td> <td>(引込位置)</td> </tr> <tr> <td>スリット</td> <td>H=1.5m</td> <td>m</td> <td>144.0</td> <td>(既設支入部と同位置)</td> </tr> <tr> <td>合計延長</td> <td>8.0m</td> <td>m</td> <td>160.0</td> <td>(既設支入部と同位置)</td> </tr> </tbody> </table>  <table border="1"> <caption>計測断面一覧表</caption> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>標高・寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存橋脚</td> <td>H=2.0m</td> <td>m</td> <td>140.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上段支承位置</td> <td>0.0m</td> <td>m</td> <td>178.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スリット</td> <td>H=1.5m</td> <td>m</td> <td>144.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計延長</td> <td>8.0m</td> <td>m</td> <td>160.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種別	標高・寸法	単位	数量	備考	既存橋脚	H=2.5m	m	16.0	(第一支承位置)	上段支承位置	0.0m	m	178.0	(引込位置)	スリット	H=1.5m	m	144.0	(既設支入部と同位置)	合計延長	8.0m	m	160.0	(既設支入部と同位置)	種別	標高・寸法	単位	数量	備考	既存橋脚	H=2.0m	m	140.0		上段支承位置	0.0m	m	178.0		スリット	H=1.5m	m	144.0		合計延長	8.0m	m	160.0	
種別	標高・寸法	単位	数量	備考																																															
既存橋脚	H=2.5m	m	16.0	(第一支承位置)																																															
上段支承位置	0.0m	m	178.0	(引込位置)																																															
スリット	H=1.5m	m	144.0	(既設支入部と同位置)																																															
合計延長	8.0m	m	160.0	(既設支入部と同位置)																																															
種別	標高・寸法	単位	数量	備考																																															
既存橋脚	H=2.0m	m	140.0																																																
上段支承位置	0.0m	m	178.0																																																
スリット	H=1.5m	m	144.0																																																
合計延長	8.0m	m	160.0																																																
設計図 仮設平面図	<p>仮設平面図 S=1 2000 2 / 15</p>  <table border="1"> <caption>計測断面一覧表</caption> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>標高・寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存橋脚</td> <td>H=2.5m</td> <td>m</td> <td>160.0</td> <td>(既設支入部)</td> </tr> <tr> <td>上段支承位置</td> <td>0.0m</td> <td>m</td> <td>178.0</td> <td>(既設支入部と同位置)</td> </tr> <tr> <td>スリット</td> <td>H=1.5m</td> <td>m</td> <td>144.0</td> <td>(既設支入部と同位置)</td> </tr> <tr> <td>合計延長</td> <td>8.0m</td> <td>m</td> <td>160.0</td> <td>(既設支入部と同位置)</td> </tr> </tbody> </table>  <table border="1"> <caption>計測断面一覧表</caption> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>標高・寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存橋脚</td> <td>H=2.0m</td> <td>m</td> <td>140.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上段支承位置</td> <td>0.0m</td> <td>m</td> <td>178.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スリット</td> <td>H=1.5m</td> <td>m</td> <td>144.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計延長</td> <td>8.0m</td> <td>m</td> <td>160.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種別	標高・寸法	単位	数量	備考	既存橋脚	H=2.5m	m	160.0	(既設支入部)	上段支承位置	0.0m	m	178.0	(既設支入部と同位置)	スリット	H=1.5m	m	144.0	(既設支入部と同位置)	合計延長	8.0m	m	160.0	(既設支入部と同位置)	種別	標高・寸法	単位	数量	備考	既存橋脚	H=2.0m	m	140.0		上段支承位置	0.0m	m	178.0		スリット	H=1.5m	m	144.0		合計延長	8.0m	m	160.0	
種別	標高・寸法	単位	数量	備考																																															
既存橋脚	H=2.5m	m	160.0	(既設支入部)																																															
上段支承位置	0.0m	m	178.0	(既設支入部と同位置)																																															
スリット	H=1.5m	m	144.0	(既設支入部と同位置)																																															
合計延長	8.0m	m	160.0	(既設支入部と同位置)																																															
種別	標高・寸法	単位	数量	備考																																															
既存橋脚	H=2.0m	m	140.0																																																
上段支承位置	0.0m	m	178.0																																																
スリット	H=1.5m	m	144.0																																																
合計延長	8.0m	m	160.0																																																

正誤表(53)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	
設計図 仮設防護柵工 詳細図	
正	

正誤表(54)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分
誤	
参考図 工事工程表	
正	

正誤表(55)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																			
誤	<p>坑口処理工図 (1) (参考図) S=1:250 (起点側坑口)</p> <p>A-A 断面 STA 880+01 RH-488.302</p> <p>B 部 詳細図 S=1:50</p> <table border="1"> <tr><td>部品名</td><td>規 格</td><td>材 料</td><td>厚 度</td><td>規 格</td></tr> <tr><td>山形鋼板(標準型)</td><td>L=90×30×3</td><td>M2</td><td>10.0</td><td></td></tr> <tr><td>内壁板</td><td>400×20×25×1.2</td><td>M2</td><td>7.2</td><td>L=41.5(1.2)</td></tr> <tr><td>止水テープ</td><td>L=500×1.2</td><td></td><td></td><td>600</td></tr> <tr><td>内壁アーチ</td><td>L=300×1.2</td><td></td><td>1.2</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート吹付</td><td>L=100</td><td></td><td></td><td>100</td></tr> </table> <p>規 格</p> <table border="1"> <tr><td>山形鋼板(標準型)</td><td>L=90×30×3</td><td>M2</td><td>10.0</td></tr> <tr><td>内壁板</td><td>400×20×25×1.2</td><td>M2</td><td>7.2</td></tr> <tr><td>止水テープ</td><td>L=500×1.2</td><td></td><td>600</td></tr> <tr><td>内壁アーチ</td><td>L=300×1.2</td><td></td><td>1.2</td></tr> <tr><td>コンクリート吹付</td><td>L=100</td><td></td><td>100</td></tr> </table>	部品名	規 格	材 料	厚 度	規 格	山形鋼板(標準型)	L=90×30×3	M2	10.0		内壁板	400×20×25×1.2	M2	7.2	L=41.5(1.2)	止水テープ	L=500×1.2			600	内壁アーチ	L=300×1.2		1.2		コンクリート吹付	L=100			100	山形鋼板(標準型)	L=90×30×3	M2	10.0	内壁板	400×20×25×1.2	M2	7.2	止水テープ	L=500×1.2		600	内壁アーチ	L=300×1.2		1.2	コンクリート吹付	L=100		100	
部品名	規 格	材 料	厚 度	規 格																																																
山形鋼板(標準型)	L=90×30×3	M2	10.0																																																	
内壁板	400×20×25×1.2	M2	7.2	L=41.5(1.2)																																																
止水テープ	L=500×1.2			600																																																
内壁アーチ	L=300×1.2		1.2																																																	
コンクリート吹付	L=100			100																																																
山形鋼板(標準型)	L=90×30×3	M2	10.0																																																	
内壁板	400×20×25×1.2	M2	7.2																																																	
止水テープ	L=500×1.2		600																																																	
内壁アーチ	L=300×1.2		1.2																																																	
コンクリート吹付	L=100		100																																																	
参考図 坑口処理工 図 (1)	<p>坑口処理工図 (1) (参考図) S=1:250 (起点側坑口)</p> <p>A-A 断面 STA 880+01 RH-488.302</p> <p>B 部 詳細図 S=1:50</p> <table border="1"> <tr><td>部品名</td><td>規 格</td><td>材 料</td><td>厚 度</td><td>規 格</td></tr> <tr><td>山形鋼板(標準型)</td><td>L=90×30×3</td><td>M2</td><td>10.0</td><td></td></tr> <tr><td>内壁板</td><td>400×20×25×1.2</td><td>M2</td><td>7.2</td><td>L=41.5(1.2)</td></tr> <tr><td>止水テープ</td><td>L=500×1.2</td><td></td><td></td><td>600</td></tr> <tr><td>内壁アーチ</td><td>L=300×1.2</td><td></td><td>1.2</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート吹付</td><td>L=10cm</td><td></td><td></td><td>10cm</td></tr> </table> <p>規 格</p> <table border="1"> <tr><td>山形鋼板(標準型)</td><td>L=90×30×3</td><td>M2</td><td>10.0</td></tr> <tr><td>内壁板</td><td>400×20×25×1.2</td><td>M2</td><td>7.2</td></tr> <tr><td>止水テープ</td><td>L=500×1.2</td><td></td><td>600</td></tr> <tr><td>内壁アーチ</td><td>L=300×1.2</td><td></td><td>1.2</td></tr> <tr><td>コンクリート吹付</td><td>L=10cm</td><td></td><td></td><td>10cm</td></tr> </table>	部品名	規 格	材 料	厚 度	規 格	山形鋼板(標準型)	L=90×30×3	M2	10.0		内壁板	400×20×25×1.2	M2	7.2	L=41.5(1.2)	止水テープ	L=500×1.2			600	内壁アーチ	L=300×1.2		1.2		コンクリート吹付	L=10cm			10cm	山形鋼板(標準型)	L=90×30×3	M2	10.0	内壁板	400×20×25×1.2	M2	7.2	止水テープ	L=500×1.2		600	内壁アーチ	L=300×1.2		1.2	コンクリート吹付	L=10cm			10cm
部品名	規 格	材 料	厚 度	規 格																																																
山形鋼板(標準型)	L=90×30×3	M2	10.0																																																	
内壁板	400×20×25×1.2	M2	7.2	L=41.5(1.2)																																																
止水テープ	L=500×1.2			600																																																
内壁アーチ	L=300×1.2		1.2																																																	
コンクリート吹付	L=10cm			10cm																																																
山形鋼板(標準型)	L=90×30×3	M2	10.0																																																	
内壁板	400×20×25×1.2	M2	7.2																																																	
止水テープ	L=500×1.2		600																																																	
内壁アーチ	L=300×1.2		1.2																																																	
コンクリート吹付	L=10cm			10cm																																																

正誤表(56)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																
誤	<p style="text-align: center;">【共通仮設費】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">割掛対象表の項目名称</th> <th style="width: 40%;">工事の内容</th> <th style="width: 20%;">数量内訳（参考）</th> <th style="width: 20%;">図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械運搬費（トンネル）</td> <td>トンネル工で使用する質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 エンジン（トヨタエンジン）サイドダンプ 3.0m³級 2.4t : 1台-1往復 ダンプトラック2.5t積み 2.0t : 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（土工）</td> <td>本線部道路掘削、客土掘削及び盛土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 リッパ付ブルドーザ3.2t : 1台-1往復 バックホウ1.0m³以上 : 1台-1往復 湿地ブルドーザ2.0t級 : 3台-1片道※ ○現場内移動=約10km（片道） 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※ </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（自工区外盛土場）</td> <td>自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○現場（一級沢盛土場）から基地 【運搬距離=約150km（片道）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※ ○基地から現場（占冠PA工事用道路） 【運搬距離=約140km（往復）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（トンネル）</td> <td>トンネル工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 3.2m³ボールジャッボ1.70kg級 1台-1往復 コンクリート吹付け機2.0m³級 : 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（用排水構造物工）</td> <td>流末処理工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン50-55t吊り級 : 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（地盤改良工）</td> <td>地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 バックホウ0.8m³級（ベースマシン） : 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（仮設構造物工）</td> <td>仮設構造物工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン200t級 : 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>仮設材等運搬費（トンネル）</td> <td>トンネル工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 運搬連絡坑防護工で使用する仮設材の運搬費 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>仮設材等運搬費（仮設構造物工）</td> <td>仮設構造物工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 工事用仮設構工で使用する仮設材の運搬費 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>電力基本料金費</td> <td>電力等の基本料に要する費用をいう。</td> <td> 電力基本料金费+トンネル高圧電力△ 総電力使用量 216万kWh ~北海道電力（株） </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>上質等試験費</td> <td>施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用。</td> <td>○JG501T2-2009:凍上性判定のための土の凍上試験方法による試験=2検体 (盛土工:1検体、再生砕石:1検体)</td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> </tbody> </table>	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	工事用機械運搬費（トンネル）	トンネル工で使用する質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 エンジン（トヨタエンジン）サイドダンプ 3.0m ³ 級 2.4t : 1台-1往復 ダンプトラック2.5t積み 2.0t : 1台-1往復	—	工事用機械分解組立費（土工）	本線部道路掘削、客土掘削及び盛土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 リッパ付ブルドーザ3.2t : 1台-1往復 バックホウ1.0m ³ 以上 : 1台-1往復 湿地ブルドーザ2.0t級 : 3台-1片道※ ○現場内移動=約10km（片道） 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※	—	工事用機械分解組立費（自工区外盛土場）	自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○現場（一級沢盛土場）から基地 【運搬距離=約150km（片道）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※ ○基地から現場（占冠PA工事用道路） 【運搬距離=約140km（往復）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1往復	—	工事用機械分解組立費（トンネル）	トンネル工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 3.2m ³ ボールジャッボ1.70kg級 1台-1往復 コンクリート吹付け機2.0m ³ 級 : 1台-1往復	—	工事用機械分解組立費（用排水構造物工）	流末処理工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン50-55t吊り級 : 1台-1往復	—	工事用機械分解組立費（地盤改良工）	地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 バックホウ0.8m ³ 級（ベースマシン） : 1台-1往復	—	工事用機械分解組立費（仮設構造物工）	仮設構造物工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン200t級 : 1台-1往復	—	仮設材等運搬費（トンネル）	トンネル工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 運搬連絡坑防護工で使用する仮設材の運搬費	—	仮設材等運搬費（仮設構造物工）	仮設構造物工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 工事用仮設構工で使用する仮設材の運搬費	—	電力基本料金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	電力基本料金费+トンネル高圧電力△ 総電力使用量 216万kWh ~北海道電力（株）	—	上質等試験費	施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用。	○JG501T2-2009:凍上性判定のための土の凍上試験方法による試験=2検体 (盛土工:1検体、再生砕石:1検体)	—
	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																													
	工事用機械運搬費（トンネル）	トンネル工で使用する質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 エンジン（トヨタエンジン）サイドダンプ 3.0m ³ 級 2.4t : 1台-1往復 ダンプトラック2.5t積み 2.0t : 1台-1往復	—																																													
	工事用機械分解組立費（土工）	本線部道路掘削、客土掘削及び盛土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 リッパ付ブルドーザ3.2t : 1台-1往復 バックホウ1.0m ³ 以上 : 1台-1往復 湿地ブルドーザ2.0t級 : 3台-1片道※ ○現場内移動=約10km（片道） 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※	—																																													
	工事用機械分解組立費（自工区外盛土場）	自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○現場（一級沢盛土場）から基地 【運搬距離=約150km（片道）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※ ○基地から現場（占冠PA工事用道路） 【運搬距離=約140km（往復）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1往復	—																																													
	工事用機械分解組立費（トンネル）	トンネル工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 3.2m ³ ボールジャッボ1.70kg級 1台-1往復 コンクリート吹付け機2.0m ³ 級 : 1台-1往復	—																																													
	工事用機械分解組立費（用排水構造物工）	流末処理工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン50-55t吊り級 : 1台-1往復	—																																													
	工事用機械分解組立費（地盤改良工）	地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 バックホウ0.8m ³ 級（ベースマシン） : 1台-1往復	—																																													
	工事用機械分解組立費（仮設構造物工）	仮設構造物工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン200t級 : 1台-1往復	—																																													
	仮設材等運搬費（トンネル）	トンネル工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 運搬連絡坑防護工で使用する仮設材の運搬費	—																																													
仮設材等運搬費（仮設構造物工）	仮設構造物工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 工事用仮設構工で使用する仮設材の運搬費	—																																														
電力基本料金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	電力基本料金费+トンネル高圧電力△ 総電力使用量 216万kWh ~北海道電力（株）	—																																														
上質等試験費	施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用。	○JG501T2-2009:凍上性判定のための土の凍上試験方法による試験=2検体 (盛土工:1検体、再生砕石:1検体)	—																																														
正	<p style="text-align: center;">【共通仮設費】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">割掛け対象表の項目名称</th> <th style="width: 40%;">工事の内容</th> <th style="width: 20%;">数量内訳（参考）</th> <th style="width: 20%;">図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械運搬費（トンネル）</td> <td>トンネル工で使用する質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 エンジン（トヨタエンジン）サイドダンプ 3.0m³級 2.4t : 1台-1往復 ダンプトラック2.5t積み 2.0t : 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（土工）</td> <td>本線部道路掘削、客土掘削及び盛土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 リッパ付ブルドーザ2.7t : 1台-1往復 バックホウ1.0m³以上 : 1台-1往復 湿地ブルドーザ2.0t級 : 3台-1往復 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※ ○現場内移動=約10km（片道） 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※ </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（自工区外盛土場）</td> <td>自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○現場（一級沢盛土場）から基地 【運搬距離=約150km（片道）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※ ○基地から現場（占冠PA工事用道路） 【運搬距離=約140km（往復）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（トンネル）</td> <td>トンネル工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 3.2m³ボールジャッボ1.70kg級 1台-1往復 コンクリート吹付け機2.0m³/h級 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（用排水構造物工）</td> <td>流末処理工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン50-55t吊り級 : 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（地盤改良）</td> <td>地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 バックホウ0.8m³級（ベースマシン） : 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（仮設構造物工）</td> <td>仮設構造物工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン200t級 : 1台-1往復 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>仮設材等運搬費（トンネル）</td> <td>トンネル工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 運搬連絡坑防護工で使用する仮設材の運搬費 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> <tr> <td>仮設材等運搬費（仮設構造物工）</td> <td>仮設構造物工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。</td> <td> ○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 工事用仮設構工で使用する仮設材の運搬費 </td> <td style="background-color: #ffffcc;">—</td> </tr> </tbody> </table>	割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	工事用機械運搬費（トンネル）	トンネル工で使用する質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 エンジン（トヨタエンジン）サイドダンプ 3.0m ³ 級 2.4t : 1台-1往復 ダンプトラック2.5t積み 2.0t : 1台-1往復	—	工事用機械分解組立費（土工）	本線部道路掘削、客土掘削及び盛土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 リッパ付ブルドーザ2.7t : 1台-1往復 バックホウ1.0m ³ 以上 : 1台-1往復 湿地ブルドーザ2.0t級 : 3台-1往復 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※ ○現場内移動=約10km（片道） 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※	—	工事用機械分解組立費（自工区外盛土場）	自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○現場（一級沢盛土場）から基地 【運搬距離=約150km（片道）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※ ○基地から現場（占冠PA工事用道路） 【運搬距離=約140km（往復）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1往復	—	工事用機械分解組立費（トンネル）	トンネル工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 3.2m ³ ボールジャッボ1.70kg級 1台-1往復 コンクリート吹付け機2.0m ³ /h級 1台-1往復	—	工事用機械分解組立費（用排水構造物工）	流末処理工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン50-55t吊り級 : 1台-1往復	—	工事用機械分解組立費（地盤改良）	地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 バックホウ0.8m ³ 級（ベースマシン） : 1台-1往復	—	工事用機械分解組立費（仮設構造物工）	仮設構造物工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン200t級 : 1台-1往復	—	仮設材等運搬費（トンネル）	トンネル工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 運搬連絡坑防護工で使用する仮設材の運搬費	—	仮設材等運搬費（仮設構造物工）	仮設構造物工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 工事用仮設構工で使用する仮設材の運搬費	—								
	割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																													
	工事用機械運搬費（トンネル）	トンネル工で使用する質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 エンジン（トヨタエンジン）サイドダンプ 3.0m ³ 級 2.4t : 1台-1往復 ダンプトラック2.5t積み 2.0t : 1台-1往復	—																																													
	工事用機械分解組立費（土工）	本線部道路掘削、客土掘削及び盛土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 リッパ付ブルドーザ2.7t : 1台-1往復 バックホウ1.0m ³ 以上 : 1台-1往復 湿地ブルドーザ2.0t級 : 3台-1往復 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※ ○現場内移動=約10km（片道） 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※	—																																													
	工事用機械分解組立費（自工区外盛土場）	自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○現場（一級沢盛土場）から基地 【運搬距離=約150km（片道）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1片道※ ○基地から現場（占冠PA工事用道路） 【運搬距離=約140km（往復）】 湿地ブルドーザ2.0t級 : 1台-1往復	—																																													
	工事用機械分解組立費（トンネル）	トンネル工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 3.2m ³ ボールジャッボ1.70kg級 1台-1往復 コンクリート吹付け機2.0m ³ /h級 1台-1往復	—																																													
	工事用機械分解組立費（用排水構造物工）	流末処理工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン50-55t吊り級 : 1台-1往復	—																																													
	工事用機械分解組立費（地盤改良）	地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 バックホウ0.8m ³ 級（ベースマシン） : 1台-1往復	—																																													
	工事用機械分解組立費（仮設構造物工）	仮設構造物工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 クローラークレーン200t級 : 1台-1往復	—																																													
	仮設材等運搬費（トンネル）	トンネル工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 運搬連絡坑防護工で使用する仮設材の運搬費	—																																													
仮設材等運搬費（仮設構造物工）	仮設構造物工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	○基地から現場 【運搬距離=約140km（片道）】 工事用仮設構工で使用する仮設材の運搬費	—																																														

正誤表(57)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																																																																						
誤	<p>割掛対象表参考内訳書 2 / 5</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">地質試験費</td> <td>平板載荷試験等に要する費用をいう。</td> <td>起点側坑門上：1箇所 終点側坑門上：1箇所</td> <td style="width: 10%;">—</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト長さ検査費</td> <td>トンネルのロックボルト長さ検査に要する費用をいう。</td> <td>超音波探傷器借用日数 29.0ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">火薬庫費</td> <td>火薬庫の設置（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。</td> <td>火薬庫・火工品庫・取扱所・火工所 29.0ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>トンネル呼吸用防護具費</td> <td>トンネル工事における電動ファン付き粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。</td> <td>電動ファン付呼吸用保護具 細削延長：1,948m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">非破壊検査試験費</td> <td>コンクリート構造物の非破壊検査による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。</td> <td>起点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所 終点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">基準試験費</td> <td>中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。</td> <td>基準試験 A (T1-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回 基準試験 B (T3-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>配合試験費</td> <td>地盤改良工の室内配合試験に要する費用をいう。</td> <td>L型擁壁付近：1回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">【準備工事費】</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">工事用道路維持補修費</td> <td>工事用道路（本線内工事用道路を除く）の維持（敷水）に要する費用をいう。</td> <td>敷水5,500L : 29.0ヶ月 ホロカトマム工事用道路・古道八工事用道路・道道14号線（新規開削区間）・村道ホロカトマム1号線</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">工事車両泥落し装置費</td> <td>泥落し装置に要する費用をいう。</td> <td>○ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：51.0ヶ月 ○村道ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：6.7ヶ月 ○一線沢仮置場出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：34.5ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">坑内外仮設設備保守費</td> <td>坑内及び坑外の仮設設備の維持・点検保守に要する費用をいう。</td> <td>昼夜2交代（9h2方）: 29.0ヶ月 (掘削開始～掘削完了まで)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">坑内排水設備費</td> <td>坑内側排水用の排水溝及び側壁面等のサンドボンプに要する費用をいう。</td> <td>タイヤ方式、素振り側溝：L=1,948m 期間：30.2ヶ月 (掘削開始～完工完了まで)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="10" style="vertical-align: top; text-align: center;">正</td> <td> <p>割掛対象表参考内訳書 2 / 5</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">電力基本料金費</td> <td>電力等の基本料に要する費用をいう。</td> <td>電力基本料金費・トンネル車両電力八 北海道電力 (株)</td> <td style="width: 10%;">—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">土質等試験費</td> <td>施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用。</td> <td>TJGSO172-2009 土質区分別定のための土の測定試験方法による試験一式（液体） (液土工：1検体、再生砂石：1検体)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">地質試験費</td> <td>平板載荷試験等に要する費用をいう。</td> <td>起点側坑門工上向：1箇所 終点側坑門工上向：1箇所</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト長さ検査費</td> <td>トンネルのロックボルト長さ検査に要する費用をいう。</td> <td>超音波探傷器借用日数 29.1ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">火薬庫費</td> <td>火薬庫の設置（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。</td> <td>火薬庫・火工品庫・取扱所・火工所 29.1ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>トンネル呼吸用防護具費</td> <td>トンネル工事における電動ファン付き粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。</td> <td>電動ファン付呼吸用保護具 細削延長：1,948m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">非破壊検査試験費</td> <td>コンクリート構造物の非破壊検査による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。</td> <td>起点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所 終点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">基準試験費</td> <td>中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。</td> <td>基準試験 A (T1-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回 基準試験 B (T3-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>配合試験費</td> <td>地盤改良工の室内配合試験に要する費用をいう。</td> <td>L型擁壁付近：1回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">【準備工事費】</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">工事用道路維持補修費</td> <td>工事用道路（本線内工事用道路を除く）の維持（敷水）に要する費用をいう。</td> <td>敷水5,500L : 29.1ヶ月 ホロカトマム工事用道路・古道八工事用道路・道道14号線（新規開削区間）・村道ホロカトマム1号線</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">工事車両泥落し装置費</td> <td>泥落し装置に要する費用をいう。</td> <td>○ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：50.5ヶ月 ○村道ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：6.7ヶ月 ○一線沢仮置場出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：34.5ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">坑内外仮設設備保守費</td> <td>坑内及び坑外の仮設設備の維持・点検保守に要する費用をいう。</td> <td>昼夜2交代（9h2方）: 29.1ヶ月 (掘削開始～掘削完了まで)</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	地質試験費	平板載荷試験等に要する費用をいう。	起点側坑門上：1箇所 終点側坑門上：1箇所	—	ロックボルト長さ検査費	トンネルのロックボルト長さ検査に要する費用をいう。	超音波探傷器借用日数 29.0ヶ月	—	火薬庫費	火薬庫の設置（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。	火薬庫・火工品庫・取扱所・火工所 29.0ヶ月	—	トンネル呼吸用防護具費	トンネル工事における電動ファン付き粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。	電動ファン付呼吸用保護具 細削延長：1,948m	—	非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊検査による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	起点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所 終点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所	—	基準試験費	中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。	基準試験 A (T1-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回 基準試験 B (T3-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回	—	配合試験費	地盤改良工の室内配合試験に要する費用をいう。	L型擁壁付近：1回	—	【準備工事費】				工事用道路維持補修費	工事用道路（本線内工事用道路を除く）の維持（敷水）に要する費用をいう。	敷水5,500L : 29.0ヶ月 ホロカトマム工事用道路・古道八工事用道路・道道14号線（新規開削区間）・村道ホロカトマム1号線	—	工事車両泥落し装置費	泥落し装置に要する費用をいう。	○ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：51.0ヶ月 ○村道ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：6.7ヶ月 ○一線沢仮置場出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：34.5ヶ月	—	坑内外仮設設備保守費	坑内及び坑外の仮設設備の維持・点検保守に要する費用をいう。	昼夜2交代（9h2方）: 29.0ヶ月 (掘削開始～掘削完了まで)	—	坑内排水設備費	坑内側排水用の排水溝及び側壁面等のサンドボンプに要する費用をいう。	タイヤ方式、素振り側溝：L=1,948m 期間：30.2ヶ月 (掘削開始～完工完了まで)	—	正	<p>割掛対象表参考内訳書 2 / 5</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">電力基本料金費</td> <td>電力等の基本料に要する費用をいう。</td> <td>電力基本料金費・トンネル車両電力八 北海道電力 (株)</td> <td style="width: 10%;">—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">土質等試験費</td> <td>施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用。</td> <td>TJGSO172-2009 土質区分別定のための土の測定試験方法による試験一式（液体） (液土工：1検体、再生砂石：1検体)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">地質試験費</td> <td>平板載荷試験等に要する費用をいう。</td> <td>起点側坑門工上向：1箇所 終点側坑門工上向：1箇所</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト長さ検査費</td> <td>トンネルのロックボルト長さ検査に要する費用をいう。</td> <td>超音波探傷器借用日数 29.1ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">火薬庫費</td> <td>火薬庫の設置（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。</td> <td>火薬庫・火工品庫・取扱所・火工所 29.1ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>トンネル呼吸用防護具費</td> <td>トンネル工事における電動ファン付き粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。</td> <td>電動ファン付呼吸用保護具 細削延長：1,948m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">非破壊検査試験費</td> <td>コンクリート構造物の非破壊検査による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。</td> <td>起点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所 終点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">基準試験費</td> <td>中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。</td> <td>基準試験 A (T1-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回 基準試験 B (T3-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>配合試験費</td> <td>地盤改良工の室内配合試験に要する費用をいう。</td> <td>L型擁壁付近：1回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">【準備工事費】</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">工事用道路維持補修費</td> <td>工事用道路（本線内工事用道路を除く）の維持（敷水）に要する費用をいう。</td> <td>敷水5,500L : 29.1ヶ月 ホロカトマム工事用道路・古道八工事用道路・道道14号線（新規開削区間）・村道ホロカトマム1号線</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">工事車両泥落し装置費</td> <td>泥落し装置に要する費用をいう。</td> <td>○ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：50.5ヶ月 ○村道ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：6.7ヶ月 ○一線沢仮置場出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：34.5ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">坑内外仮設設備保守費</td> <td>坑内及び坑外の仮設設備の維持・点検保守に要する費用をいう。</td> <td>昼夜2交代（9h2方）: 29.1ヶ月 (掘削開始～掘削完了まで)</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	電力基本料金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	電力基本料金費・トンネル車両電力八 北海道電力 (株)	—	土質等試験費	施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用。	TJGSO172-2009 土質区分別定のための土の測定試験方法による試験一式（液体） (液土工：1検体、再生砂石：1検体)	—	地質試験費	平板載荷試験等に要する費用をいう。	起点側坑門工上向：1箇所 終点側坑門工上向：1箇所	—	ロックボルト長さ検査費	トンネルのロックボルト長さ検査に要する費用をいう。	超音波探傷器借用日数 29.1ヶ月	—	火薬庫費	火薬庫の設置（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。	火薬庫・火工品庫・取扱所・火工所 29.1ヶ月	—	トンネル呼吸用防護具費	トンネル工事における電動ファン付き粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。	電動ファン付呼吸用保護具 細削延長：1,948m	—	非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊検査による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	起点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所 終点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所	—	基準試験費	中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。	基準試験 A (T1-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回 基準試験 B (T3-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回	—	配合試験費	地盤改良工の室内配合試験に要する費用をいう。	L型擁壁付近：1回	—	【準備工事費】				工事用道路維持補修費	工事用道路（本線内工事用道路を除く）の維持（敷水）に要する費用をいう。	敷水5,500L : 29.1ヶ月 ホロカトマム工事用道路・古道八工事用道路・道道14号線（新規開削区間）・村道ホロカトマム1号線	—	工事車両泥落し装置費	泥落し装置に要する費用をいう。	○ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：50.5ヶ月 ○村道ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：6.7ヶ月 ○一線沢仮置場出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：34.5ヶ月	—	坑内外仮設設備保守費	坑内及び坑外の仮設設備の維持・点検保守に要する費用をいう。	昼夜2交代（9h2方）: 29.1ヶ月 (掘削開始～掘削完了まで)	—
	地質試験費	平板載荷試験等に要する費用をいう。	起点側坑門上：1箇所 終点側坑門上：1箇所	—																																																																																																			
	ロックボルト長さ検査費	トンネルのロックボルト長さ検査に要する費用をいう。	超音波探傷器借用日数 29.0ヶ月	—																																																																																																			
	火薬庫費	火薬庫の設置（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。	火薬庫・火工品庫・取扱所・火工所 29.0ヶ月	—																																																																																																			
	トンネル呼吸用防護具費	トンネル工事における電動ファン付き粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。	電動ファン付呼吸用保護具 細削延長：1,948m	—																																																																																																			
	非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊検査による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	起点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所 終点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所	—																																																																																																			
	基準試験費	中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。	基準試験 A (T1-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回 基準試験 B (T3-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回	—																																																																																																			
	配合試験費	地盤改良工の室内配合試験に要する費用をいう。	L型擁壁付近：1回	—																																																																																																			
	【準備工事費】																																																																																																						
	工事用道路維持補修費	工事用道路（本線内工事用道路を除く）の維持（敷水）に要する費用をいう。	敷水5,500L : 29.0ヶ月 ホロカトマム工事用道路・古道八工事用道路・道道14号線（新規開削区間）・村道ホロカトマム1号線	—																																																																																																			
工事車両泥落し装置費	泥落し装置に要する費用をいう。	○ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：51.0ヶ月 ○村道ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：6.7ヶ月 ○一線沢仮置場出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：34.5ヶ月	—																																																																																																				
坑内外仮設設備保守費	坑内及び坑外の仮設設備の維持・点検保守に要する費用をいう。	昼夜2交代（9h2方）: 29.0ヶ月 (掘削開始～掘削完了まで)	—																																																																																																				
坑内排水設備費	坑内側排水用の排水溝及び側壁面等のサンドボンプに要する費用をいう。	タイヤ方式、素振り側溝：L=1,948m 期間：30.2ヶ月 (掘削開始～完工完了まで)	—																																																																																																				
正	<p>割掛対象表参考内訳書 2 / 5</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">電力基本料金費</td> <td>電力等の基本料に要する費用をいう。</td> <td>電力基本料金費・トンネル車両電力八 北海道電力 (株)</td> <td style="width: 10%;">—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">土質等試験費</td> <td>施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用。</td> <td>TJGSO172-2009 土質区分別定のための土の測定試験方法による試験一式（液体） (液土工：1検体、再生砂石：1検体)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">地質試験費</td> <td>平板載荷試験等に要する費用をいう。</td> <td>起点側坑門工上向：1箇所 終点側坑門工上向：1箇所</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト長さ検査費</td> <td>トンネルのロックボルト長さ検査に要する費用をいう。</td> <td>超音波探傷器借用日数 29.1ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">火薬庫費</td> <td>火薬庫の設置（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。</td> <td>火薬庫・火工品庫・取扱所・火工所 29.1ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>トンネル呼吸用防護具費</td> <td>トンネル工事における電動ファン付き粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。</td> <td>電動ファン付呼吸用保護具 細削延長：1,948m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">非破壊検査試験費</td> <td>コンクリート構造物の非破壊検査による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。</td> <td>起点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所 終点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">基準試験費</td> <td>中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。</td> <td>基準試験 A (T1-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回 基準試験 B (T3-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>配合試験費</td> <td>地盤改良工の室内配合試験に要する費用をいう。</td> <td>L型擁壁付近：1回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">【準備工事費】</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">工事用道路維持補修費</td> <td>工事用道路（本線内工事用道路を除く）の維持（敷水）に要する費用をいう。</td> <td>敷水5,500L : 29.1ヶ月 ホロカトマム工事用道路・古道八工事用道路・道道14号線（新規開削区間）・村道ホロカトマム1号線</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">工事車両泥落し装置費</td> <td>泥落し装置に要する費用をいう。</td> <td>○ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：50.5ヶ月 ○村道ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：6.7ヶ月 ○一線沢仮置場出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：34.5ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f2f2f2;">坑内外仮設設備保守費</td> <td>坑内及び坑外の仮設設備の維持・点検保守に要する費用をいう。</td> <td>昼夜2交代（9h2方）: 29.1ヶ月 (掘削開始～掘削完了まで)</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	電力基本料金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	電力基本料金費・トンネル車両電力八 北海道電力 (株)	—	土質等試験費	施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用。	TJGSO172-2009 土質区分別定のための土の測定試験方法による試験一式（液体） (液土工：1検体、再生砂石：1検体)	—	地質試験費	平板載荷試験等に要する費用をいう。	起点側坑門工上向：1箇所 終点側坑門工上向：1箇所	—	ロックボルト長さ検査費	トンネルのロックボルト長さ検査に要する費用をいう。	超音波探傷器借用日数 29.1ヶ月	—	火薬庫費	火薬庫の設置（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。	火薬庫・火工品庫・取扱所・火工所 29.1ヶ月	—	トンネル呼吸用防護具費	トンネル工事における電動ファン付き粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。	電動ファン付呼吸用保護具 細削延長：1,948m	—	非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊検査による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	起点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所 終点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所	—	基準試験費	中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。	基準試験 A (T1-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回 基準試験 B (T3-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回	—	配合試験費	地盤改良工の室内配合試験に要する費用をいう。	L型擁壁付近：1回	—	【準備工事費】				工事用道路維持補修費	工事用道路（本線内工事用道路を除く）の維持（敷水）に要する費用をいう。	敷水5,500L : 29.1ヶ月 ホロカトマム工事用道路・古道八工事用道路・道道14号線（新規開削区間）・村道ホロカトマム1号線	—	工事車両泥落し装置費	泥落し装置に要する費用をいう。	○ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：50.5ヶ月 ○村道ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：6.7ヶ月 ○一線沢仮置場出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：34.5ヶ月	—	坑内外仮設設備保守費	坑内及び坑外の仮設設備の維持・点検保守に要する費用をいう。	昼夜2交代（9h2方）: 29.1ヶ月 (掘削開始～掘削完了まで)	—																																																		
	電力基本料金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	電力基本料金費・トンネル車両電力八 北海道電力 (株)	—																																																																																																			
	土質等試験費	施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用。	TJGSO172-2009 土質区分別定のための土の測定試験方法による試験一式（液体） (液土工：1検体、再生砂石：1検体)	—																																																																																																			
	地質試験費	平板載荷試験等に要する費用をいう。	起点側坑門工上向：1箇所 終点側坑門工上向：1箇所	—																																																																																																			
	ロックボルト長さ検査費	トンネルのロックボルト長さ検査に要する費用をいう。	超音波探傷器借用日数 29.1ヶ月	—																																																																																																			
	火薬庫費	火薬庫の設置（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。	火薬庫・火工品庫・取扱所・火工所 29.1ヶ月	—																																																																																																			
	トンネル呼吸用防護具費	トンネル工事における電動ファン付き粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。	電動ファン付呼吸用保護具 細削延長：1,948m	—																																																																																																			
	非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊検査による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	起点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所 終点側坑門工上向：2箇所、側面：4箇所	—																																																																																																			
	基準試験費	中流動コンクリートの配合を決定するための基準試験に要する費用をいう。	基準試験 A (T1-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回 基準試験 B (T3-4) 試し練り：1回、 実機試験：1回	—																																																																																																			
	配合試験費	地盤改良工の室内配合試験に要する費用をいう。	L型擁壁付近：1回	—																																																																																																			
【準備工事費】																																																																																																							
工事用道路維持補修費	工事用道路（本線内工事用道路を除く）の維持（敷水）に要する費用をいう。	敷水5,500L : 29.1ヶ月 ホロカトマム工事用道路・古道八工事用道路・道道14号線（新規開削区間）・村道ホロカトマム1号線	—																																																																																																				
工事車両泥落し装置費	泥落し装置に要する費用をいう。	○ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：50.5ヶ月 ○村道ホロカトマム工事用道路出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：6.7ヶ月 ○一線沢仮置場出入口：1箇所 鋼製泥落し装置（全輪かき上げ乾式型） 設置・撤去：1回 設置期間：34.5ヶ月	—																																																																																																				
坑内外仮設設備保守費	坑内及び坑外の仮設設備の維持・点検保守に要する費用をいう。	昼夜2交代（9h2方）: 29.1ヶ月 (掘削開始～掘削完了まで)	—																																																																																																				

正誤表(58)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																				
誤	割掛対象表参考内訳書 3 / 4 【仮設備工事費】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">割掛対象表の項目名称</th> <th style="width: 40%;">工事の内容</th> <th style="width: 20%;">数量内訳(参考)</th> <th style="width: 20%;">図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>足場工費 (非常駐車帯)</td> <td>トンネル非常駐車帯の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td> <td>【くさび緊結式手すり先行専用足場】 非常駐車帯端部: 88.9 空㎡</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>足場工費 (明かり部)</td> <td>明かり部の用排水構造物工、擁壁工及び管渠工の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td> <td>用排水構造工: 672.8 空㎡ L型擁壁工: 834.1 空㎡ 管渠工: 42.0 空㎡</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転費</td> <td>すり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内搬送作業の補助労務に要する費用をいう。</td> <td>補助ベンチ付全断面工法、延運転月数: 29.0ヶ月 昼夜2交代、地山分類: C及びD、坑外仮置場往まで復走時間: 12.1分、 インパート掘削数量: 21,097.7m³</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>吹付設備費</td> <td>トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。</td> <td>吹付プラント設置組立・解体: 1式 設備期間: 29.0ヶ月 (基礎コンクリートの処分含む)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>積卸し設備費</td> <td>坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内搬送車の損料、労務費用をいう。</td> <td>掘削の単独施工期間: 29.0ヶ月 覆工作業単独の施工期間: 1.2ヶ月 タイヤ方式</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>換気設備費</td> <td>トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するのに必要な換気設備に要する費用をいう。</td> <td>送風機2, 000m³/min (110kw×2) 設置・撤去: 1回 110kw×1: 14.0ヶ月 110kw×2: 12.0ヶ月 電気式集じん機 (2, 400m³/min) 設置・撤去: 1回: 20.0ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水設備費</td> <td>トンネル掘削等でのせんれい、コンクリート打設及び坑内設備の洗浄等に必要な給水設備に要する費用をいう。</td> <td>給水管: 本坑、設置撤去、坑外配管延長: 260m 坑内配管延長: 1,948m 給水ポンプ: 設備期間: 30.2ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>工事用電力設備費</td> <td>トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び誘明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。</td> <td>爆破掘削、トンネル片押し延長: 1,948m 責任分界点から坑口までの距離: 200m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>工事用電力費</td> <td>トンネル坑内・外の動力及びトランクル坑内の照明用の使用電力量をいう。</td> <td>総設備負荷合計容量: 19,066.3kw 電力使用期間: 34.9ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)</td> <td>トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。</td> <td>足場台車、損料・組立・解体: 1式 覆工防水工延長: 1,948m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>プラント冬季養生費</td> <td>トンネル用吹付プラント設備の冬季養生に要する費用をいう。</td> <td>設定温度5℃、気積: 約1,200m³、 期間: 17.5ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>汚濁水処理設備費 冬季養生費</td> <td>トンネル用汚濁水処理設備の冬季養生に要する費用をいう。</td> <td>設定温度5℃、気積: 約500m³、 期間: 17.5ヶ月</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	足場工費 (非常駐車帯)	トンネル非常駐車帯の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 非常駐車帯端部: 88.9 空㎡	—	足場工費 (明かり部)	明かり部の用排水構造物工、擁壁工及び管渠工の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	用排水構造工: 672.8 空㎡ L型擁壁工: 834.1 空㎡ 管渠工: 42.0 空㎡	—	ダンプトラック運転費	すり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内搬送作業の補助労務に要する費用をいう。	補助ベンチ付全断面工法、延運転月数: 29.0ヶ月 昼夜2交代、地山分類: C及びD、坑外仮置場往まで復走時間: 12.1分、 インパート掘削数量: 21,097.7m³	—	吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	吹付プラント設置組立・解体: 1式 設備期間: 29.0ヶ月 (基礎コンクリートの処分含む)	—	積卸し設備費	坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内搬送車の損料、労務費用をいう。	掘削の単独施工期間: 29.0ヶ月 覆工作業単独の施工期間: 1.2ヶ月 タイヤ方式	—	換気設備費	トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するのに必要な換気設備に要する費用をいう。	送風機2, 000m³/min (110kw×2) 設置・撤去: 1回 110kw×1: 14.0ヶ月 110kw×2: 12.0ヶ月 電気式集じん機 (2, 400m³/min) 設置・撤去: 1回: 20.0ヶ月	—	給水設備費	トンネル掘削等でのせんれい、コンクリート打設及び坑内設備の洗浄等に必要な給水設備に要する費用をいう。	給水管: 本坑、設置撤去、坑外配管延長: 260m 坑内配管延長: 1,948m 給水ポンプ: 設備期間: 30.2ヶ月	—	工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び誘明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	爆破掘削、トンネル片押し延長: 1,948m 責任分界点から坑口までの距離: 200m	—	工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及びトランクル坑内の照明用の使用電力量をいう。	総設備負荷合計容量: 19,066.3kw 電力使用期間: 34.9ヶ月	—	足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車、損料・組立・解体: 1式 覆工防水工延長: 1,948m	—	プラント冬季養生費	トンネル用吹付プラント設備の冬季養生に要する費用をいう。	設定温度5℃、気積: 約1,200m³、 期間: 17.5ヶ月	—	汚濁水処理設備費 冬季養生費	トンネル用汚濁水処理設備の冬季養生に要する費用をいう。	設定温度5℃、気積: 約500m³、 期間: 17.5ヶ月	—
	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																	
	足場工費 (非常駐車帯)	トンネル非常駐車帯の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 非常駐車帯端部: 88.9 空㎡	—																																																	
	足場工費 (明かり部)	明かり部の用排水構造物工、擁壁工及び管渠工の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	用排水構造工: 672.8 空㎡ L型擁壁工: 834.1 空㎡ 管渠工: 42.0 空㎡	—																																																	
	ダンプトラック運転費	すり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内搬送作業の補助労務に要する費用をいう。	補助ベンチ付全断面工法、延運転月数: 29.0ヶ月 昼夜2交代、地山分類: C及びD、坑外仮置場往まで復走時間: 12.1分、 インパート掘削数量: 21,097.7m³	—																																																	
	吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	吹付プラント設置組立・解体: 1式 設備期間: 29.0ヶ月 (基礎コンクリートの処分含む)	—																																																	
	積卸し設備費	坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内搬送車の損料、労務費用をいう。	掘削の単独施工期間: 29.0ヶ月 覆工作業単独の施工期間: 1.2ヶ月 タイヤ方式	—																																																	
	換気設備費	トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するのに必要な換気設備に要する費用をいう。	送風機2, 000m³/min (110kw×2) 設置・撤去: 1回 110kw×1: 14.0ヶ月 110kw×2: 12.0ヶ月 電気式集じん機 (2, 400m³/min) 設置・撤去: 1回: 20.0ヶ月	—																																																	
	給水設備費	トンネル掘削等でのせんれい、コンクリート打設及び坑内設備の洗浄等に必要な給水設備に要する費用をいう。	給水管: 本坑、設置撤去、坑外配管延長: 260m 坑内配管延長: 1,948m 給水ポンプ: 設備期間: 30.2ヶ月	—																																																	
	工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び誘明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	爆破掘削、トンネル片押し延長: 1,948m 責任分界点から坑口までの距離: 200m	—																																																	
	工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及びトランクル坑内の照明用の使用電力量をいう。	総設備負荷合計容量: 19,066.3kw 電力使用期間: 34.9ヶ月	—																																																	
	足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車、損料・組立・解体: 1式 覆工防水工延長: 1,948m	—																																																	
	プラント冬季養生費	トンネル用吹付プラント設備の冬季養生に要する費用をいう。	設定温度5℃、気積: 約1,200m³、 期間: 17.5ヶ月	—																																																	
	汚濁水処理設備費 冬季養生費	トンネル用汚濁水処理設備の冬季養生に要する費用をいう。	設定温度5℃、気積: 約500m³、 期間: 17.5ヶ月	—																																																	
	割掛対象表参考内訳書 3/5	割掛対象表参考内訳書 3 / 5 【仮設備工事費】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">割掛け対象表の項目名称</th> <th style="width: 40%;">工事の内容</th> <th style="width: 20%;">数量内訳(参考)</th> <th style="width: 20%;">図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>坑内仮排水設備費</td> <td>坑内仮排水用の排水溝等の素掘削溝及び掘工箇所等のサンドボンプに要する費用をいう。</td> <td>タイヤ方式、葉脱り側溝: L=1,948m 期間: 30.3ヶ月 (掘削開始～復工完了まで)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>足場工費 (非常駐車帯)</td> <td>トンネル非常駐車帯の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td> <td>【くさび緊結式手すり先行専用足場】 非常駐車帯端部: 88.9 空㎡</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>足場工費 (明かり部)</td> <td>明かり部の用排水構造物工、擁壁工及び管渠工の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td> <td>用排水構造工: 672.8 空㎡ L型擁壁工: 834.1 空㎡ 管渠工: 42.0 空㎡</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転費</td> <td>すり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内搬送作業の補助労務に要する費用をいう。</td> <td>補助ベンチ付全断面工法、延運転月数: 25t 130ヶ月 10t 3.2ヶ月 昼夜2交代、地山分類: C及びD、坑外仮置場往まで復走時間: 12.1分、 インパート掘削数量: 21,097.7m³</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>吹付設備費</td> <td>トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。</td> <td>吹付プラント設置組立・解体: 1式 設備期間: 29.1ヶ月 (基礎コンクリートの処分含む)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>積卸し設備費</td> <td>坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内搬送車の損料、労務費用をいう。</td> <td>掘削の単独施工期間: 29.1ヶ月 覆工作業単独の施工期間: 1.2ヶ月 タイヤ方式</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水設備費</td> <td>トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するのに必要な換気設備に要する費用をいう。</td> <td>送風機2, 000m³/min (110kw×2) 設置・撤去: 1回 110kw×1: 13.5ヶ月 110kw×2: 13.0ヶ月 電気式集じん機 (2, 400m³/min) 設置・撤去: 1回: 20.1ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>工事用電力設備費</td> <td>トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び誘明設備等の一次側電力設備に要する費用をいう。</td> <td>爆破掘削、トランクル片押し延長: 1,948m 掌電位置から坑口までの距離: 200m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>工事用電力費</td> <td>トンネル坑内・外の動力及びトランクル坑内の照明用の使用電力量をいう。</td> <td>総設備負荷合計容量: 19,374kw 電力使用期間: 35.0ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)</td> <td>トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。</td> <td>足場台車、損料・組立・解体: 1式 覆工防水工延長: 1,948m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>プラント冬季養生費</td> <td>トンネルの吹付プラント設備の冬季養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラ等に要する費用をいう。</td> <td>設定温度5℃、気積: 約1,200m³ 期間: 17.5ヶ月</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	坑内仮排水設備費	坑内仮排水用の排水溝等の素掘削溝及び掘工箇所等のサンドボンプに要する費用をいう。	タイヤ方式、葉脱り側溝: L=1,948m 期間: 30.3ヶ月 (掘削開始～復工完了まで)	—	足場工費 (非常駐車帯)	トンネル非常駐車帯の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 非常駐車帯端部: 88.9 空㎡	—	足場工費 (明かり部)	明かり部の用排水構造物工、擁壁工及び管渠工の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	用排水構造工: 672.8 空㎡ L型擁壁工: 834.1 空㎡ 管渠工: 42.0 空㎡	—	ダンプトラック運転費	すり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内搬送作業の補助労務に要する費用をいう。	補助ベンチ付全断面工法、延運転月数: 25t 130ヶ月 10t 3.2ヶ月 昼夜2交代、地山分類: C及びD、坑外仮置場往まで復走時間: 12.1分、 インパート掘削数量: 21,097.7m³	—	吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	吹付プラント設置組立・解体: 1式 設備期間: 29.1ヶ月 (基礎コンクリートの処分含む)	—	積卸し設備費	坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内搬送車の損料、労務費用をいう。	掘削の単独施工期間: 29.1ヶ月 覆工作業単独の施工期間: 1.2ヶ月 タイヤ方式	—	給水設備費	トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するのに必要な換気設備に要する費用をいう。	送風機2, 000m³/min (110kw×2) 設置・撤去: 1回 110kw×1: 13.5ヶ月 110kw×2: 13.0ヶ月 電気式集じん機 (2, 400m³/min) 設置・撤去: 1回: 20.1ヶ月	—	工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び誘明設備等の一次側電力設備に要する費用をいう。	爆破掘削、トランクル片押し延長: 1,948m 掌電位置から坑口までの距離: 200m	—	工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及びトランクル坑内の照明用の使用電力量をいう。	総設備負荷合計容量: 19,374kw 電力使用期間: 35.0ヶ月	—	足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車、損料・組立・解体: 1式 覆工防水工延長: 1,948m	—	プラント冬季養生費	トンネルの吹付プラント設備の冬季養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラ等に要する費用をいう。	設定温度5℃、気積: 約1,200m³ 期間: 17.5ヶ月	—			
割掛け対象表の項目名称		工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																	
坑内仮排水設備費		坑内仮排水用の排水溝等の素掘削溝及び掘工箇所等のサンドボンプに要する費用をいう。	タイヤ方式、葉脱り側溝: L=1,948m 期間: 30.3ヶ月 (掘削開始～復工完了まで)	—																																																	
足場工費 (非常駐車帯)		トンネル非常駐車帯の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 非常駐車帯端部: 88.9 空㎡	—																																																	
足場工費 (明かり部)		明かり部の用排水構造物工、擁壁工及び管渠工の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	用排水構造工: 672.8 空㎡ L型擁壁工: 834.1 空㎡ 管渠工: 42.0 空㎡	—																																																	
ダンプトラック運転費		すり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内搬送作業の補助労務に要する費用をいう。	補助ベンチ付全断面工法、延運転月数: 25t 130ヶ月 10t 3.2ヶ月 昼夜2交代、地山分類: C及びD、坑外仮置場往まで復走時間: 12.1分、 インパート掘削数量: 21,097.7m³	—																																																	
吹付設備費		トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	吹付プラント設置組立・解体: 1式 設備期間: 29.1ヶ月 (基礎コンクリートの処分含む)	—																																																	
積卸し設備費		坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内搬送車の損料、労務費用をいう。	掘削の単独施工期間: 29.1ヶ月 覆工作業単独の施工期間: 1.2ヶ月 タイヤ方式	—																																																	
給水設備費		トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するのに必要な換気設備に要する費用をいう。	送風機2, 000m³/min (110kw×2) 設置・撤去: 1回 110kw×1: 13.5ヶ月 110kw×2: 13.0ヶ月 電気式集じん機 (2, 400m³/min) 設置・撤去: 1回: 20.1ヶ月	—																																																	
工事用電力設備費		トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び誘明設備等の一次側電力設備に要する費用をいう。	爆破掘削、トランクル片押し延長: 1,948m 掌電位置から坑口までの距離: 200m	—																																																	
工事用電力費		トンネル坑内・外の動力及びトランクル坑内の照明用の使用電力量をいう。	総設備負荷合計容量: 19,374kw 電力使用期間: 35.0ヶ月	—																																																	
足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)		トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車、損料・組立・解体: 1式 覆工防水工延長: 1,948m	—																																																	
プラント冬季養生費		トンネルの吹付プラント設備の冬季養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラ等に要する費用をいう。	設定温度5℃、気積: 約1,200m³ 期間: 17.5ヶ月	—																																																	

正誤表(59)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																				
誤	<p style="text-align: center;">割掛対象表参考内訳書 4 /5</p> <p>【施工事費】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切土部施工基面の整形費</td><td>共通仕様書2-6-5(6の規定を満足するよう、上部路床面を不陸整正に要する費用をいう。)</td><td>切土部施工基面の整形: 3,664 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>のり面仕上げ費</td><td>共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。</td><td>盛土部のり面仕上げ(1:1, 8) : 7,351.9 m² 切土部のり面仕上げ(1:1, 2) 土砂: 6,164.8 m² 軟岩: 5,402.8 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>河川・水路締切・迂回費</td><td>ホロカトマム工事用道路における管渠工及び盛土工施工時に必要な迂回水路の費用をいう。</td><td>迂回方法: 水中ポンプによる迂回水路 設置: 敷き箇所数: 3箇所 <設置箇所及び期間> C-P: No. 3+11.509 ポンプ: 口径-200mm 15台 土のう: 348袋 設置期間: 30日 C-P: No. 5+20.00 ポンプ: 口径-200mm-17台 土のう: 204袋 設置期間: 38日 No. 6+60付近の盛土 ポンプ: 口径-200mm 20台 土のう: 348袋 設置期間: 27日</td><td>—</td></tr> <tr> <td>沈砂池費</td><td>降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。</td><td>【切土・盛土施工時】 起点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 20m³程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋) 終点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 15m³程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋) 起点側工事用道路部: 5箇所 (沈砂池: 6m³程度、ブルーシート1枚 土のう 38袋) (沈砂池: 15m³程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋): 1箇所 (沈砂池: 20m³程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋): 3箇所</td><td>—</td></tr> <tr> <td>火薬取扱い費</td><td>火薬の取扱いに要する費用をいう。</td><td>火薬使用期間 搬削期間: 29.0ヶ月</td><td>—</td></tr> <tr> <td>構造物水抜穴費</td><td>コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。</td><td>V.P (φ 50): L=4.2m</td><td>—</td></tr> <tr> <td>日地材費</td><td>コンクリート構造物の経日に設置する日地材に要する費用をいう。</td><td>日地板 (t = 2cm): 11.6 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>箱抜工費</td><td>トンネル防災設備等のための構工用コンクリートの箱抜に要する費用をいう。</td><td>箱抜き部型枠: 623.1 m² 箱抜き部補強フレート設置: 6,996kg 箱抜き部支保工: 振去: 5,609kg</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	切土部施工基面の整形費	共通仕様書2-6-5(6の規定を満足するよう、上部路床面を不陸整正に要する費用をいう。)	切土部施工基面の整形: 3,664 m ²	—	のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	盛土部のり面仕上げ(1:1, 8) : 7,351.9 m ² 切土部のり面仕上げ(1:1, 2) 土砂: 6,164.8 m ² 軟岩: 5,402.8 m ²	—	河川・水路締切・迂回費	ホロカトマム工事用道路における管渠工及び盛土工施工時に必要な迂回水路の費用をいう。	迂回方法: 水中ポンプによる迂回水路 設置: 敷き箇所数: 3箇所 <設置箇所及び期間> C-P: No. 3+11.509 ポンプ: 口径-200mm 15台 土のう: 348袋 設置期間: 30日 C-P: No. 5+20.00 ポンプ: 口径-200mm-17台 土のう: 204袋 設置期間: 38日 No. 6+60付近の盛土 ポンプ: 口径-200mm 20台 土のう: 348袋 設置期間: 27日	—	沈砂池費	降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	【切土・盛土施工時】 起点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 20m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋) 終点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 15m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋) 起点側工事用道路部: 5箇所 (沈砂池: 6m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 38袋) (沈砂池: 15m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋): 1箇所 (沈砂池: 20m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋): 3箇所	—	火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬使用期間 搬削期間: 29.0ヶ月	—	構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。	V.P (φ 50): L=4.2m	—	日地材費	コンクリート構造物の経日に設置する日地材に要する費用をいう。	日地板 (t = 2cm): 11.6 m ²	—	箱抜工費	トンネル防災設備等のための構工用コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	箱抜き部型枠: 623.1 m ² 箱抜き部補強フレート設置: 6,996kg 箱抜き部支保工: 振去: 5,609kg	—
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																		
切土部施工基面の整形費	共通仕様書2-6-5(6の規定を満足するよう、上部路床面を不陸整正に要する費用をいう。)	切土部施工基面の整形: 3,664 m ²	—																																		
のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	盛土部のり面仕上げ(1:1, 8) : 7,351.9 m ² 切土部のり面仕上げ(1:1, 2) 土砂: 6,164.8 m ² 軟岩: 5,402.8 m ²	—																																		
河川・水路締切・迂回費	ホロカトマム工事用道路における管渠工及び盛土工施工時に必要な迂回水路の費用をいう。	迂回方法: 水中ポンプによる迂回水路 設置: 敷き箇所数: 3箇所 <設置箇所及び期間> C-P: No. 3+11.509 ポンプ: 口径-200mm 15台 土のう: 348袋 設置期間: 30日 C-P: No. 5+20.00 ポンプ: 口径-200mm-17台 土のう: 204袋 設置期間: 38日 No. 6+60付近の盛土 ポンプ: 口径-200mm 20台 土のう: 348袋 設置期間: 27日	—																																		
沈砂池費	降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	【切土・盛土施工時】 起点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 20m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋) 終点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 15m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋) 起点側工事用道路部: 5箇所 (沈砂池: 6m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 38袋) (沈砂池: 15m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋): 1箇所 (沈砂池: 20m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋): 3箇所	—																																		
火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬使用期間 搬削期間: 29.0ヶ月	—																																		
構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。	V.P (φ 50): L=4.2m	—																																		
日地材費	コンクリート構造物の経日に設置する日地材に要する費用をいう。	日地板 (t = 2cm): 11.6 m ²	—																																		
箱抜工費	トンネル防災設備等のための構工用コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	箱抜き部型枠: 623.1 m ² 箱抜き部補強フレート設置: 6,996kg 箱抜き部支保工: 振去: 5,609kg	—																																		
割掛対象表 参考内訳書 4/5	<p style="text-align: center;">割掛け対象表参考内訳書 4 /5</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>トunnelの汚水処理設備の冬季養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。</th><th>汚水処理設備の冬季養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。</th><th>期間: 18.0ヶ月</th><th>—</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【施工事費】</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>切土部施工基面の整形費</td><td>共通仕様書2-6-5(6の規定を満足するよう、上部路床面を不陸整正に要する費用をいう。)</td><td>切土部施工基面の整形: 3,664 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>のり面仕上げ費</td><td>共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。</td><td>盛土部のり面仕上げ(1:1, 8) : 7,351.9 m² 切土部のり面仕上げ(1:1, 2) 土砂: 6,164.8 m² 軟岩: 5,402.8 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>河川・水路締切・迂回費</td><td>ホロカトマム工事用道路における管渠工及び盛土工施工時に必要な迂回水路の費用をいう。</td><td>迂回方法: 水中ポンプによる迂回水路 設置: 敷き箇所数: 3箇所 <設置箇所及び期間> C-P: No. 3+11.509 ポンプ: 口径-200mm 20台 土のう: 348袋 設置期間: 30日 C-P: No. 5+20.00 ポンプ: 口径-200mm-17台 土のう: 204袋 設置期間: 38日 No. 6+60付近の盛土 ポンプ: 口径-200mm 15台 土のう: 189袋 設置期間: 27日</td><td>—</td></tr> <tr> <td>沈砂池費</td><td>降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。</td><td>【切土・盛土施工時】 起点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 20m³程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋) 終点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 15m³程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋) 起点側工事用道路部: 5箇所 (沈砂池: 6m³程度、ブルーシート1枚 土のう 38袋): 1箇所 (沈砂池: 15m³程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋): 1箇所 (沈砂池: 20m³程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋): 3箇所</td><td>—</td></tr> <tr> <td>火薬取扱い費</td><td>火薬の取扱いに要する費用をいう。</td><td>火薬使用期間 搬削期間: 29.1ヶ月</td><td>—</td></tr> <tr> <td>構造物水抜穴費</td><td>コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。</td><td>V.P (φ 50): L=13.0m</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	トunnelの汚水処理設備の冬季養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。	汚水処理設備の冬季養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。	期間: 18.0ヶ月	—	【施工事費】				切土部施工基面の整形費	共通仕様書2-6-5(6の規定を満足するよう、上部路床面を不陸整正に要する費用をいう。)	切土部施工基面の整形: 3,664 m ²	—	のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	盛土部のり面仕上げ(1:1, 8) : 7,351.9 m ² 切土部のり面仕上げ(1:1, 2) 土砂: 6,164.8 m ² 軟岩: 5,402.8 m ²	—	河川・水路締切・迂回費	ホロカトマム工事用道路における管渠工及び盛土工施工時に必要な迂回水路の費用をいう。	迂回方法: 水中ポンプによる迂回水路 設置: 敷き箇所数: 3箇所 <設置箇所及び期間> C-P: No. 3+11.509 ポンプ: 口径-200mm 20台 土のう: 348袋 設置期間: 30日 C-P: No. 5+20.00 ポンプ: 口径-200mm-17台 土のう: 204袋 設置期間: 38日 No. 6+60付近の盛土 ポンプ: 口径-200mm 15台 土のう: 189袋 設置期間: 27日	—	沈砂池費	降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	【切土・盛土施工時】 起点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 20m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋) 終点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 15m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋) 起点側工事用道路部: 5箇所 (沈砂池: 6m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 38袋): 1箇所 (沈砂池: 15m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋): 1箇所 (沈砂池: 20m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋): 3箇所	—	火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬使用期間 搬削期間: 29.1ヶ月	—	構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。	V.P (φ 50): L=13.0m	—				
トunnelの汚水処理設備の冬季養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。	汚水処理設備の冬季養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。	期間: 18.0ヶ月	—																																		
【施工事費】																																					
切土部施工基面の整形費	共通仕様書2-6-5(6の規定を満足するよう、上部路床面を不陸整正に要する費用をいう。)	切土部施工基面の整形: 3,664 m ²	—																																		
のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	盛土部のり面仕上げ(1:1, 8) : 7,351.9 m ² 切土部のり面仕上げ(1:1, 2) 土砂: 6,164.8 m ² 軟岩: 5,402.8 m ²	—																																		
河川・水路締切・迂回費	ホロカトマム工事用道路における管渠工及び盛土工施工時に必要な迂回水路の費用をいう。	迂回方法: 水中ポンプによる迂回水路 設置: 敷き箇所数: 3箇所 <設置箇所及び期間> C-P: No. 3+11.509 ポンプ: 口径-200mm 20台 土のう: 348袋 設置期間: 30日 C-P: No. 5+20.00 ポンプ: 口径-200mm-17台 土のう: 204袋 設置期間: 38日 No. 6+60付近の盛土 ポンプ: 口径-200mm 15台 土のう: 189袋 設置期間: 27日	—																																		
沈砂池費	降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	【切土・盛土施工時】 起点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 20m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋) 終点側本線部: 1箇所 (沈砂池: 15m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋) 起点側工事用道路部: 5箇所 (沈砂池: 6m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 38袋): 1箇所 (沈砂池: 15m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 54袋): 1箇所 (沈砂池: 20m ³ 程度、ブルーシート1枚 土のう 62袋): 3箇所	—																																		
火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬使用期間 搬削期間: 29.1ヶ月	—																																		
構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。	V.P (φ 50): L=13.0m	—																																		

正誤表(60)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																																
誤	<p style="text-align: center;">割掛対象表参考内訳書 5 /5</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>インパート妻型わく費</td><td>インパートコンクリート打設のための妻型わく及び非常駐車帯妻部の型わくに要する費用をいう。</td><td>インパート妻型わく : 1,745.2 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>非常駐車帯妻型わく費</td><td>非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。</td><td>非常駐車帯妻型わく : 74.1 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>坑口切付費</td><td>トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。</td><td>外型枠 : 110.5 m³、土のう : 9,606 袋 吹付コンクリート t = 20 cm : 107.5 m³ 吹付コンクリート t = 10 cm : 986.8 m³</td><td>○</td></tr> <tr> <td>防音扉費</td><td>爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。</td><td>防音扉 1 式 : 1 基 (72.2 m²) (基礎コンクリート処分含む)</td><td>○</td></tr> <tr> <td>土砂防止め柵費</td><td>田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。</td><td>設置延長 : 162.0m 設置期間 : 29.0 ヶ月 ※仮設防護工設置箇所は含まない</td><td>○</td></tr> <tr> <td>避難連絡坑接続のための補強費</td><td>避難連絡坑接続のための補強に要する費用をいう。</td><td>本坑部補強プレート設置 : 252kg 本坑部保工撤去 : 235kg 供用線部保工撤去 : 363kg 既設覆工の撤去費</td><td>○</td></tr> <tr> <td>高速道路料金費</td><td>交通規制内で行う施工(通行止め除く)において必要となる高速道路通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。</td><td>【占冠 IC～トマム IC 間(片道)】 仮設防護工: 材料搬入、作業時(設置・撤去) 仮設目隠し板工: 作業時(設置・撤去) セミトレーラ : 20 台・回 標識車・規制車(中型車) : 54 台・回</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">割掛対象表参考内訳書 5 /5</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>目地材費</td><td>コンクリート構造物の縫目に設置する目地材に要する費用をいう。</td><td>自地板 (t = 2 cm) : 11.6 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>箱抜工費</td><td>トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。</td><td>箱抜き型枠 : 623.1 m³ 箱抜き部補強プレート設置 : 6,996kg 箱抜き部保工撤去 : 5,609kg</td><td>—</td></tr> <tr> <td>インパート妻型わく費</td><td>インパートコンクリート打設のための妻型わく及び非常駐車帯妻部の型わくに要する費用をいう。</td><td>インパート妻型わく : 1,748.7 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>非常駐車帯妻型わく費</td><td>非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。</td><td>非常駐車帯妻型わく : 74.1 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>坑口切付費</td><td>トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。</td><td>外型枠 : 110.5 m³、土のう : 9,606 袋 吹付コンクリート t = 20 cm : 107.5 m³ 吹付コンクリート t = 10 cm : 986.8 m³</td><td>○</td></tr> <tr> <td>防音扉費</td><td>爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。</td><td>防音扉 1 式 : 1 基 (72.2 m²) (基礎コンクリート処分含む)</td><td>○</td></tr> <tr> <td>土砂防止め柵費</td><td>田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。</td><td>設置延長 : 162.0m 設置期間 : 29.1 ヶ月 ※仮設防護工設置箇所は含まない</td><td>○</td></tr> <tr> <td>避難連絡坑接続のための補強費</td><td>避難連絡坑接続のための補強に要する費用をいう。</td><td>本坑部補強プレート設置 : 252kg 本坑部保工撤去 : 235kg 供用線部保工撤去 : 363kg 補強アンカー : 37 ケ所 既設覆工の撤去費</td><td>○</td></tr> <tr> <td>高速道路料金費</td><td>交通規制内で行う施工(通行止め除く)において必要となる高速道路通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。</td><td>【占冠 IC～トマム IC 間(片道)】 仮設防護工: 材料搬入、作業時(設置) 仮設目隠し板工: 作業時(設置・撤去) セミトレーラ : 20 台・回 標識車・規制車(中型車) : 54 台・回</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わく及び非常駐車帯妻部の型わくに要する費用をいう。	インパート妻型わく : 1,745.2 m ²	—	非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	非常駐車帯妻型わく : 74.1 m ²	—	坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	外型枠 : 110.5 m ³ 、土のう : 9,606 袋 吹付コンクリート t = 20 cm : 107.5 m ³ 吹付コンクリート t = 10 cm : 986.8 m ³	○	防音扉費	爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	防音扉 1 式 : 1 基 (72.2 m ²) (基礎コンクリート処分含む)	○	土砂防止め柵費	田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 : 162.0m 設置期間 : 29.0 ヶ月 ※仮設防護工設置箇所は含まない	○	避難連絡坑接続のための補強費	避難連絡坑接続のための補強に要する費用をいう。	本坑部補強プレート設置 : 252kg 本坑部保工撤去 : 235kg 供用線部保工撤去 : 363kg 既設覆工の撤去費	○	高速道路料金費	交通規制内で行う施工(通行止め除く)において必要となる高速道路通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。	【占冠 IC～トマム IC 間(片道)】 仮設防護工: 材料搬入、作業時(設置・撤去) 仮設目隠し板工: 作業時(設置・撤去) セミトレーラ : 20 台・回 標識車・規制車(中型車) : 54 台・回	—	目地材費	コンクリート構造物の縫目に設置する目地材に要する費用をいう。	自地板 (t = 2 cm) : 11.6 m ²	—	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	箱抜き型枠 : 623.1 m ³ 箱抜き部補強プレート設置 : 6,996kg 箱抜き部保工撤去 : 5,609kg	—	インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わく及び非常駐車帯妻部の型わくに要する費用をいう。	インパート妻型わく : 1,748.7 m ²	—	非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	非常駐車帯妻型わく : 74.1 m ²	—	坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	外型枠 : 110.5 m ³ 、土のう : 9,606 袋 吹付コンクリート t = 20 cm : 107.5 m ³ 吹付コンクリート t = 10 cm : 986.8 m ³	○	防音扉費	爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	防音扉 1 式 : 1 基 (72.2 m ²) (基礎コンクリート処分含む)	○	土砂防止め柵費	田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 : 162.0m 設置期間 : 29.1 ヶ月 ※仮設防護工設置箇所は含まない	○	避難連絡坑接続のための補強費	避難連絡坑接続のための補強に要する費用をいう。	本坑部補強プレート設置 : 252kg 本坑部保工撤去 : 235kg 供用線部保工撤去 : 363kg 補強アンカー : 37 ケ所 既設覆工の撤去費	○	高速道路料金費	交通規制内で行う施工(通行止め除く)において必要となる高速道路通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。	【占冠 IC～トマム IC 間(片道)】 仮設防護工: 材料搬入、作業時(設置) 仮設目隠し板工: 作業時(設置・撤去) セミトレーラ : 20 台・回 標識車・規制車(中型車) : 54 台・回	—
インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わく及び非常駐車帯妻部の型わくに要する費用をいう。	インパート妻型わく : 1,745.2 m ²	—																																																														
非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	非常駐車帯妻型わく : 74.1 m ²	—																																																														
坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	外型枠 : 110.5 m ³ 、土のう : 9,606 袋 吹付コンクリート t = 20 cm : 107.5 m ³ 吹付コンクリート t = 10 cm : 986.8 m ³	○																																																														
防音扉費	爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	防音扉 1 式 : 1 基 (72.2 m ²) (基礎コンクリート処分含む)	○																																																														
土砂防止め柵費	田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 : 162.0m 設置期間 : 29.0 ヶ月 ※仮設防護工設置箇所は含まない	○																																																														
避難連絡坑接続のための補強費	避難連絡坑接続のための補強に要する費用をいう。	本坑部補強プレート設置 : 252kg 本坑部保工撤去 : 235kg 供用線部保工撤去 : 363kg 既設覆工の撤去費	○																																																														
高速道路料金費	交通規制内で行う施工(通行止め除く)において必要となる高速道路通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。	【占冠 IC～トマム IC 間(片道)】 仮設防護工: 材料搬入、作業時(設置・撤去) 仮設目隠し板工: 作業時(設置・撤去) セミトレーラ : 20 台・回 標識車・規制車(中型車) : 54 台・回	—																																																														
目地材費	コンクリート構造物の縫目に設置する目地材に要する費用をいう。	自地板 (t = 2 cm) : 11.6 m ²	—																																																														
箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	箱抜き型枠 : 623.1 m ³ 箱抜き部補強プレート設置 : 6,996kg 箱抜き部保工撤去 : 5,609kg	—																																																														
インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わく及び非常駐車帯妻部の型わくに要する費用をいう。	インパート妻型わく : 1,748.7 m ²	—																																																														
非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	非常駐車帯妻型わく : 74.1 m ²	—																																																														
坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	外型枠 : 110.5 m ³ 、土のう : 9,606 袋 吹付コンクリート t = 20 cm : 107.5 m ³ 吹付コンクリート t = 10 cm : 986.8 m ³	○																																																														
防音扉費	爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	防音扉 1 式 : 1 基 (72.2 m ²) (基礎コンクリート処分含む)	○																																																														
土砂防止め柵費	田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 : 162.0m 設置期間 : 29.1 ヶ月 ※仮設防護工設置箇所は含まない	○																																																														
避難連絡坑接続のための補強費	避難連絡坑接続のための補強に要する費用をいう。	本坑部補強プレート設置 : 252kg 本坑部保工撤去 : 235kg 供用線部保工撤去 : 363kg 補強アンカー : 37 ケ所 既設覆工の撤去費	○																																																														
高速道路料金費	交通規制内で行う施工(通行止め除く)において必要となる高速道路通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。	【占冠 IC～トマム IC 間(片道)】 仮設防護工: 材料搬入、作業時(設置) 仮設目隠し板工: 作業時(設置・撤去) セミトレーラ : 20 台・回 標識車・規制車(中型車) : 54 台・回	—																																																														
正	<p style="text-align: center;">割掛け対象表参考内訳書 5 /5</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>目地材費</td><td>コンクリート構造物の縫目に設置する目地材に要する費用をいう。</td><td>自地板 (t = 2 cm) : 11.6 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>箱抜工費</td><td>トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。</td><td>箱抜き型枠 : 623.1 m³ 箱抜き部補強プレート設置 : 6,996kg 箱抜き部保工撤去 : 5,609kg</td><td>—</td></tr> <tr> <td>インパート妻型わく費</td><td>インパートコンクリート打設のための妻型わく及び非常駐車帯妻部の型わくに要する費用をいう。</td><td>インパート妻型わく : 1,748.7 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>非常駐車帯妻型わく費</td><td>非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。</td><td>非常駐車帯妻型わく : 74.1 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>坑口切付費</td><td>トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。</td><td>外型枠 : 110.5 m³、土のう : 9,606 袋 吹付コンクリート t = 20 cm : 107.5 m³ 吹付コンクリート t = 10 cm : 986.8 m³</td><td>○</td></tr> <tr> <td>防音扉費</td><td>爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。</td><td>防音扉 1 式 : 1 基 (72.2 m²) (基礎コンクリート処分含む)</td><td>○</td></tr> <tr> <td>土砂防止め柵費</td><td>田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。</td><td>設置延長 : 162.0m 設置期間 : 29.1 ヶ月 ※仮設防護工設置箇所は含まない</td><td>○</td></tr> <tr> <td>避難連絡坑接続のための補強費</td><td>避難連絡坑接続のための補強に要する費用をいう。</td><td>本坑部補強プレート設置 : 252kg 本坑部保工撤去 : 235kg 供用線部保工撤去 : 363kg 補強アンカー : 37 ケ所 既設覆工の撤去費</td><td>○</td></tr> <tr> <td>高速道路料金費</td><td>交通規制内で行う施工(通行止め除く)において必要となる高速道路通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。</td><td>【占冠 IC～トマム IC 間(片道)】 仮設防護工: 材料搬入、作業時(設置) 仮設目隠し板工: 作業時(設置・撤去) セミトレーラ : 20 台・回 標識車・規制車(中型車) : 54 台・回</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	目地材費	コンクリート構造物の縫目に設置する目地材に要する費用をいう。	自地板 (t = 2 cm) : 11.6 m ²	—	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	箱抜き型枠 : 623.1 m ³ 箱抜き部補強プレート設置 : 6,996kg 箱抜き部保工撤去 : 5,609kg	—	インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わく及び非常駐車帯妻部の型わくに要する費用をいう。	インパート妻型わく : 1,748.7 m ²	—	非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	非常駐車帯妻型わく : 74.1 m ²	—	坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	外型枠 : 110.5 m ³ 、土のう : 9,606 袋 吹付コンクリート t = 20 cm : 107.5 m ³ 吹付コンクリート t = 10 cm : 986.8 m ³	○	防音扉費	爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	防音扉 1 式 : 1 基 (72.2 m ²) (基礎コンクリート処分含む)	○	土砂防止め柵費	田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 : 162.0m 設置期間 : 29.1 ヶ月 ※仮設防護工設置箇所は含まない	○	避難連絡坑接続のための補強費	避難連絡坑接続のための補強に要する費用をいう。	本坑部補強プレート設置 : 252kg 本坑部保工撤去 : 235kg 供用線部保工撤去 : 363kg 補強アンカー : 37 ケ所 既設覆工の撤去費	○	高速道路料金費	交通規制内で行う施工(通行止め除く)において必要となる高速道路通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。	【占冠 IC～トマム IC 間(片道)】 仮設防護工: 材料搬入、作業時(設置) 仮設目隠し板工: 作業時(設置・撤去) セミトレーラ : 20 台・回 標識車・規制車(中型車) : 54 台・回	—																												
目地材費	コンクリート構造物の縫目に設置する目地材に要する費用をいう。	自地板 (t = 2 cm) : 11.6 m ²	—																																																														
箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	箱抜き型枠 : 623.1 m ³ 箱抜き部補強プレート設置 : 6,996kg 箱抜き部保工撤去 : 5,609kg	—																																																														
インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わく及び非常駐車帯妻部の型わくに要する費用をいう。	インパート妻型わく : 1,748.7 m ²	—																																																														
非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	非常駐車帯妻型わく : 74.1 m ²	—																																																														
坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	外型枠 : 110.5 m ³ 、土のう : 9,606 袋 吹付コンクリート t = 20 cm : 107.5 m ³ 吹付コンクリート t = 10 cm : 986.8 m ³	○																																																														
防音扉費	爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	防音扉 1 式 : 1 基 (72.2 m ²) (基礎コンクリート処分含む)	○																																																														
土砂防止め柵費	田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 : 162.0m 設置期間 : 29.1 ヶ月 ※仮設防護工設置箇所は含まない	○																																																														
避難連絡坑接続のための補強費	避難連絡坑接続のための補強に要する費用をいう。	本坑部補強プレート設置 : 252kg 本坑部保工撤去 : 235kg 供用線部保工撤去 : 363kg 補強アンカー : 37 ケ所 既設覆工の撤去費	○																																																														
高速道路料金費	交通規制内で行う施工(通行止め除く)において必要となる高速道路通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。	【占冠 IC～トマム IC 間(片道)】 仮設防護工: 材料搬入、作業時(設置) 仮設目隠し板工: 作業時(設置・撤去) セミトレーラ : 20 台・回 標識車・規制車(中型車) : 54 台・回	—																																																														

正誤表(61)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分																											
号 号	名称又は原点	各分																											
		項目番号		1		2		3		4		5		6		7		8		9		10							
		2-(2)		2-(3)		2-(4)		2-(5)		2-(6)		2-(7)		2-(8)		2-(9)		2-(10)		2-(11)									
		勘定摘要																											
		単価表の項目		上級 A		中級 A		次級 A		上級 A		中級 A		次級 A		上級 B		施工工 A 1		施工工 A 2		施工工 A 3		施工工 A 4		施工工 A 5		勘定摘要	
		等級		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'			
誤	1 本體(下り線) (STA.878+00.00～STA.902+90.00)		1,294.7		678.6		2,063.4		19,783.6		2,205.8		6,608.3		1,107.0		1,602.0		2,082.6										
	2 フックゲートブリッジ施工工 (STA.902+20.50～STA.902+28.00)																												
	3 鋼橋 T. (STA.879+00.25～STA.879+08.00)																				263.7			2,389.4					
	4 施工用橋脚 H脚工																								000.0				
	5 (上り線) ガニカラトマムントンネル																								-538.0				
	6 (下り線) ガニカラトマムントンネル																												
	7 施工便道																												
	8 施工便道																												
	9 行きカットマムド事用道路																			4,677.7				273.8					
	10 古毛 P.A.上り用道路																								2,536.3				
	11 村道(今西高架上事用道路)																												
	12 一般民工料金																												
合計			18,209.0		678.6		7,543.1		41,355.2		8,714.5		28,121.7		1,107.0		5,602.0		2,062.6		4,677.7		205.1		2,760.3		3,299.8		

号 号	名称又は原点	各分																													
		項目番号		1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13			
		正		2-(2)		2-(3)		2-(4)		2-(5)		2-(6)		2-(7)		2-(8)		2-(9)		2-(10)		2-(11)		2-(12)		2-(13)					
				勘定摘要																											
				単価表の項目		上級 A		中級 A		次級 A		上級 A		中級 A		次級 A		上級 B		施工工 A 1		施工工 A 2		施工工 A 3		施工工 A 4		施工工 A 5		勘定摘要	
				等級		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'		m'			
1 本體(下り線) (STA.878+00.00～STA.902+90.00)				1,294.7		678.6		2,063.4		20,691.8		2,205.8		6,391.2		1,107.0		5,602.0		2,082.6											
2 フックゲートブリッジ施工工 (STA.902+20.50～STA.902+28.00)																															
正		3 鋼橋 T. (STA.879+00.25～STA.879+08.00)																			263.7			2,389.4							
		4 施工用橋脚 H脚工																								000.0					
		5 (上り線) ガニカラトマムントンネル																								-538.0					
		6 (下り線) ガニカラトマムントンネル																													
		7 施工便道																													
		8 施工便道																													
		9 行きカットマムド事用道路																	4,677.7						273.8						
		10 古毛 P.A.上り用道路																													
		11 村道(今西高架上事用道路)																								2,536.3					
		12 一般民工料金																													
		9 行きカットマムド事用道路																	4,677.7						2,379.7						

正誤表(62)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
誤	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th rowspan="3">名称又は図版</th> <th colspan="2">積分</th> <th>14</th><th>15</th><th>16</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th><th>20</th><th>21</th><th>22</th><th>23</th><th>24</th><th>25</th><th>26</th> </tr> <tr> <th colspan="2">項目番号</th> <th>2-(8)</th><th></th><th>3-(1)</th><th></th><th>4-(3)</th><th>1-(1)</th><th>4-(5)</th><th>特-(2)</th><th>4-(10)</th><th>4-(9)</th><th>4-(11)</th><th>4-(9)</th><th>4-(11)</th><th>5-(1)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">基盤材</th> <th colspan="2">地盤改良工</th> <th colspan="2">種散布工</th> <th colspan="2">微粒充填工</th> <th colspan="2">植生材 成形材</th> <th colspan="2">のり面 保護材</th> <th colspan="2">コンクリートブ ロック施工</th> <th colspan="2">表面の研磨</th> <th colspan="2">面・清水塗</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>基礎工の項目</td> <td>B-1</td><td>B-2</td><td>中層混合 SPT1.5A</td><td>回生材 A</td><td></td><td></td><td>種散材 B (人・人工材)</td><td>金網入り</td><td>のり面保護 A</td><td>コンクリートブ ロック施工 A</td><td>表面の研磨</td><td>面・清水塗</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>1</td><td>人材 (1-9段)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3,034.6</td><td>999.6</td><td>999.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2</td><td>コンクリートブロック施工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>3</td><td>基礎工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>4</td><td>(既存材) 既打下</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>306.1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>5</td><td>(既存材) 既打下</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>302.8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>(1-9段) ホロカトマムトンネル</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>7</td><td>(1-9段) ホロカトマムトンネル</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>8</td><td>既打下地盤</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>9</td><td>ホロカトマムトンネル</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>既打下地盤用道路</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>11</td><td>ホロカトマムトンネル工事用道路</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>12</td><td>一般地盤工事用道路</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>13</td><td>一般地盤工事用道路</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>合計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>4,9</td><td>95.3</td><td>563.5</td><td>29.4</td><td>11,240.1</td><td>8,435.0</td><td>6,870.1</td><td>8,435.0</td><td>104.8</td><td>42.0</td><td>21.5</td><td>21.0</td><td>1,008.1</td> </tr> </tbody> </table>																番号	名称又は図版	積分		14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	項目番号		2-(8)		3-(1)		4-(3)	1-(1)	4-(5)	特-(2)	4-(10)	4-(9)	4-(11)	4-(9)	4-(11)	5-(1)	基盤材		地盤改良工		種散布工		微粒充填工		植生材 成形材		のり面 保護材		コンクリートブ ロック施工		表面の研磨		面・清水塗		1	基礎工の項目	B-1	B-2	中層混合 SPT1.5A	回生材 A			種散材 B (人・人工材)	金網入り	のり面保護 A	コンクリートブ ロック施工 A	表面の研磨	面・清水塗				1	人材 (1-9段)							3,034.6	999.6	999.6							2	コンクリートブロック施工																3	基礎工																4	(既存材) 既打下								306.1								5	(既存材) 既打下								302.8								6	(1-9段) ホロカトマムトンネル																7	(1-9段) ホロカトマムトンネル																8	既打下地盤																9	ホロカトマムトンネル																10	既打下地盤用道路																11	ホロカトマムトンネル工事用道路																12	一般地盤工事用道路																13	一般地盤工事用道路																14	合計							4,9	95.3	563.5	29.4	11,240.1	8,435.0	6,870.1	8,435.0	104.8	42.0	21.5	21.0	1,008.1
	番号	名称又は図版	積分		14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25			26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			項目番号		2-(8)		3-(1)		4-(3)	1-(1)	4-(5)	特-(2)	4-(10)	4-(9)	4-(11)	4-(9)			4-(11)	5-(1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			基盤材		地盤改良工		種散布工		微粒充填工		植生材 成形材		のり面 保護材		コンクリートブ ロック施工		表面の研磨		面・清水塗																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	1	基礎工の項目	B-1	B-2	中層混合 SPT1.5A	回生材 A			種散材 B (人・人工材)	金網入り	のり面保護 A	コンクリートブ ロック施工 A	表面の研磨	面・清水塗																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	1	人材 (1-9段)							3,034.6	999.6	999.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	2	コンクリートブロック施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	3	基礎工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	4	(既存材) 既打下								306.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	5	(既存材) 既打下								302.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	6	(1-9段) ホロカトマムトンネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	7	(1-9段) ホロカトマムトンネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	8	既打下地盤																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	9	ホロカトマムトンネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	既打下地盤用道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
11	ホロカトマムトンネル工事用道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
12	一般地盤工事用道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
13	一般地盤工事用道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
14	合計							4,9	95.3	563.5	29.4	11,240.1	8,435.0	6,870.1	8,435.0	104.8	42.0	21.5	21.0	1,008.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
正	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th rowspan="3">名称又は図版</th> <th colspan="2">積分</th> <th>14</th><th>15</th><th>16</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th><th>20</th><th>21</th><th>22</th><th>23</th><th>24</th><th>25</th><th>26</th> </tr> <tr> <th colspan="2">項目番号</th> <th>2-(8)</th><th></th><th>3-(1)</th><th></th><th>4-(3)</th><th>1-(1)</th><th>4-(5)</th><th>特-(2)</th><th>4-(10)</th><th>4-(9)</th><th>4-(11)</th><th>4-(9)</th><th>4-(11)</th><th>5-(1)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">基盤材</th> <th colspan="2">地盤改良工</th> <th colspan="2">種散布工</th> <th colspan="2">微粒充填工</th> <th colspan="2">植生材 成形材</th> <th colspan="2">のり面 保護材</th> <th colspan="2">コンクリートブ ロック施工</th> <th colspan="2">表面の研磨</th> <th colspan="2">面・清水塗</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>基礎工の項目</td> <td>B-1</td><td>B-2</td><td>中層混合 SPT1.5A</td><td>回生材 A</td><td></td><td></td><td>種散材 B (人・人工材)</td><td>金網入り</td><td>のり面保護 A</td><td>コンクリートブ ロック施工 A</td><td>表面の研磨</td><td>面・清水塗</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>1</td><td>人材 (1-9段)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3,034.6</td><td>999.6</td><td>999.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>2</td><td>コンクリートブロック施工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>3</td><td>基礎工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>4</td><td>(既存材) 既打下</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>306.1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>5</td><td>(既存材) 既打下</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>302.8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>(1-9段) ホロカトマムトンネル</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>7</td><td>(1-9段) ホロカトマムトンネル</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>8</td><td>既打下地盤</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>9</td><td>ホロカトマムトンネル用道路</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>ホロカトマムトンネル工事用道路</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>11</td><td>ホロカトマムトンネル工事用道路</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>12</td><td>一般地盤工事用道路</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>13</td><td>一般地盤工事用道路</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>合計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>4,8</td><td>95.3</td><td>563.2</td><td>29.4</td><td>11,240.1</td><td>8,435.0</td><td>6,870.1</td><td>8,435.0</td><td>104.8</td><td>42.0</td><td>24.3</td><td>24.0</td><td>1,008.1</td> </tr> </tbody> </table>																番号	名称又は図版	積分		14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	項目番号		2-(8)		3-(1)		4-(3)	1-(1)	4-(5)	特-(2)	4-(10)	4-(9)	4-(11)	4-(9)	4-(11)	5-(1)	基盤材		地盤改良工		種散布工		微粒充填工		植生材 成形材		のり面 保護材		コンクリートブ ロック施工		表面の研磨		面・清水塗		1	基礎工の項目	B-1	B-2	中層混合 SPT1.5A	回生材 A			種散材 B (人・人工材)	金網入り	のり面保護 A	コンクリートブ ロック施工 A	表面の研磨	面・清水塗				1	人材 (1-9段)							3,034.6	999.6	999.6							2	コンクリートブロック施工																3	基礎工																4	(既存材) 既打下								306.1								5	(既存材) 既打下								302.8								6	(1-9段) ホロカトマムトンネル																7	(1-9段) ホロカトマムトンネル																8	既打下地盤																9	ホロカトマムトンネル用道路																10	ホロカトマムトンネル工事用道路																11	ホロカトマムトンネル工事用道路																12	一般地盤工事用道路																13	一般地盤工事用道路																14	合計							4,8	95.3	563.2	29.4	11,240.1	8,435.0	6,870.1	8,435.0	104.8	42.0	24.3	24.0	1,008.1
	番号	名称又は図版	積分		14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25			26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			項目番号		2-(8)		3-(1)		4-(3)	1-(1)	4-(5)	特-(2)	4-(10)	4-(9)	4-(11)	4-(9)			4-(11)	5-(1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			基盤材		地盤改良工		種散布工		微粒充填工		植生材 成形材		のり面 保護材		コンクリートブ ロック施工		表面の研磨		面・清水塗																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	1	基礎工の項目	B-1	B-2	中層混合 SPT1.5A	回生材 A			種散材 B (人・人工材)	金網入り	のり面保護 A	コンクリートブ ロック施工 A	表面の研磨	面・清水塗																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	1	人材 (1-9段)							3,034.6	999.6	999.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	2	コンクリートブロック施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	3	基礎工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	4	(既存材) 既打下								306.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	5	(既存材) 既打下								302.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	6	(1-9段) ホロカトマムトンネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	7	(1-9段) ホロカトマムトンネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	8	既打下地盤																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	9	ホロカトマムトンネル用道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	10	ホロカトマムトンネル工事用道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
11	ホロカトマムトンネル工事用道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
12	一般地盤工事用道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
13	一般地盤工事用道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
14	合計							4,8	95.3	563.2	29.4	11,240.1	8,435.0	6,870.1	8,435.0	104.8	42.0	24.3	24.0	1,008.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

正誤表(63)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分																																																																																																																																																																																																																																																															
誤	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">名称又は組立</th> <th colspan="2">路号</th> <th>40</th><th>41</th><th>42</th><th>43</th><th>44</th><th>45</th><th>46</th><th>47</th><th>48</th><th>49</th><th>50</th><th>51</th><th>52</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>m</th> <th>箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>△輪(ドリフト)</td> <td>P(0)*40 + Δ 0.40 (Sd B)</td> <td>Type A</td><td>Type B</td><td>Type D</td><td>Type E</td><td>Type F</td><td>Type L</td><td>Type Q</td><td>Type N</td><td>Type O 1</td><td>Type O 2</td><td>A</td><td>B</td><td></td></tr> <tr> <td>2</td><td>△シグナーブロック構上</td> <td>(STA. 979+40~STA. 980+60)</td> <td>(15.5</td><td>4.0</td><td>6.0</td><td>2.0</td><td>6.0</td><td>4.0</td><td>1.0</td><td>13.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>2.0</td></tr> <tr> <td>3</td><td>△壁T</td> <td>(STA. 879+44.25~STA. 879+60.00)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>4</td><td>△(ホルダ)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>5</td><td>△P(A)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>6</td><td>△(ドリフト)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>7</td><td>△(ホルダ)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>8</td><td>△金具取付</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>9</td><td>△ホロカトマム工事用道路</td> <td></td><td></td><td>29.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>10</td><td>△P(A)工事用道路</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>11</td><td>△走行(空気圧)下事用道路</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>12</td><td>△誤表(本体道路)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td> <td>○ 71</td><td></td><td>40.0</td><td>48.0</td><td>8.0</td><td>2.0</td><td>6.0</td><td>6.0</td><td>1.0</td><td>13.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>2.0</td></tr> </tbody> </table>																	番号	名称又は組立	路号		40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	単位	m	箇所	1	△輪(ドリフト)	P(0)*40 + Δ 0.40 (Sd B)	Type A	Type B	Type D	Type E	Type F	Type L	Type Q	Type N	Type O 1	Type O 2	A	B		2	△シグナーブロック構上	(STA. 979+40~STA. 980+60)	(15.5	4.0	6.0	2.0	6.0	4.0	1.0	13.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	3	△壁T	(STA. 879+44.25~STA. 879+60.00)														4	△(ホルダ)															5	△P(A)															6	△(ドリフト)															7	△(ホルダ)															8	△金具取付															9	△ホロカトマム工事用道路			29.0												10	△P(A)工事用道路															11	△走行(空気圧)下事用道路															12	△誤表(本体道路)																	○ 71		40.0	48.0	8.0	2.0	6.0	6.0	1.0	13.0	1.0	1.0	1.0	2.0												
	番号	名称又は組立	路号		40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52																																																																																																																																																																																																																																																
			単位	m	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所																																																																																																																																																																																																																																																							
	1	△輪(ドリフト)	P(0)*40 + Δ 0.40 (Sd B)	Type A	Type B	Type D	Type E	Type F	Type L	Type Q	Type N	Type O 1	Type O 2	A	B																																																																																																																																																																																																																																																		
	2	△シグナーブロック構上	(STA. 979+40~STA. 980+60)	(15.5	4.0	6.0	2.0	6.0	4.0	1.0	13.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																	
	3	△壁T	(STA. 879+44.25~STA. 879+60.00)																																																																																																																																																																																																																																																														
	4	△(ホルダ)																																																																																																																																																																																																																																																															
	5	△P(A)																																																																																																																																																																																																																																																															
	6	△(ドリフト)																																																																																																																																																																																																																																																															
	7	△(ホルダ)																																																																																																																																																																																																																																																															
	8	△金具取付																																																																																																																																																																																																																																																															
	9	△ホロカトマム工事用道路			29.0																																																																																																																																																																																																																																																												
	10	△P(A)工事用道路																																																																																																																																																																																																																																																															
11	△走行(空気圧)下事用道路																																																																																																																																																																																																																																																																
12	△誤表(本体道路)																																																																																																																																																																																																																																																																
		○ 71		40.0	48.0	8.0	2.0	6.0	6.0	1.0	13.0	1.0	1.0	1.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																		
正	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">名称又は組立</th> <th colspan="2">路号</th> <th>40</th><th>41</th><th>42</th><th>43</th><th>44</th><th>45</th><th>46</th><th>47</th><th>48</th><th>49</th><th>50</th><th>51</th><th></th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>m</th> <th>箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>△壁(ドリフト)</td> <td>P(0)*40 + Δ 0.40 (Sd B)</td> <td>Type A</td><td>Type B</td><td>Type D</td><td>Type E</td><td>Type F</td><td>Type L</td><td>Type Q</td><td>Type N</td><td>Type O 1</td><td>A</td><td>B</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>2</td><td>△シグナーブロック構上</td> <td>(STA. 900+50.56~STA. 902+28.39)</td> <td>415.5</td><td>4.0</td><td>6.0</td><td>2.0</td><td>6.0</td><td>4.0</td><td>1.0</td><td>13.0</td><td>1.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>3</td><td>△壁T</td> <td>(STA. 879+44.25~STA. 879+60.00)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>4</td><td>△(ホルダ)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>5</td><td>△P(A)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>6</td><td>△(ドリフト)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>7</td><td>△(ホルダ)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>8</td><td>△金具取付</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>9</td><td>△ホロカトマム工事用道路</td> <td></td><td></td><td>29.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>10</td><td>△P(A)工事用道路</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>11</td><td>△走行(空気圧)下事用道路</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>12</td><td>△誤表(本体道路)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td> <td>合計</td><td></td><td>415.5</td><td>32.0</td><td>8.0</td><td>2.0</td><td>6.0</td><td>4.0</td><td>1.0</td><td>13.0</td><td>1.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>																	番号	名称又は組立	路号		40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51		単位	m	箇所	1	△壁(ドリフト)	P(0)*40 + Δ 0.40 (Sd B)	Type A	Type B	Type D	Type E	Type F	Type L	Type Q	Type N	Type O 1	A	B			2	△シグナーブロック構上	(STA. 900+50.56~STA. 902+28.39)	415.5	4.0	6.0	2.0	6.0	4.0	1.0	13.0	1.0	2.0				3	△壁T	(STA. 879+44.25~STA. 879+60.00)														4	△(ホルダ)															5	△P(A)															6	△(ドリフト)															7	△(ホルダ)															8	△金具取付															9	△ホロカトマム工事用道路			29.0												10	△P(A)工事用道路															11	△走行(空気圧)下事用道路															12	△誤表(本体道路)																	合計		415.5	32.0	8.0	2.0	6.0	4.0	1.0	13.0	1.0	2.0														
	番号	名称又は組立	路号		40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51																																																																																																																																																																																																																																																	
			単位	m	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所																																																																																																																																																																																																																																																							
	1	△壁(ドリフト)	P(0)*40 + Δ 0.40 (Sd B)	Type A	Type B	Type D	Type E	Type F	Type L	Type Q	Type N	Type O 1	A	B																																																																																																																																																																																																																																																			
	2	△シグナーブロック構上	(STA. 900+50.56~STA. 902+28.39)	415.5	4.0	6.0	2.0	6.0	4.0	1.0	13.0	1.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																				
	3	△壁T	(STA. 879+44.25~STA. 879+60.00)																																																																																																																																																																																																																																																														
	4	△(ホルダ)																																																																																																																																																																																																																																																															
	5	△P(A)																																																																																																																																																																																																																																																															
	6	△(ドリフト)																																																																																																																																																																																																																																																															
	7	△(ホルダ)																																																																																																																																																																																																																																																															
	8	△金具取付																																																																																																																																																																																																																																																															
	9	△ホロカトマム工事用道路			29.0																																																																																																																																																																																																																																																												
	10	△P(A)工事用道路																																																																																																																																																																																																																																																															
11	△走行(空気圧)下事用道路																																																																																																																																																																																																																																																																
12	△誤表(本体道路)																																																																																																																																																																																																																																																																
		合計		415.5	32.0	8.0	2.0	6.0	4.0	1.0	13.0	1.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																				

正誤表(64)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所	正誤区分																																																																																																																																																																																																																																														
誤	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th colspan="12">各段又は測点</th> <th rowspan="3">測定者名</th> </tr> <tr> <th>番号</th> <th>105</th> <th>106</th> <th>107</th> <th>108</th> <th>109</th> <th>110</th> <th>111</th> <th>112</th> <th>113</th> <th>114</th> <th>115</th> <th>116</th> <th>117</th> </tr> <tr> <th>測定番号</th> <th>12-CD</th> <th>12-CE</th> <th>12-CF</th> <th>12-CG</th> <th>12-CH</th> <th>12-CI</th> <th>12-CJ</th> <th>12-CK</th> <th>12-CL</th> <th>12-CM</th> <th>12-CN</th> <th>12-CO</th> <th>12-CP</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>本線(下り線) (STA.879+00~STA.902+00)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>コンクリートブロック工 (STA.902+20.56~STA.902+28.39)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>排水管</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>（仮） （測定用）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>（仮） （測定用）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>（上り線） ホロカトマムトンネル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>（下り線） ホロカトマムトンネル</td> <td>1,134.0</td> <td>1,044.0</td> <td>839.0</td> <td>1,579.0</td> <td>135.0</td> <td>27.0</td> <td>103,923.0</td> <td>10,813.0</td> <td>742.0</td> <td>85.0</td> <td>135.0</td> <td>43.0</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>避難走行坑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>ホロカトマム上野川道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>六代PA2号側面道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>付道ホロカトマム上野川道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>一般工事用道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>1,134.0</td> <td>1,044.0</td> <td>839.0</td> <td>1,579.0</td> <td>135.0</td> <td>27.0</td> <td>103,923.0</td> <td>10,813.0</td> <td>742.0</td> <td>85.0</td> <td>135.0</td> <td>43.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>23,357.0</td> </tr> </tbody> </table>	番号	各段又は測点												測定者名	番号	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	測定番号	12-CD	12-CE	12-CF	12-CG	12-CH	12-CI	12-CJ	12-CK	12-CL	12-CM	12-CN	12-CO	12-CP	1	本線(下り線) (STA.879+00~STA.902+00)													2	コンクリートブロック工 (STA.902+20.56~STA.902+28.39)													3	排水管													4	（仮） （測定用）													5	（仮） （測定用）													6	（上り線） ホロカトマムトンネル													7	（下り線） ホロカトマムトンネル	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,923.0	10,813.0	742.0	85.0	135.0	43.0	8	避難走行坑													9	ホロカトマム上野川道路													10	六代PA2号側面道路													11	付道ホロカトマム上野川道路													12	一般工事用道路														合計	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,923.0	10,813.0	742.0	85.0	135.0	43.0														23,357.0
	番号		各段又は測点													測定者名																																																																																																																																																																																																																															
			番号	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115			116	117																																																																																																																																																																																																																													
		測定番号	12-CD	12-CE	12-CF	12-CG	12-CH	12-CI	12-CJ	12-CK	12-CL	12-CM	12-CN	12-CO	12-CP																																																																																																																																																																																																																																
	1	本線(下り線) (STA.879+00~STA.902+00)																																																																																																																																																																																																																																													
	2	コンクリートブロック工 (STA.902+20.56~STA.902+28.39)																																																																																																																																																																																																																																													
	3	排水管																																																																																																																																																																																																																																													
	4	（仮） （測定用）																																																																																																																																																																																																																																													
	5	（仮） （測定用）																																																																																																																																																																																																																																													
	6	（上り線） ホロカトマムトンネル																																																																																																																																																																																																																																													
	7	（下り線） ホロカトマムトンネル	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,923.0	10,813.0	742.0	85.0	135.0	43.0																																																																																																																																																																																																																																	
	8	避難走行坑																																																																																																																																																																																																																																													
	9	ホロカトマム上野川道路																																																																																																																																																																																																																																													
10	六代PA2号側面道路																																																																																																																																																																																																																																														
11	付道ホロカトマム上野川道路																																																																																																																																																																																																																																														
12	一般工事用道路																																																																																																																																																																																																																																														
	合計	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,923.0	10,813.0	742.0	85.0	135.0	43.0																																																																																																																																																																																																																																		
													23,357.0																																																																																																																																																																																																																																		
数量明細表	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th colspan="12">各段又は測点</th> <th rowspan="3">測定者名</th> </tr> <tr> <th>番号</th> <th>104</th> <th>105</th> <th>106</th> <th>107</th> <th>108</th> <th>109</th> <th>110</th> <th>111</th> <th>112</th> <th>113</th> <th>114</th> <th>115</th> <th>116</th> </tr> <tr> <th>測定番号</th> <th>12-CD</th> <th>12-CE</th> <th>12-CF</th> <th>12-CG</th> <th>12-CH</th> <th>12-CI</th> <th>12-CJ</th> <th>12-CK</th> <th>12-CL</th> <th>12-CN</th> <th>12-CM</th> <th>12-CN</th> <th>12-CO</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>本線(下り線) (STA.879+00~STA.902+00)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>コンクリートブロック工 (STA.902+20.56~STA.902+28.39)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>排水管</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>（仮） （測定用）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>（仮） （測定用）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>（上り線） ホロカトマムトンネル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>（下り線） ホロカトマムトンネル</td> <td>1,134.0</td> <td>1,044.0</td> <td>839.0</td> <td>1,579.0</td> <td>135.0</td> <td>27.0</td> <td>103,956.0</td> <td>10,827.0</td> <td>742.0</td> <td>85.0</td> <td>135.0</td> <td>43.0</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>避難走行坑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>ホロカトマム工事用道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>六代PA2号側面道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>付道ホロカトマム工事用道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>一般工事用道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>1,134.0</td> <td>1,044.0</td> <td>839.0</td> <td>1,579.0</td> <td>135.0</td> <td>27.0</td> <td>103,956.0</td> <td>10,827.0</td> <td>742.0</td> <td>85.0</td> <td>135.0</td> <td>43.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>23,357.0</td> </tr> </tbody> </table>	番号	各段又は測点												測定者名	番号	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	測定番号	12-CD	12-CE	12-CF	12-CG	12-CH	12-CI	12-CJ	12-CK	12-CL	12-CN	12-CM	12-CN	12-CO	1	本線(下り線) (STA.879+00~STA.902+00)													2	コンクリートブロック工 (STA.902+20.56~STA.902+28.39)													3	排水管													4	（仮） （測定用）													5	（仮） （測定用）													6	（上り線） ホロカトマムトンネル													7	（下り線） ホロカトマムトンネル	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,956.0	10,827.0	742.0	85.0	135.0	43.0	8	避難走行坑													9	ホロカトマム工事用道路													10	六代PA2号側面道路													11	付道ホロカトマム工事用道路													12	一般工事用道路														合計	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,956.0	10,827.0	742.0	85.0	135.0	43.0														23,357.0
	番号		各段又は測点													測定者名																																																																																																																																																																																																																															
			番号	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114			115	116																																																																																																																																																																																																																													
		測定番号	12-CD	12-CE	12-CF	12-CG	12-CH	12-CI	12-CJ	12-CK	12-CL	12-CN	12-CM	12-CN	12-CO																																																																																																																																																																																																																																
	1	本線(下り線) (STA.879+00~STA.902+00)																																																																																																																																																																																																																																													
	2	コンクリートブロック工 (STA.902+20.56~STA.902+28.39)																																																																																																																																																																																																																																													
	3	排水管																																																																																																																																																																																																																																													
	4	（仮） （測定用）																																																																																																																																																																																																																																													
	5	（仮） （測定用）																																																																																																																																																																																																																																													
	6	（上り線） ホロカトマムトンネル																																																																																																																																																																																																																																													
	7	（下り線） ホロカトマムトンネル	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,956.0	10,827.0	742.0	85.0	135.0	43.0																																																																																																																																																																																																																																	
	8	避難走行坑																																																																																																																																																																																																																																													
	9	ホロカトマム工事用道路																																																																																																																																																																																																																																													
10	六代PA2号側面道路																																																																																																																																																																																																																																														
11	付道ホロカトマム工事用道路																																																																																																																																																																																																																																														
12	一般工事用道路																																																																																																																																																																																																																																														
	合計	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,956.0	10,827.0	742.0	85.0	135.0	43.0																																																																																																																																																																																																																																		
													23,357.0																																																																																																																																																																																																																																		
正	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th colspan="12">各段又は測点</th> <th rowspan="3">測定者名</th> </tr> <tr> <th>番号</th> <th>104</th> <th>105</th> <th>106</th> <th>107</th> <th>108</th> <th>109</th> <th>110</th> <th>111</th> <th>112</th> <th>113</th> <th>114</th> <th>115</th> <th>116</th> </tr> <tr> <th>測定番号</th> <th>12-CD</th> <th>12-CE</th> <th>12-CF</th> <th>12-CG</th> <th>12-CH</th> <th>12-CI</th> <th>12-CJ</th> <th>12-CK</th> <th>12-CL</th> <th>12-CN</th> <th>12-CM</th> <th>12-CN</th> <th>12-CO</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>本線(下り線) (STA.879+00~STA.902+00)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>コンクリートブロック工 (STA.902+20.56~STA.902+28.39)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>排水管</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>（仮） （測定用）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>（仮） （測定用）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>（上り線） ホロカトマムトンネル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>（下り線） ホロカトマムトンネル</td> <td>1,134.0</td> <td>1,044.0</td> <td>839.0</td> <td>1,579.0</td> <td>135.0</td> <td>27.0</td> <td>103,956.0</td> <td>10,827.0</td> <td>742.0</td> <td>85.0</td> <td>135.0</td> <td>43.0</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>避難走行坑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>ホロカトマム工事用道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>六代PA2号側面道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>付道ホロカトマム工事用道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>一般工事用道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>1,134.0</td> <td>1,044.0</td> <td>839.0</td> <td>1,579.0</td> <td>135.0</td> <td>27.0</td> <td>103,956.0</td> <td>10,827.0</td> <td>742.0</td> <td>85.0</td> <td>135.0</td> <td>43.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>23,357.0</td> </tr> </tbody> </table>	番号	各段又は測点												測定者名	番号	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	測定番号	12-CD	12-CE	12-CF	12-CG	12-CH	12-CI	12-CJ	12-CK	12-CL	12-CN	12-CM	12-CN	12-CO	1	本線(下り線) (STA.879+00~STA.902+00)													2	コンクリートブロック工 (STA.902+20.56~STA.902+28.39)													3	排水管													4	（仮） （測定用）													5	（仮） （測定用）													6	（上り線） ホロカトマムトンネル													7	（下り線） ホロカトマムトンネル	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,956.0	10,827.0	742.0	85.0	135.0	43.0	8	避難走行坑													9	ホロカトマム工事用道路													10	六代PA2号側面道路													11	付道ホロカトマム工事用道路													12	一般工事用道路														合計	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,956.0	10,827.0	742.0	85.0	135.0	43.0														23,357.0
	番号		各段又は測点													測定者名																																																																																																																																																																																																																															
			番号	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114			115	116																																																																																																																																																																																																																													
		測定番号	12-CD	12-CE	12-CF	12-CG	12-CH	12-CI	12-CJ	12-CK	12-CL	12-CN	12-CM	12-CN	12-CO																																																																																																																																																																																																																																
	1	本線(下り線) (STA.879+00~STA.902+00)																																																																																																																																																																																																																																													
	2	コンクリートブロック工 (STA.902+20.56~STA.902+28.39)																																																																																																																																																																																																																																													
	3	排水管																																																																																																																																																																																																																																													
	4	（仮） （測定用）																																																																																																																																																																																																																																													
	5	（仮） （測定用）																																																																																																																																																																																																																																													
	6	（上り線） ホロカトマムトンネル																																																																																																																																																																																																																																													
	7	（下り線） ホロカトマムトンネル	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,956.0	10,827.0	742.0	85.0	135.0	43.0																																																																																																																																																																																																																																	
	8	避難走行坑																																																																																																																																																																																																																																													
	9	ホロカトマム工事用道路																																																																																																																																																																																																																																													
10	六代PA2号側面道路																																																																																																																																																																																																																																														
11	付道ホロカトマム工事用道路																																																																																																																																																																																																																																														
12	一般工事用道路																																																																																																																																																																																																																																														
	合計	1,134.0	1,044.0	839.0	1,579.0	135.0	27.0	103,956.0	10,827.0	742.0	85.0	135.0	43.0																																																																																																																																																																																																																																		
													23,357.0																																																																																																																																																																																																																																		

正誤表(65)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分																	
誤	名前又は漢字	番号 項目番号		130 12-101	131 12-102	132 12-103	133 12-104	134 12-105	135 12-106	136 12-107	137 12-108	138 12-109	139 12-110	140 12-111	141 12-112	142 12-113	143 12-114		
		算術表の項目		汚泥水処理上												ワリタツ装置上			
		算術表上	汚泥水処理工 C	汚泥水処理工 (供用)	汚泥水処理工 (供用)	汚泥水処理工 B	汚泥水処理工 B	汚泥水処理工 B	汚泥水処理工 B	薬剤 A 2	薬剤 B	薬剤 C 2	フリッカ 設施工(供用)	フリッカ 設施工(供用)	フリッカ 設施工(供用)	フリッカ 設施工(供用)			
		単位	m	m	m	m	m	m	m	k g	k g	k g	m	m	m	m			
		1 本路(下り側) (STA. 8794.00～STA. 902100.00)																	
		2 コンクリートブロック棟T (STA. 902100.56～STA. 902128.30)																	
		3 道路 (STA. 902104.22～STA. 979408.00)																	
		4 (左分離) 内門工																	
		5 (右合流) 内門工																	
		6 (上り側) 内門工																	
		7 (下り側) 内門工マムトンネル	98.1	636.0	900.0	478.0	426.3	1.0	1.0	43,940.0	1,315.0	192,931.0	973.0	1.0	1.0	1.0	1,195.0		
		8 路面基礎工																	
		9 表示P-A上部荷重道路																	
		10 表示P-A上部荷重道路																	
		11 村道ホイカ東浜西線工事用地路																	
		12 一般段落工事用地路																	
数量明細表																			
正	名前又は漢字	番号 項目番号		130 12-101	131 12-102	132 12-103	133 12-104	134 12-105	135 12-106	136 12-107	137 12-108	138 12-109	139 12-110	140 12-111	141 12-112	142 12-113	143 12-114		
		算術表の項目		汚泥水処理上												ワリタツ装置上			
		算術表上		汚泥水処理工 C	汚泥水処理工 (供用)	汚泥水処理工 (供用)	汚泥水処理工 B	汚泥水処理工 B	汚泥水処理工 B	汚泥水処理工 B	薬剤 A 2	薬剤 B	薬剤 C 2	フリッカ 設施工(供用)	フリッカ 設施工(供用)	フリッカ 設施工(供用)	フリッカ 設施工(供用)		
		単位		m	m	m	m	m	m	m	k g	k g	k g	m	m	m	m		
		1 本路(下り側) (STA. 8794.00～STA. 902100.00)																	
		2 コンクリートブロック棟T (STA. 902100.56～STA. 902128.30)																	
		3 道路 (STA. 902104.22～STA. 979408.00)																	
		4 (左分離) 内門工																	
		5 (右合流) 内門工																	
		6 (上り側) 内門工																	
7 (下り側) 内門工マムトンネル		98.1	636.0	900.0	478.0	426.3	1.0	1.0	43,792.0	1,373.0	201,054.8	973.0	1.0	1.0	1.0	1,239.0			
8 路面基礎工																			
9 表示P-A上部荷重道路																			
10 表示P-A上部荷重道路																			
11 村道ホイカ東浜西線工事用地路																			
12 一般段落工事用地路																			
合 计		98.1	636.0	900.0	478.0	426.3	1.0	1.0	43,792.0	1,373.0	201,054.8	973.0	1.0	1.0	1.0	1,239.0			

正誤表(66)

工事件名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

修正箇所		正誤区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
誤	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番 号</th> <th colspan="14">正誤区分</th> </tr> <tr> <th>番号</th> <th>144</th> <th>145</th> <th>146</th> <th>147</th> <th>148</th> <th>149</th> <th>150</th> <th>151</th> <th>152</th> <th>153</th> <th>154</th> <th>155</th> <th>156</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目番号</td> <td>12-(7)</td> <td>12-(8)</td> <td>14-(9)</td> <td>15-(1)</td> <td>15-(5)</td> <td>15-(6)</td> <td>18-(2)</td> <td>18-(3)</td> <td>18-(4)</td> <td>18-(5)</td> <td>18-(6)</td> <td>18-(7)</td> <td>18-(8)</td> </tr> <tr> <td>機械上</td> <td>避難用荷物防護T</td> <td>マルチラングT</td> <td>防護柵</td> <td>立入禁止標</td> <td>立入禁止標(積込入)</td> <td>機材封印T</td> <td>荷物封印T</td> <td>荷物封印R</td> <td>荷物封印R</td> <td>荷物封印T</td> <td>荷物封印R</td> <td>荷物封印T</td> <td>荷物封印R</td> </tr> <tr> <td>名称又は類似</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単体式の項目</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単位</td> <td>m²</td> <td>m²</td> <td>m²</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>1 本体(下り側)</td> <td>(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)</td> <td></td> <td></td> <td>164.9</td> <td></td> <td>1,107.6</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>2 ワンクリートブロック施工</td> <td>(STA. 962-28.56~STA. 962-28.30)</td> <td></td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>3 開削T</td> <td>(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 (底面)T</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 (底面)R</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 (上り側)</td> <td>ホロカトマムトンネル</td> <td></td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 (上り側)</td> <td>ホロカトマムトンネル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 逆転運搬</td> <td></td> <td>224.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 本体(トマムT)導入道路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>635.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 本体(トマムT)導入道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 対向走行分離設置工事用道路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,220.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 一般区事用道路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8,150.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>224.9</td> <td>2.0</td> <td>164.9</td> <td>635.6</td> <td>1,107.6</td> <td>3.0</td> <td>11,370.0</td> <td>2,879.1</td> <td>4,690.1</td> <td>4,690.1</td> <td>4,690.1</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> </tbody> </table>															番 号	正誤区分														番号	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	項目番号	12-(7)	12-(8)	14-(9)	15-(1)	15-(5)	15-(6)	18-(2)	18-(3)	18-(4)	18-(5)	18-(6)	18-(7)	18-(8)	機械上	避難用荷物防護T	マルチラングT	防護柵	立入禁止標	立入禁止標(積込入)	機材封印T	荷物封印T	荷物封印R	荷物封印R	荷物封印T	荷物封印R	荷物封印T	荷物封印R	名称又は類似	A													単体式の項目														単位	m ²	m ²	m ²	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	1 本体(下り側)	(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)			164.9		1,107.6	3.0							3.0	2 ワンクリートブロック施工	(STA. 962-28.56~STA. 962-28.30)													3.0	3 開削T	(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)														4 (底面)T															5 (底面)R															6 (上り側)	ホロカトマムトンネル		2.0												7 (上り側)	ホロカトマムトンネル														8 逆転運搬		224.9													9 本体(トマムT)導入道路				635.6											10 本体(トマムT)導入道路															11 対向走行分離設置工事用道路							3,220.0								12 一般区事用道路								8,150.0							合計		224.9	2.0	164.9	635.6	1,107.6	3.0	11,370.0	2,879.1	4,690.1	4,690.1	4,690.1	3.0	3.0
	番 号	正誤区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		番号	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	項目番号	12-(7)	12-(8)	14-(9)	15-(1)	15-(5)	15-(6)	18-(2)	18-(3)	18-(4)	18-(5)	18-(6)	18-(7)	18-(8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	機械上	避難用荷物防護T	マルチラングT	防護柵	立入禁止標	立入禁止標(積込入)	機材封印T	荷物封印T	荷物封印R	荷物封印R	荷物封印T	荷物封印R	荷物封印T	荷物封印R																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	名称又は類似	A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	単体式の項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	単位	m ²	m ²	m ²	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	1 本体(下り側)	(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)			164.9		1,107.6	3.0							3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	2 ワンクリートブロック施工	(STA. 962-28.56~STA. 962-28.30)													3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	3 開削T	(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	4 (底面)T																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	5 (底面)R																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
6 (上り側)	ホロカトマムトンネル		2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
7 (上り側)	ホロカトマムトンネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
8 逆転運搬		224.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
9 本体(トマムT)導入道路				635.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
10 本体(トマムT)導入道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
11 対向走行分離設置工事用道路							3,220.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
12 一般区事用道路								8,150.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
合計		224.9	2.0	164.9	635.6	1,107.6	3.0	11,370.0	2,879.1	4,690.1	4,690.1	4,690.1	3.0	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
正	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番 号</th> <th colspan="14">正誤区分</th> </tr> <tr> <th>番号</th> <th>103</th> <th>111</th> <th>115</th> <th>116</th> <th>117</th> <th>148</th> <th>149</th> <th>150</th> <th>151</th> <th>152</th> <th>153</th> <th>154</th> <th>155</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目番号</td> <td>12-(7)</td> <td>12-(8)</td> <td>14-(9)</td> <td>15-(1)</td> <td>15-(5)</td> <td>15-(6)</td> <td>18-(2)</td> <td>18-(3)</td> <td>18-(4)</td> <td>18-(5)</td> <td>18-(6)</td> <td>18-(7)</td> <td>18-(8)</td> </tr> <tr> <td>機械上</td> <td>避難用荷物防護T</td> <td>マルチラングT</td> <td>防護柵</td> <td>立入禁止標</td> <td>立入禁止標(積込入)</td> <td>機材封印T</td> <td>荷物封印T</td> <td>荷物封印R</td> <td>荷物封印T</td> <td>荷物封印R</td> <td>荷物封印T</td> <td>荷物封印R</td> <td>荷物封印T</td> </tr> <tr> <td>名称又は類似</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単体式の項目</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単位</td> <td>m²</td> <td>m²</td> <td>m²</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>1 本体(下り側)</td> <td>(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)</td> <td></td> <td></td> <td>164.9</td> <td></td> <td>1,107.6</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>2 ワンクリートブロック施工</td> <td>(STA. 962-28.56~STA. 962-28.30)</td> <td></td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>3 開削T</td> <td>(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 (底面)T</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 (底面)R</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 (上り側)</td> <td>ホロカトマムトンネル</td> <td></td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 (上り側)</td> <td>ホロカトマムトンネル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 逆転運搬</td> <td></td> <td>224.9</td> <td></td> <td></td> <td>635.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 本体(トマムT)導入道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 本体(トマムT)導入道路</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 対向走行分離設置工事用道路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,220.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 一般区事用道路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8,150.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>224.9</td> <td>2.0</td> <td>164.9</td> <td>635.6</td> <td>1,107.6</td> <td>3.0</td> <td>11,370.0</td> <td>2,879.1</td> <td>4,690.1</td> <td>4,690.1</td> <td>4,690.1</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> </tbody> </table>															番 号	正誤区分														番号	103	111	115	116	117	148	149	150	151	152	153	154	155	項目番号	12-(7)	12-(8)	14-(9)	15-(1)	15-(5)	15-(6)	18-(2)	18-(3)	18-(4)	18-(5)	18-(6)	18-(7)	18-(8)	機械上	避難用荷物防護T	マルチラングT	防護柵	立入禁止標	立入禁止標(積込入)	機材封印T	荷物封印T	荷物封印R	荷物封印T	荷物封印R	荷物封印T	荷物封印R	荷物封印T	名称又は類似	A													単体式の項目														単位	m ²	m ²	m ²	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	1 本体(下り側)	(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)			164.9		1,107.6	3.0							3.0	2 ワンクリートブロック施工	(STA. 962-28.56~STA. 962-28.30)													3.0	3 開削T	(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)														4 (底面)T															5 (底面)R															6 (上り側)	ホロカトマムトンネル		2.0												7 (上り側)	ホロカトマムトンネル														8 逆転運搬		224.9			635.6										9 本体(トマムT)導入道路															10 本体(トマムT)導入道路															11 対向走行分離設置工事用道路								3,220.0							12 一般区事用道路									8,150.0						合計		224.9	2.0	164.9	635.6	1,107.6	3.0	11,370.0	2,879.1	4,690.1	4,690.1	4,690.1	3.0	3.0
	番 号	正誤区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		番号	103	111	115	116	117	148	149	150	151	152	153	154	155																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	項目番号	12-(7)	12-(8)	14-(9)	15-(1)	15-(5)	15-(6)	18-(2)	18-(3)	18-(4)	18-(5)	18-(6)	18-(7)	18-(8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	機械上	避難用荷物防護T	マルチラングT	防護柵	立入禁止標	立入禁止標(積込入)	機材封印T	荷物封印T	荷物封印R	荷物封印T	荷物封印R	荷物封印T	荷物封印R	荷物封印T																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	名称又は類似	A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	単体式の項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	単位	m ²	m ²	m ²	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	1 本体(下り側)	(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)			164.9		1,107.6	3.0							3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	2 ワンクリートブロック施工	(STA. 962-28.56~STA. 962-28.30)													3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	3 開削T	(STA. 879-41.25~STA. 879-99.00)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	4 (底面)T																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	5 (底面)R																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
6 (上り側)	ホロカトマムトンネル		2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
7 (上り側)	ホロカトマムトンネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
8 逆転運搬		224.9			635.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
9 本体(トマムT)導入道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
10 本体(トマムT)導入道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
11 対向走行分離設置工事用道路								3,220.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
12 一般区事用道路									8,150.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
合計		224.9	2.0	164.9	635.6	1,107.6	3.0	11,370.0	2,879.1	4,690.1	4,690.1	4,690.1	3.0	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																							